会報

一般社団法人
兵庫県電業協会

HYOGO

2017.1.No.36

一般社団法人
兵庫県電業協会
会報
2017.1.No.36

目　次

1　あいさつ
(1)会長挨拶 …… 1
(2)兵庫県知事挨拶 …… 2
(3)神戸市長挨拶 …… 3
(4)兵庫県まちづくり部長挨拶 …… 4
(5)松本顧問(兵庫県議会議員)挨拶 …… 5
(6)髙田顧問(元神戸市会議員)挨拶 …… 6
2　施設紹介
(1)「兵庫県立こども病院」の電気設備 …… 7
(2)「上筒井小学校・筒井台中学校体育館棟新築工事」の設備概要 … 13
3　技術報告
「エネルギーマネジメントソリューションのご提案」
パナソニック(株) エコソリューションズ社 …… 18
4　会議
(1)通常総会・新年名刺交換会 …… 21
(2)理事会・委員会 …… 25
5　事業報告1(総務委員会関係)
(1)県との行政懇談会 …… 28
(2)地区懇談会 …… 37
(3)行政機関への協会PR活動 …… 38
(4)永年勤続優良従業員表彰 …… 39
6　事業報告2(技術・安全委員会関係)
(1)技術講習会 …… 40
(2)施設見学会 …… 41
(3)1級電気工事施工管理技術検定受験対策講習会 …… 42
(4)安全衛生推進大会 …… 44
(5)こども110番の車パトロール事業、事業所防犯責任者設置事業　47
(6)暴力団追放対策講習会 …… 48
(7)災害対策緊急連絡網情報伝達訓練 …… 49
7　事業報告3(経営委員会関係)
(1)インターンシップの受け入れ …… 50
(2)高校生ものづくりコンテスト審査員の派遣 …… 56
(3)経営講演会 …… 57
(4)県管理道路河川等公共施設愛護活動 …… 58
(5)コウノトリ翔る但馬まるごと感動市への参加 …… 59
(6)JECA FAIR2016第64回電設工業展 …… 60
8　3委員会の平成29年度の主な取り組み …… 63
9　部会・同好会活動
(1)青年部会のページ(青年部会員名簿) …… 64
(2)新生のじぎく会だより …… 69
10　一般社団法人日本電設工業協会の動き …… 70
11　兵庫県の入札・契約制度 …… 71
12　協会の動き
(1)新入会員の紹介 …… 73
(2)受賞おめでとうございます …… 74
(3)会務日誌 …… 75
(4)協会役員名簿 …… 82
(5)会員(正会員・賛助会員)名簿 …… 83
13　編集後記 …… 94

表紙写真「神戸大橋」(兵庫県神戸市)

神戸大橋は、本州側の新港第四突堤と人工島のポートアイランドを結ぶ日本初のダブルデッキアーチ型鋼橋です。
神戸大橋の架かっているところは、多くの船舶が往来するところでもあり船の安全のためにも橋脚を海の中につくらずに橋げたが渡されています。夜間のライトアップされた美しい姿は港の風景を幻想的に演出し、神戸観光の名所ともなっています。

1 あいさつ

新年ご挨拶

一般社団法人　兵庫県電業協会
会　長　小　山　恵　生

明けましておめでとうございます。　謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
皆様におかれましては、ご家族お揃いで健やかな新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。
昨年５月の通常総会におきまして、平井前会長の後を受け、会長の重責を担うことになりました。
会員並びに兵庫県をはじめ関係諸官庁、自治体の皆様には、平素から当協会の運営に格別のご支援、ご鞭撻を賜り厚く御礼と感謝を申し上げます。
昨年８月に行われましたリオデジャネイロ（ブラジル）オリンピック・パラリンピックでは、日本人選手の活躍に感動と元気をイッパイ貰い、続く２０２０年東京オリンピック・パラリンピックに向けた更なる活躍と本格的な景気回復を期待している一人です。
しかし、世界経済を大きく左右するアメリカ大統領選挙が昨年１１月に行われ、意外にも政治経験の無いトランプ氏が選ばれ１月から大統領に就任します。
そして今後、その手腕を問われる事になりますが、結果によっては世界のみならず、日本経済も大きく予想だにしない方向に激変する事が予想されます。
一方、当協会を含む建設業界は、少子高齢化からくる技術者・技能者共に「後継者問題」「若年者の建設離れ」等々『建設産業の担い手確保と育成対策』が問題化し、その対策が喫緊の課題になって来ています。
更に、国交省「社会保険の加入に関する下請け指導ガイドライン」（いわゆる『社会保険未加入問題』）の改訂が４月以降適用されることになりました。
これら電気設備業者を取り巻く経営環境や実務面を含め、非常に複雑多様化してきているのが実情です。
この為、これら諸問題を解決するには、当協会だけでなく上部団体である日本電設工業協会や近畿６電業協会、更には建設業を営む関連団体と連携を取りながら、国土交通省（近畿地方整備局）、兵庫県などに対して、行政懇談会や意見交換会を通じて、適切な指導を仰ぐと共に業界の実態を知って頂く陳情活動も行なっているところです。
ところで当協会は、事業活動の一つに「工業高校生・インターンシップ」の受入れを平成１２年から実施し、これまで延べ７９校７４７人を協会各社で受け入れています。
これ以外にも、数多くの事業を実施し、兵庫県の入札・契約制度の「社会貢献活動」の評価点数を付与される活動も行なっています。
私たち電業協会が一体となって活動すれば、業界の認知度が高まるだけでなく、行政を含めた一般の方々への信用・信頼も高まり、若者の確保や組織の健全化に繋がるものと確信しています。

これからも、独自の活動も取り入れ会員拡大に繋がるよう努力してまいります。
新しい一年が会員皆様および協会にとって大きな飛躍の年となり、兵庫県をはじめ自治体にとって魅力ある、頼れる業界になる事を誓い合って新年のご挨拶といたします。

～兵庫の未来を切り拓く～

兵庫県知事

井戸敏三

新年あけましておめでとうございます。

近年の世界協調の流れが、今年、大きく変わる可能性があります。特にアメリカの新体制の動きやイギリスのＥＵ離脱交渉、原油等資源価格の動向、これらに伴う為替の不安定化などが懸念されます。先行きの不透明感が高まる中、いかなる情勢の変化にも対応できるよう、足元を固めなければなりません。

国内では、少子高齢化に対応した社会システムの構築が待ったなしの課題です。日本全体の活力を低下させる東京一極集中にも歯止めをかける必要があります。

人口が減少し、少子高齢化が進もうとも、安定し、活力を保ち続ける地域を創っていかなければなりません。地域創生の取組を軌道に乗せていくことが今年の県政の大きな課題です。

第一は、安全安心の確保。福祉、医療の更なる充実により、2025年問題に挑み、安心して暮らし続けられる地域を創りましょう。防災・減災対策を着実に推進し、来るべき災害への備えに万全を期しましょう。

第二は、県民の活躍促進。高齢者、障害者、女性、若者などすべての県民が能力を発揮できる環境を整えるとともに、教育の質を高め、ふるさと人材の確保を進めましょう。

第三は、産業の活力増進。更なる企業集積に取り組み、新事業展開や起業を後押ししましょう。また、農林水産業を成長産業と位置づけ、イノベーションを興しましょう。

第四は、交流の拡大。交流人口の増加で地域に賑わいを生み出しましょう。兵庫五国の多様な資源に磨きをかけ、国内外から人が集う地域を創りましょう。

1868年の兵庫県発足から150年の節目の年が近づいてきました。

今こそ、これまでの兵庫の歩みを振り返り、次の一歩の足がかりとなる新たなビジョンを描くときです。そして、県民の皆さんの夢と地域への思いを結集し、兵庫の未来を切り拓く。さあ、新しい地域づくりのステージへ、ともに一歩を踏み出しましょう。

ふるさとの 発展めざす 地域づくり 一人ひとりの 決意に依らん

新年に寄せて

神戸市長
久元喜造

新しい年を迎えるにあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

兵庫県電業協会におかれましては、平素より神戸市政に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

平成29年1月1日、神戸港は、開港から150年の節目を迎えることとなりました。そこで、神戸市では、開港150年記念事業として、神戸港での多彩な行事や港の利用拡大につながる事業を行い、神戸の魅力を広く内外に発信してまいります。市民の皆さまに港に対する親しみを深めていただく機会でもありますので、沢山の方々にご参加いただきたいと考えています。

さて、神戸が将来にわたって安定的に成長を続けていくためには、神戸経済を支え、地域社会を担う若い世代の人たちに、神戸で住み続けていただけるような都市環境を整える必要があります。

そのため、企業や大学等との連携を緊密にし、新たに社会人となる人たちが神戸で魅力のある仕事に出会えるチャンスを増やすのをはじめ、子育てがしやすい環境整備や、学校教育の充実などの重要な課題に引き続き取り組んでまいります。さらに、身近で便利な公共交通網の整備や災害への備えなど、市民の皆さまが、いつまでも安心して暮らすことができるまちづくりを進めてまいります。

また、神戸に関する情報を積極的に発信することも重要だと考えています。連続テレビドラマ「べっぴんさん」の放映を契機に神戸への注目が高まっており、地元企業におきましても、神戸で長年培われてきたものづくりの質の高さを発信する取組みが始められています。この機運を活かして、神戸の街やくらし、文化などの持つ魅力を全国に発信してまいります。

これらの施策をこれまで以上にスピード感をもって推進し、着実に神戸の総合力を高めてまいりますので、今後も市政に対し、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

末筆ではございますが、平成29年が皆さまにとって素晴らしい一年となりますことをお祈りいたします。

新年ご挨拶

兵庫県まちづくり部長
小　南　正　雄

謹んで新年のお慶びを申し上げます。平素は、兵庫県政、とりわけまちづくり行政の推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は熊本、鳥取で大きな地震がありました。阪神・淡路大震災の被災県として、本年も震災から学んだ教訓を内外に広く発信するとともに、南海トラフ巨大地震等に備えた防災・減災対策を推進する必要があります。また、地域創生の取組を進め、兵庫県の活性化を図っていかなければなりません。このため、「安全・安心」、「環境との共生」、「魅力と活力」、「自立と連携」の４つを柱にまちづくりを推進していきます。

まず、一つ目の「安全・安心」として、第一に、住宅の耐震改修への支援や耐震化の意識を高めるための啓発活動を強化するなど住宅の耐震化を進めていきます。あわせて、ホテル・旅館等の多数利用建築物についても耐震化を支援していきます。第二に、福祉のまちづくり条例に基づくバリアフリー整備基準に適合した施設整備を進めるとともに、鉄道駅舎のバリアフリー化など公共交通バリアフリー化を推進していきます。第三に、ひょうご県営住宅整備・管理計画に基づき適切な県営住宅の整備・管理を進めていきます。

二つ目の「環境との共生」については、第一に、県民緑税を活用し、住民団体等が行う緑化活動に加え、公園庭の芝生化や大規模な都心の緑化を支援していきます。第二に、県立都市公園の持つ自然環境・景観・スポーツ・文化など多様な資源を生かした利活用を進めていきます。第三に、長期優良住宅や低炭素建築物の認定に取り組むとともに、建築物総合環境性能評価手法による建築物の環境負荷低減を進めていきます。

三つ目の「魅力と活力」については、第一に、三宮周辺について民間開発を促進し、兵庫の玄関口にふさわしい国際競争力のある魅力的な街となるよう、神戸市とともに取り組んでいきます。第二に、地域の活力低下が認められる市街化調整区域において、地区計画制度や特別指定区域制度を適切に活用し、企業の進出、県内への移住促進など計画的なまちづくりを支援していきます。第三に、インスペクションの普及・啓発を図り良質な既存住宅の流通を促進するとともに、空き家の利活用による地域の活性化を推進するため空き家の改修費用等の一部を助成していきます。

四つ目の「自立と連携」については、第一に、高齢化による地域活力の低下や空き家・空き地の増加が懸念されるニュータウンにおいて、兵庫県ニュータウン再生ガイドラインを活用し、地域や市町が実施する再生に向けた取り組みを支援していきます。第二に、オールドニュータウンの再生モデルとして明舞団地のセンター地区再生事業等を推進していきます。

本年も、直面する課題をしっかりと捉え、成熟社会にふさわしい“まちづくり・住まいづくり”に取り組んで参りますので、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
最後になりましたが、新しい年が皆様にとって充実した素晴らしい年となりますことを心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

兵庫県議会議員
松　本　隆　弘
（当協会顧問）

新年あけましておめでとうございます。

皆様にはご家族お揃いでお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、電気は普段当たり前のように使われていますが、電気が点く、その有難さは昨年４月の熊本地震のみならず災害の度に思い起こされます。協会顧問として、電気の持つ社会的使命の大きさを改めて反芻すると同時に、それを支える会員各位のなお一層のご発展を願ってやみません。

私自身は、昨年４月、兵庫県議会自由民主党議員団の幹事長に就任し、具体的な取組みがスタートした兵庫の地域創生戦略の推進に邁進してきました。この戦略は､少子高齢化の進展や人口減少、東京一極集中の是正等の構造的な課題に対応し、将来にわたっての活力ある地域社会の構築に向けた道筋を示すものですが、解決すべき課題は多様であり、それを俯瞰してどう道筋をつけていくか、自民党県議団として効果的な事業実施に貢献していきたいと念じております。

県議会活動においては、産業労働常任委員会委員として、雄県兵庫の産業力、人材力、国際力をいかに強化し、産業の活性化や雇用の創出、そしてどんな政策展開を行うべきかを考え、県政への目配りをしてきました。中小企業振興条例に示される基本的施策の実現にも大いに意を用いていきます。

アメリカの新大統領就任に象徴されるように、国際的には大きなパラダイムの転換が行われつつあるのではないかとの感も持ちますが、地方政治に身を置く立場からは、まさしく自らの足元をしっかり見つめ直し、県内各地域がそれぞれに活力を高め、成熟社会にふさわしい地域個性の発揮に繋げていけるよう誘導して参りたいと考えております。

その基盤となる社会資本の整備には、電気設備の専門家集団である会員各位の社会的な役割がなお一層高まってくるでしょう。協会顧問として、共に手を携え、電設業界のますますの発展に尽力いたしたいと念じております。

改めて兵庫県電業協会の今後に大いに期待を申し上げ、そして関係の皆様方のご健勝とご多幸を祈念し、新年の挨拶といたします。

新年ごあいさつ

元神戸市会議員
髙　田　　巖
（当協会顧問）

あけましておめでとうございます。

ご家族のみなさん、従業員のみなさん、そのご家族のみなさんともどもに、素晴らしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年中は、公私に亘り大変お世話になりました。本年も変りませぬご指導、ご厚誼の程よろしくお願いいたします。

昨年は、熊本の地震を始め、全国各地で種々の自然災害があり、世界でもニュージーランドの地震等々数多くの災害がありました。また、博多駅前道路の陥没や高速道路の落下事故、トンネル内の交通事故、世界でもテロや内戦など、人為的な事故等暗いニュースも多々ありました。

一方嬉しい出来事もありました。リオのオリンピック、パラリンピックで、予想以上のメダル獲得や、宇宙飛行士の成功裡の生還、ノーベル賞の日本人受賞等々がありました。

経済面では「良くなりつつある」と云われながらも、内閣府の発表でも、企業の設備投資「民間需要」は足踏み状態と下方修正され、日銀も厳しい評価をしています。特に中小企業の経営は人材確保ともあわせ、大変苦労の多いことではないかと思っております。

こんな時こそ協会がリーダーシップを発揮して、会員企業に施すことが出来ないかと思うのです。

先日テレビで国産ジェット機の納入が遅れ遅れになる理由として、部品の多くがアメリカからの輸入であるからなので、国内に工業団地を持ち、各部品をそこで製作しようとすることが報じられていました。

そのことを協会に取入れるとするならば、協会が元請け企業となり、各企業は得意とする部分を担当し、事業のウイングを拡大するというようなことにならないか。そして結果として、加盟企業にメリットがあり、加盟を希望する企業が増大するのではないか。こんな初夢を期待するのです。

夢が現実のものとなるよう、協会のリーダーシップ、関係ご当局のご指導、お力添えをお願いいたします。

本年が関係ご当局、協会、会員各企業さまにとりましても、更なる発展の年となりますこと、併せて、ご家族のみなさん、従業員のみなさんともども、ご健勝でお過しの年となりますことをご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

2 施設紹介

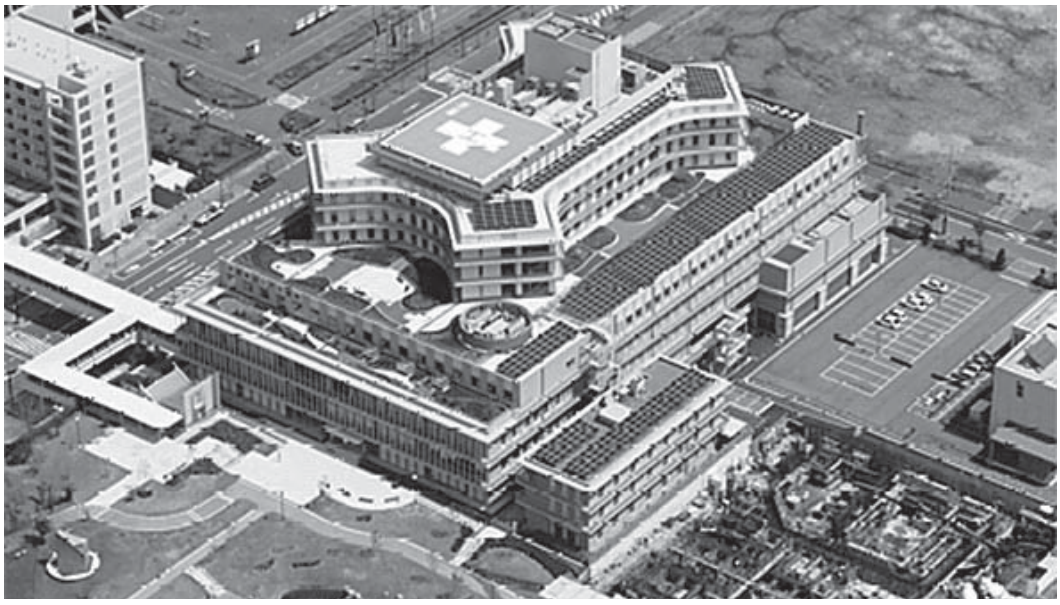
「兵庫県立こども病院」の電気設備について

兵庫県県土整備部住宅建築局設備課　知加良 真太郎

1．はじめに

「兵庫県立こども病院」は、既存病院の老朽化及び医療機能の強化・拡充のため、須磨区から医療機関が集積する中央区のポートアイランドへ移転新築して、平成 28 年 5 月に開院しました。

一般の医療機関では対応困難なハイリスクの妊婦や胎児・新生児に対応する総合周産期母子医療センターと、より広範囲から重症の救急患者を救急ヘリを利用して受け入れて、小児 3 次救急医療を提供できる、県内唯一の小児・周産期医療の専門病院として整備しています。



【南西上空から見た外観】

2. 病院の概要

【建築概要】

所 在 地：神戸市中央区港島南町 1 丁目 6 番 7
主要用途：病院
敷地面積：11,236.50㎡
延べ面積：41,324.15㎡（ﾌｧﾐﾘｰﾊｳｽ棟を含む）
構造規模：鉄骨造 一部鉄骨鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造・
　　鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造　免震構造
階　　数：地下 1 階、地上 7 階、塔屋 3 階
駐車台数：約 480 台（南公園駐車場を含む）
総事業費：約 211 億円

【病院概要】

病 床 数：290 床
［小児一般病棟］
一般 152 床、集中治療系 (CICU,HCU,ICU)36 床
［総合周産期母子医療ｾﾝﾀｰ］
産科病床 26 床、集中治療系 (NICU,GCU,MFICU)57 床
［小児救急医療ｾﾝﾀｰ］
救急病床 11 床、集中治療系 (PICU,SICU)8 床
手 術 室：10 室
診療科目：27 科目

3．施設整備のコンセプト

施設整備にあたっては患者が快適で安全に過ごせる空間を提供できるよう、「安全性・信頼性の高い設備システムの採用」「自然環境への配慮」「安心できる医療環境の提供」をコンセプトに設計及び施工を行いました。（【設備計画の概念図】参照）

（1）安全性・信頼性の高い設備システムの採用

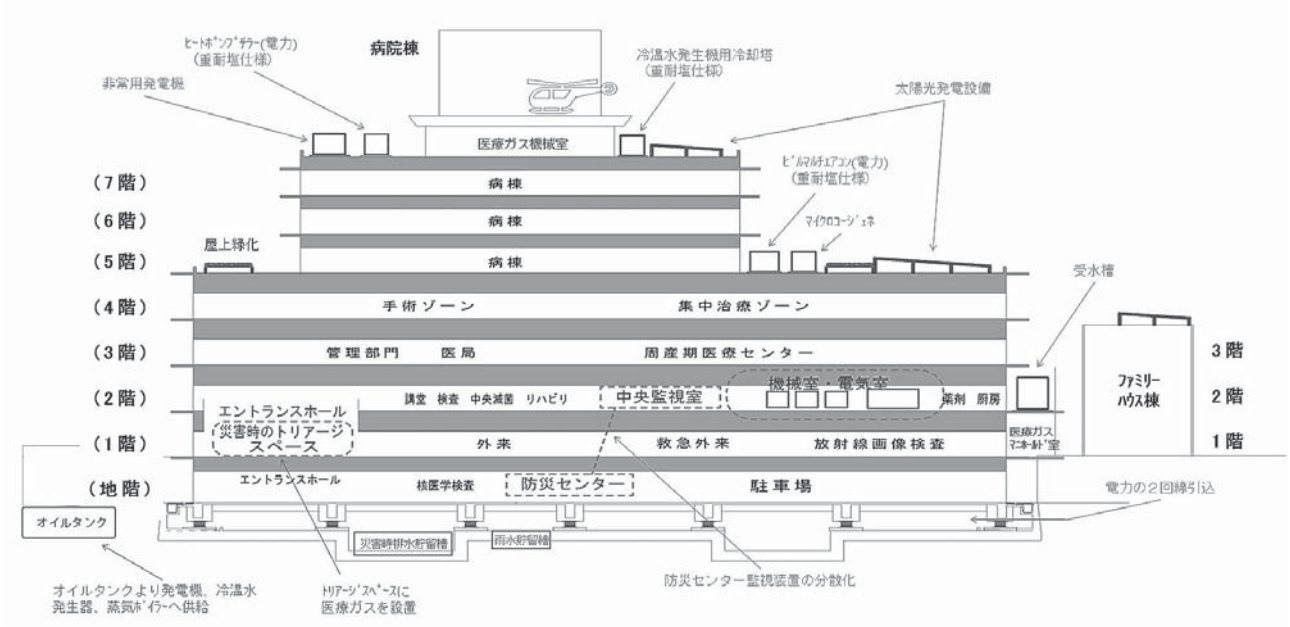
電力の途絶対策として本線・予備線の２回線受電方式を採用し、非常用発電機と無停電電源装置を設置しました。また、受変電設備や中央監視設備等の主要装置は地上３階に設置し、浸水災害発生時でも最低限の病院機能を維持できるよう配慮しました。

（2）自然環境への配慮

ＬＥＤ照明など省電力器具、センサーによる点滅･減光制御、高効率機器の採用のほか、エネルギー管理システムや太陽光発電設備の導入により省エネルギー化を図りました。

（3）安心できる医療環境の提供

非常用発電機において３日間連続稼働が可能な地下埋設燃料タンクを設置するとともに、燃料用ポンプは浸水を考慮して油中ポンプを採用しました。



【設備計画の概念図】

4．主な電気設備の概要

（1）受変電設備

受電方式は本線・予備線の高圧２回線受電とし、電気室は津波等による浸水被害を直接受けない地上３階に設置しています。

また、変圧器の故障時や受変電設備のメンテナンス時には停電範囲を最小限とするため、重要負荷系変圧器の２次側には一般負荷系より給電可能なバックアップ回路を設けています。

（2）発電機設備（非常用自家発電設備）

大規模災害時など電力会社からの電源供給が断たれた場合でも医療行為が継続できるように、防災用負荷に加え、照明･コンセントや空調機器（手術室、集中治療室等）など保安用負荷への非常用電源として、自家発電機設備を設けています。

6.6kv750kVA のガスタービン発電機を浸水の影響のない屋上に２台設置し、Ａ重油燃料の補給により 72 時間以上の連続運転が可能です。

（3）電力貯蔵設備

ⅰ）直流電源設備

受変電設備の制御用電源及び非常用照明電源として、補水が不要で維持管理がしやすく経済性にも優れた密閉式シール型据置鉛蓄電池（長寿命型ＭＳＥ）を電気室に設置しています。

また、蓄電池容量は10分間容量で、その後は発電機電源に切り替えるようにしています。

ⅱ）交流無停電電源設備

瞬時の停電も許されない生命維持装置や命に係わる処置を行う重要度の高い医療機器には、無停電電源装置（ＵＰＳ）から電源供給を行っています。

ＵＰＳの容量は100kVA×2台の10分間容量で、その後は発電機電源に切り替えるようにしています。

（4）照明設備

省エネルギー及び節電対策として、すべてＬＥＤ照明器具（ベースライト、ダウンライト、ベッドライト、外灯等）を採用しています。また、トイレや階段には人感センサーを設置し、点滅・減光制御を行っています。

（5）コンセント設備

医療事故を未然に防ぐために一般電源、発電機電源及び無停電電源の区分を明確に行い、電源種別ごとにコンセントの色分け（一般電源：白、発電機電源：赤、無停電電源：緑）を行うことで、誤接続をしないように配慮しています。また、すべてのコンセントについて接地極付を採用し、安全性にも配慮しています。

集中治療室及び手術室等では、「病院電気設備の安全基準」に準じた電源種別・接地方式を採用し、医療行為が安全かつ安定的に行えるよう配慮した設備としています。

（6）ナースコール設備

パソコン型の親機を各病棟のスタッフステーションに設置し、ＩＰ電話システムと連動させて患者からの呼び出しに迅速に対応できるようにし

【電気室】

【エントランスロビー】

【講堂】

【集中治療室】

ています。電子カルテシステムとも連携してＰＨＳ端末へ患者情報を表示することで効率的に業務が行えるシステムとしています。

（7）防災設備

火災の早期発見、初期消火及び避難誘導を円滑に行えるよう、自動火災報知設備･防排煙制御設備･ガス漏れ警報設備を設置しています。3階の中央監視室に受信機と総合操作盤、1階の防災センターにも副受信機と総合操作盤を設置して、２ヶ所で対応可能とすることにより、高い信頼性を確保しています。

ⅰ）自動火災報知設備

受信機・副受信機の設置に加え、火災発生時に電話回線により消防機関の呼出・通話ができる火災通報装置を中央監視室、防災センター、各スタッフステーションに設置することで、迅速な対応が可能なシステムとしています。

ⅱ）非常放送設備

非常・業務兼用のアンプ主装置を3階中央監視室に設置し、自動火災報知設備と連動した自動放送に対応しています。また、1階防災センターには非常用遠隔操作器及びリモートマイクを設置しています。

【スタッフステーション】

（8）ＩＴＶ設備

外部出入口、病棟内の各所にＩＴＶカメラを設置し、1階防災センターのモニターにて常時監視を行うほか、手術室の状態は手術スタッフステーションで確認できるシステムとしています。監視

【手術室】

カメラの映像は、ハードディスクで約一週間分を録画できるようにしています。

（9）電話設備

電話引込を２ルートで行い、メタル及び光ケーブルの異種配線を採用することで信頼性を高めています。ＩＰ対応型の電話交換機とし、ナースコール設備と連動させており、各スタッフのＰＨＳで患者からの呼出に迅速に対応できるシステムとしています。

【病室】

（10）太陽光発電設備

再生可能な自然エネルギーの有効利用と省エネルギー化を図るため、病院棟の屋上やファミリーハウスの屋根等に太陽光発電パネル（発電容量130kW）を設置し、発電した電力を病院内で有効活用しています。

【プレイルーム】

5．おわりに

県立こども病院は、多くの医療施設が集積するメディカルクラスターに立地し、隣接する高度医療施設と連携してより高いレベルの医療を目指しています。このため医師やスタッフの新しい病院設備に対する要望も高いなか、電気設備工事及び受変電・自家発電設備工事等の施工者の方々に尽力いただいた結果、無事完成させることができました。

ご協力いただきました工事関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

【設備概要】

・電気設備

受電方式：6.6kV 本線・予備線２回線受電方式

変圧器容量：10,450kVA(動力 6,950kVA・電灯 3,500kVA)

予備電源：非常用ガスタービン発電機 6.6kV、1,500kVA(750kVA × 2 台)、太陽光発電設備 130KW

・空調設備

空調方式：外調機＋ファンコイル、外調機＋空冷ＨＰパッケージ方式、GHP エアコン

熱源：ガス吸収式冷温水発生機 (1055kW × 2 基)、空冷 HP モジュールチラー (温水 150KW × 2 基＋冷温水 150KW × 5 基)、ﾏｲｸﾛｺｰｼﾞｪﾈ (35kW × 3 基)

・衛生設備

給水：受水槽＋高架水槽方式 (３日間の水量確保)

給湯：中央給湯方式 (蒸気ボイラー (2000kg/h × 2 基＋貯湯槽 (3m3 × 2 基)

排水：汚水・雑排水分流方式（免震ピット下に災害時排水貯留槽）

・防災設備

消火：スプリンクラー設備、連結送水管設備、ダクト消火設備 (厨房)、移動式粉末消火設備、消火器、窒素ガス消火設備、泡消火設備、自火報設備、非常放送

排煙：機械排煙・自然排煙

・昇降機設備

乗用：13 人乗 × 1 基、15 人乗 × 3 基、26 人乗 × 1 基

寝台用：15 人乗× 2 基、人荷用：13 人乗× 1 基、26 人乗× 2 基

非常用：24 人乗× 1 基、33 人乗× 1 基

小荷物専用：1 基

・特殊設備

気送管設備、ナースコール設備、中央監視制御設備、無停電電源装置、監視カメラ設備、入退室管理設備、音声ガイド設備、雷保護設備、医療ガス設備 / 酸素、笑気、治療用空気、吸引、非治療用空気、排水処理 / 感染系、検査系、RI 系、高温系、雨水再利用設備、床暖房設備、厨房器具設備

・都市ガス設備

中圧ガス：熱源用

低圧ガス：主厨房、調乳

【施工体制】

○設計・監理

兵庫県県土整備部住宅建築局営繕課・設備課

株式会社 内藤建築事務所

○工期

2013 年 9 月～ 2016 年 1 月

○施工

[建築工事]

大林・鴻池・大鉄特別共同企業体

[電気設備工事]

関電工・銭屋電機・サン電設特別共同企業体

[受変電・自家発電設備工事]

西部・ワタナベ特別共同企業体

[空調設備工事]

三晃・圓奈・池水特別共同企業体

[衛生設備工事]

斎久・三神・三樹ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ特別共同企業体

[昇降機設備工事]

東芝エレベーター株式会社

[ガス設備工事]

大阪ガス株式会社

[太陽光発電設備工事]

伊丹産業電気工事株式会社

『上筒井小学校・筒井台中学校体育館棟新築工事』の設備概要

■ はじめに

上筒井小学校（S25 ～ S53 築）、筒井台中学校（S32 築）は敷地が狭小で、校舎の老朽化が進み、耐震性能も不足することから、神戸市内で初めて小中一体型の改築を行い、防災性能の向上とともに児童・生徒の生活・学習環境の向上、小中連携教育の推進を図ることを目的にしています。

■ 建物概要（体育館部分）

所在地：神戸市中央区野崎通 1 丁目 1-2 及び 3
敷地面積：26,193.41㎡
建築面積：体育館棟部分 1,548.58㎡
（全体 4,243.31㎡）
延床面積：体育館棟部分 3,792.41㎡
（全体 12,803.78㎡）
構造・規模：RC 造 （一部鉄骨造） 6 階建
建物用途：小学校、中学校 （体育館）
工事期間：平成 26 年 6 月～平成 28 年 7 月

■ 施設計画

体育館棟はすでに完成している新校舎棟と渡り廊下で接続されており、建物の 1 階部分に小学校給食室と中学校配膳室を配置し、2 階は小学校アリーナや近隣住民が使用するクラブハウスを、3 階は中学校武道場、5 階は中学校アリーナを配置しています。アリーナは 2 層構造となっており、プレストレストコンクリート工法を採用することで梁せいを抑えながらアリーナの大スパンを確保しています。また、建物高さは、すでに完成している校舎棟と合わせ、建物全体で一体性が取れるように配慮しています。

■ 電気設備

1. 電力引込設備

敷地西側の関西電力柱より構内柱を経由し、６ｋＶ－ＣＥＴ３８ｓｑにて、地下ピットを経由し 1 階のキュービクルまで引込。

2. 受変電設備

キュービクルを体育館棟 1 階に設置し、体育館棟･校舎棟の各電灯･動力負荷に送電。小学校･中学校でキュービクルを共用しているため、単相については中学校・小学校・共用部でトランスを分け、系統の整理を行っている。動力については、トランスを 1 台とし、子メーターにて系統の整理を行っている。

変圧器容量

1φ（中学校）	１５０ｋＶＡ	1台
1φ（小学校）	１５０ｋＶＡ	1台
1φ（共用）	１００ｋＶＡ	1台
3φ	５００ｋＶＡ	1台

3. 太陽光発電設備

体育館棟の屋根に太陽電池アレイ（20kW）を配置。校舎棟 2 階エントランスホールには発電状況表示モニターを設置、小学校職員室にはデータ収集装置を設置。発電した電力は構内で消費し、停電時には照明設備及びコンセント設備の一部に電力を供給している。

4. 照明設備

照明器具に関しては、HF 蛍光灯及びＬＥＤ器具を併用。体育館やトイレの照明の一部に太陽光発電回路を接続し、防災拠点としての機能を強化している。

5. コンセント設備

体育館の一部コンセントに太陽光発電回路を

接続し、防災拠点としての機能を強化している。

6. 放送設備

（体育館・屋外運動場以外は別途校舎棟工事）

別途校舎棟の工事で、放送室にラック型非常業務兼用アンプを設置。小学校・中学校各職員室にラック型非常業務兼用リモコンを設置。小中学校の連携を考慮し、非常業務兼用アンプは小学校･中学校で兼用となっている。スピーカーは、部屋の用途により小学校用・中学校用・共用とそれぞれ配置しており、独立した放送が可能である。

既に校舎棟工事で設置された、音楽室、屋上プールのローカル放送設備に加え、今回工事では新たに小学校・中学校のアリーナにローカル放送設備を設置。

屋外運動場については、レピーター盤を設置し、レピーター盤経由で運動場のスピーカーから放送出来るようにしている。

7. 電話設備

別途校舎棟の工事で、小学校職員室にＰＢＸ設置。今回工事では体育館棟での各所への配管配線、電話機を設置。

8. 構内情報通信設備

既設の校舎棟のシステムに接続されるモジュラジャックを体育館棟の控室、アリーナ放送コーナー、武道場に配置。各所にスイッチングＨＵＢを設置。

9. テレビ共聴設備

屋上にＵＨＦアンテナを設置、各所にテレビ端子を設置。

10. ＩＴＶ設備

デジタルレコーダー、モニターは放送室に設置。小学校・中学校の各職員室のサブモニターを設置。カメラについては、今回工事では西門と南門に門扉を監視するカメラを設置。将来工事で東門を監視するカメラを設置予定。

11. 電気錠設備

各門扉に電気錠を整備し、職員室に制御盤を設置。遠隔操作器は、職員室に設置。

12. トイレ呼出設備

２階の車いす用トイレにトイレ呼出設備を整備。校舎棟の工事で設置されたトイレ呼出表示器は、小学校・中学校の職員室に設置。

13. インターホン設備

各門扉に来校者用のインターホン設備を設置。また調理室用として、検収室入口にインターホンを設置。

14. 自動火災報知設備（別途校舎棟工事）

小学校職員室にＰ型１級受信機を副受信機は中学校職員室に設置。非常放送との連動、エレベータへの移報機能を装備。

■ 給排水・衛生設備

1. 給水設備

水道直結直圧方式。敷地東側道路に敷設の市水道本管から 75 φにて分岐引込し、各所に供給（トイレ、手洗い、シャワー等）。

2. 排水設備

屋内は「汚水」と「雑排水」の分流方式。厨房排水は、グリーストラップを経由して排水。屋外は合流方式。最終敷地内汚水接続桝に接続。敷地東側道路に敷設の市下水道本管（汚水）に放流。

3. 給湯設備

局所給湯方式。貯湯式電気温水器及び瞬間式ガス給湯器（連続出湯を必要とする箇所へ給湯）を設置。各所に供給（トイレ、手洗い、シャワー等）。

4. 衛生器具設備

節水Ⅱ型器具とし、節水性、操作性、衛生面

に優れた器具を使用。
大便器：乳児用大便器、幼児用大便器、洋風大便器
小便器：幼児用小便器、小便器
洗面器：自動水栓
手洗器：自動水栓

5. 消防設備

・屋内消火栓設備
　消火ポンプ、消火水槽、消火補給水槽
・消火器（粉末消火器）
・フード用簡易自動消火装置
　フード（３箇所）部に設置。

6. 厨房機器設備

幼児用給食用に、調理室、配膳車プール、検収室に設置。

■ 空気調和設備

1. 空気調和設備

個別方式による空冷ヒートポンプパッケージエアコン（ＧＨＰ）ビル用マルチタイプ。室内機は天井カセット形、一部壁掛形・床置形。集中リモコンを設置し、集中管理を行う。

2. 換気設備

全熱交換器、消音ボックス付送風機、天井扇を設置。
トイレ等：第３種換気方式
保育室等（居室）：第１種換気方式
調理室等：（フード）第１種換気方式

■ ガス設備

敷地東側道路内の都市ガス本管（低圧）より引込み、瞬間式ガス給湯器、厨房機器、ＧＨＰへ供給。
一般系統、空調系統の２系統

■ 施工体制

発注者　：神戸市住宅都市局建築技術部
　　建築課・設備課
設計　　：坂倉・本保設計共同体企業体
　　㈱新日本設備計画
　　神戸市住宅都市局建築技術部
　　建築課・設備課
工事監理：神戸市住宅都市局建築技術部
　　建築課・設備課
施工会社：
◇建築工事
　(株)四ッ橋組　（1,217,218,320 円）
◇電気設備工事
　東洋電気工事 (株)　（170,602,200 円）
◇機械設備工事
　日新工業 (株)　（111,983,040 円）
◇ガス設備工事
　大阪ガス (株)　（4,978,800 円）

建物外観（南門）

建物外観（西門）

建物外観（運動場側から）

武道場（中学校）

アリーナ（小学校）

アリーナ（中学校）

配膳スペース（小学校）

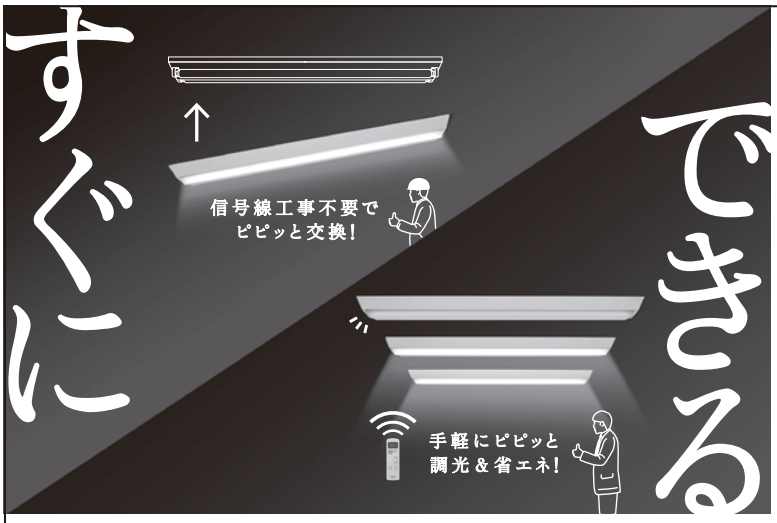
配膳室（中学校）

給食室

電気室

太陽光パネル

室外機置場



Panasonic

一体型LEDベースライト
iDシリーズ
PiPit調光タイプ

PiPit
ハンディライコン

PiPit
ライコン

ピピッと
PiPit調光シリーズ
取り替えるだけで、調光できるLED照明

Panasonic LED

◎お問い合わせ先…パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 近畿営業部
神戸営業所/〒650-0031 兵庫県神戸市中央区東町126番地 住友生命神戸シルクセンタービル4階 TEL.078-333-1006
姫路営業所/〒670-0055 兵庫県姫路市神子岡1-2-1 神子岡エイトビル4階 TEL.079-291-0228

Wonders!
by Panasonic

3 技術報告

お客様の“省エネ活動”をサポートするエネルギーマネジメントソリューションのご提案

パナソニック（株）エコソリューションズ社

1．はじめに

地球温暖化の加速、オイルショック以降の業務部門のエネルギー消費量の増加を受け、国レベルで様々な対策が講じられています。経済産業省が発行した日本における2030年のエネルギーミックスを定めた長期エネルギー需給見通しの中でも、BEMSの普及拡大（2012年度：6％→47％）で、2030年度で電力約50億kWh（原油換算129.4万kL）の省エネ見通しを示しています。

これは、電力、燃料を含めた省エネ量の合計で、LED照明の導入（2012年度：9％→約100％）よりも大きな数字となっており、BEMSによる省エネに大きな期待が寄せられている証拠です。

■省エネルギー対策　業務部門

省エネルギー対策名	導入実績	導入・普及見通し	省エネ量 万kL	内訳		概要
	2012年度	2030年度	2030年度	うち電力	うち燃料	
BEMS BEMSの活用、省エネ診断等による業務部門における徹底的なエネルギー管理の実施	6%	47%	235. 3	129. 4	105. 9	建物内の空調や照明等に関するデータを常時モニタリングし、需要に応じた最適運転を行なうことで省エネを図る技術、及びその他運用改善により省エネを図る（普及率はBEMSの普及率）
LED照明 高効率照明の導入	9%	ほぼ100%	228. 8	228. 8	—	LED・有機EL等の高効率照明を用いた、高輝度な照明技術により省エネを図る ※省エネ量は新築建築物における省エネ基準適合の推進に伴う照明設備の導入による効果（20. 2万kl）を含んでいない

※ 削減見通しは、BEMSの方がLED照明より大きい

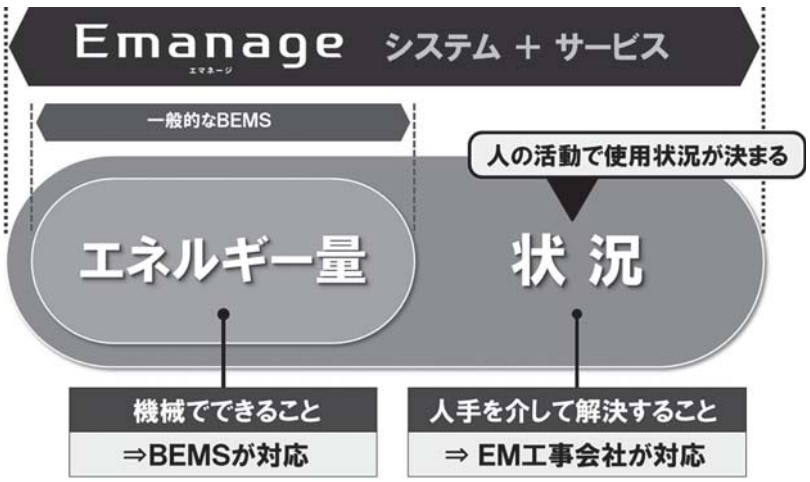
BEMS 導入見通し：6% ⇒ 47%　削減量：235. 3万kL

（LED照明 導入見通し：9% ⇒ 100%　削減量：228. 8万kL）

長期エネルギー需給見通し関連資料より抜粋（平成27年7月：資源エネルギー庁）

2．ＢＥＭＳとは

ＢＥＭＳとは、「Building Energy Management System」の略称で、エネルギーの使用状況などを把握して、省エネを行うシステムです。一般的なＢＥＭＳでは、計測したエネルギー量に基づいて、各種省エネ制御を行います。しかし、その場合、エネルギー量を大きく左右する人の活動状況を考慮していないため、様々な状況に応じた柔軟な対策を講じることができません。当社がご提案するエマネージでは、計測したエネルギー量に加え、人の活動状況を把握した上で実現する最適な省エネ支援をご提供します。



3．エマネージによる省エネ支援

エマネージによる省エネ支援はＥＭ工事会社が実施します。電力の計測・見える化、分析・診断、運用改善といった省エネ活動を、ＥＭ工事会社が継続してサポートしますので、お客様は本業に集中しながら、確実に省エネを行うことが可能です。

また、クラウドサービスは当社が準備致しますので初期投資も抑えられ、セキュリティ対策やデータ管理なども安心してお任せ頂けます。

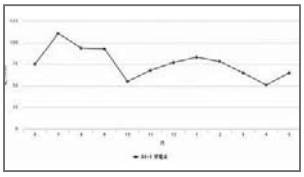
4．計測・見える化、分析・診断

計測した情報はすべてクラウドサーバーに蓄積され、様々なグラフ表示を行うことが可能です。

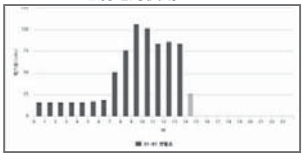
グラフを使った詳細分析に加え、お客様へのヒアリングを行うことで、人の活動状況を踏まえた運用改善、省エネ活動につなげることができます。

デマンドグラフ（30分単位）

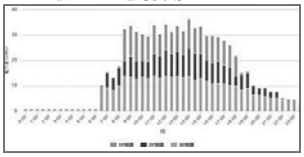
最大デマンドグラフ



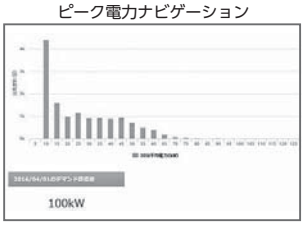
回路別電力使用量グラフ



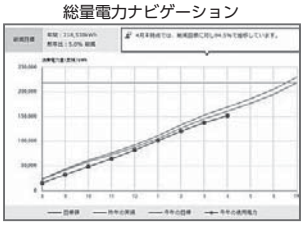
積み上げ電力使用量グラフ



ピーク電力ナビゲーション

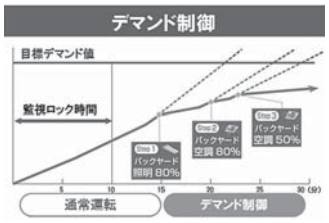


総量電力ナビゲーション

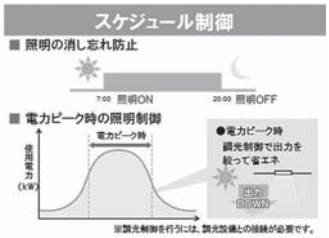


5．運用改善

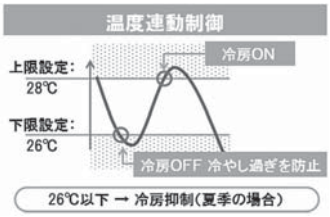
「4」によって導き出した運用改善を実施します。手動でできる運用改善に加えて、照明や空調などのデマンド制御、スケジュール制御、温度連動制御は自動で行うことができます。



段階的に制御を行い、快適性を維持しながら使用電力量のピークを抑えることができます。



消し忘れ防止やきめ細やかな制御を行うことができます。



空調機の温度の上限値・下限値を設定することで、空調機の動作範囲を制限することができます。

6．具体的な納入事例

ある自動車ディーラー様では、店舗のイメージアップ改修に伴う増エネが課題となっておりました。そこでエマネージを導入し、照明のスケジュール制御や空調のデマンド制御を行うことで省エネを実現しています。また、補助金の活用により、初期費用を抑えることにも成功しています。

①ショールームのイメージアップ改修への省エネ対策
（日産自動車仕様の間接照明中心のプランへ）

改修後のダウンライト等の数を検討した結果、ショールームの消費電力が増えることが判明しました。

LEDダウンライトと間接照明を組み合わせ、壁面はiDシリーズウォールウォッシャタイプで照射。

●調光装置ライトマネージャーFXを活用して、来客状況や曜日・時間帯に合わせたきめ細かい自動調光制御で省エネ。

●事務所も執務時間以外は休憩に最適とされる100 lxに調光して省エネ。

サービス工場内にもLED直天井用照明器具を採用。

②空調の自動制御による“省テマ”の実現

お客様の電気自動車の急速充電器利用時の電力ピーク対策として、空調機器の停止を手動で行っていました。

●空調の集中コントローラへEmanageから自動制御。
（室外機のサーモOFFによる間欠運転制御）
ピーク電力、待機電力も同時にコントロール。

③補助金の活用を折り込んだ事業計画づくり

初期の設備改修費用を抑えながら、数年先を見据えた運用ならびに投資計画の必要性がありました。

●平成27年度のエネルギー使用合理化等事業者支援補助金（以下エネ合）に採択。省エネ運用を含めたコスト試算までご提案。

エマネージによる省エネ効果（試算値）

使用電力量			電気料金		
［導入前］	［導入後］	約5.8%削減	［導入前］	［導入後］	約5.6%削減
242,300kWh/年	228,200kWh/年		590万円/年	560万円/年	
14,100kWh/年 削減			330,000円/年 削減		

照明の調光制御、空調室外機の出力制御を実施することで、さらに省エネを実現できる見込みです。

照明	現状：ショールーム、事務所の照明を83%に調光制御 今後：デマンド対策として75%に調光制御
空調	現状：事務所の室外機を5分停止/25分運転の間欠運転 今後：デマンド対策として室外機の運転を停止

導入設備・機器	LED照明器具	約940万円（機器のみ・税抜）	Emanage	約400万円（機器のみ・税抜）※1 約200万円（機器のみ・税抜）（一般的な計測点数で構築した場合）

※1 本納入事例の場合、エネ合のため、計測点数が多くなっております。

【施設概要：ショールーム、事務所、整備工場など　　延床面積：3,400㎡　　契約電力：121kW（導入時）】

7．おわりに

エマネージは、高圧受電で契約電力が500kW未満のオフィスや店舗にお勧めしています。

特に、専任のエネルギー管理者がいない場合には、エネルギー管理をエマネージとEM工事会社にお任せください。

問題発見から運用改善、設備改善まで、お客様の省エネ活動を継続的にサポートさせて頂きます。

4 会議

第 64 回通常総会・新年名刺交換会

［第６４回通常総会］

平成２８年５月１８日第６４回通常総会が開催され、総会を一旦閉会した後、会長等を選定する理事会をはじめ、永年勤続優良従業員表彰など諸次第を執り行いました。また、引き続き、多数の来賓をお招きして総会懇親会が開かれました。

第 64 回通常総会

平井会長挨拶

[第６４回通常総会]

１　開催日時　　平成２８年５月１８日（水）
　　１５時００分～１７時００分
２　開催場所　　生田神社会館　３階　菊
３　出席会員　　１３４社
　　（委任状提出　５９社を含む。）
４　総会進行

当協会関係物故者及び建設業関係殉職者に対し黙祷を捧げた後、平井会長が開会挨拶を行い、議長選出、総会成立宣言、議事録署名人選出に続いて議事に入りました。

（平井会長挨拶）

本日は、現役員の任期満了に伴う役員改選を含め、多くの報告事項、審議事項がありますので円滑な総会運営に会員各位のご協力をお願いいたします。

さて、最近、不正といいますか、自動車の燃費、オリンピック招致に関する資金提供、或いは耐震偽装など様々な問題が毎日のように出てきます。本当に残念なことが次々と起こっており、日本の国がどうなってきているのかとさえ思います。利益を求めるということを余りにも考えすぎている、ということが一つ大きな要因であるのではないかと思います。

利益は、売上から経費を引いて算出されますが、そういった方程式の発想のみにとらわれず、木に例えれば、まず地面を耕し、きっちりと肥料を施し、水をやって育てていかないと良い果実が得られないように、普段から心を引き締め、社員教育をしっかりやって、よりよい成果が得られるような土壌を育んでいくということが何よりも大切であると思います。

我々の仕事は、人の命を預かる仕事です。それでこそ技術力が一層磨かれ、本当にいい

ものを顧客に提供でき、顧客の皆様に喜んでいただくという我々の求めるべき一番大事なことの実現に繋がるものと考えます。

そしてそれは、同時に社員、協力会社、いろんな関係者の皆様が幸せになっていくという形でないとだめなのだろうとも思っています。顧客の皆様の幸せと社員、関係者の幸せを掛け合わせたものが利益になる、という意識を持って仕事に当たるということを改めてみんなで考え、我々の業界からあのような問題が出てこないよう心を引き締めてやっていきたいと思います。

本日の総会は、新しい役員の選任と同時に協会の次の時代に向けて進む道を考えていく機会ともなる大事な総会です。各位のご協力をよろしくお願いいたします。

（議案審議）

報告事項として、第１号報告「平成２７年度事業報告に関する件」、第２号報告「平成２８年度事業計画に関する件」及び第３号報告「平成２８年度収支予算に関する件」の３件の報告が行われ、続いて審議事項である第１号議案「平成２７年度収支決算（案）に関する件」、第２号議案「正会員会費改定の件」及び第３号議案「任期満了に伴う役員改選に関する件」が審議され、いずれも満場一致で可決承認されました。

（義援金拠出の報告）

小山副会長から熊本地震災害に対し協会から義援金２０万円を拠出し、本日の総会懇親会の席上「平成２８年熊本地震災害兵庫県義援金募集委員会」会長の井戸兵庫県知事に贈呈する旨、報告が行われました。

（総会終了宣言）

司会者から第６４回通常総会を終了し、閉会するとの宣言が行われました。また総会の終結に伴い現役員の任期が終了したことがアナウンスされました。

［理事会の開催］

総会の終了直後3階の「梅」において理事会が開催され、会長に小山惠生理事、副会長に前田　潮理事、小坂哲二理事、合田吉伸理事、専務理事に北野信雄理事が選定されました。また総務委員長に大川康太郎理事、技術・安全委員長に栗原直樹理事、経営委員長に藤井洋平理事を委嘱すること及び各委員会の副委員長、委員の委嘱も決定されるとともに地区担当理事が選任されました。また、平井前会長に相談役を委嘱することが決定されました。

理事会を開催

［再　開］

１６時２０分から会を再開し、理事会の結果報告、新会長挨拶に続いて特別表彰に移り、永年にわたり役員を務め、このたび退任された平井伸幸氏、山口節夫氏、寺坂睦博氏、中谷　勉氏、小東敬三郎氏、宮崎和郎氏に対し、小山会長から感謝状並びに記念品が授与されました。

この後引き続き、平成２７年度永年勤続優良従業員表彰、新入会員紹介、青年部会活動報告と会を進行し、最後に前田副会長が運営協力に対する会員への謝辞を述べ、１７時００分に会を閉じました。

特別表彰

永年勤続優良従業員表彰

[総会懇親会]

午後５時３０から同会館４階富士において、井戸兵庫県知事、荒木副知事をはじめ兵庫県及び神戸市等幹部、関係団体代表等の来賓をお迎えし、正会員・賛助会員合わせ１５９名の参加のもと第６４回通常総会懇親会が開催されました。

懇親会の席上、小山会長が挨拶に先立ち井戸知事に熊本地震災害義捐金を贈呈するとともに、新会長としての挨拶を述べ、井戸知事から祝辞をいただきました。

小山新会長挨拶

熊本地震災害義援金を贈呈

（小山新会長挨拶）

先ほどの総会・理事会で会長職を拝命いたしました。皆様方のご協力を心よりお願い申し上げる次第であります。

会長として私の抱負を３点述べさせていただきます。まず、１点目は、会員の増強です。現在の会員数は正会員１４４社、賛助会員２２社の計１６６社ですが、正会員１７０社、賛助会員３０社計２００社を目標に会員増強に取り組んでいきたいと考えております。

入会のメリットをよく言われますが、私自身は、入会してみれば人と人との輪、企業と企業の輪が深まり、会社発展の一助になると感じていただけるものと強く考えております。メリットばかりを求めるのではなく、協会に入り、それを自らアピールし、協会活動に参加するということをまず考えていただきたいと思っており、改めて皆様方に、いわば入会の声かけ運動をお願いするところです。

２点目は、担い手確保問題です。我々の業界も人手不足、技術・技能の継承など切実な問題を抱えております。これらを打開するため、兵庫県高校教育研究会と連携し県下の高校生のインターンシップを受け入れ、また電気設備業界に目を向けてもらおうと今月末に開催される日本電設工業展に高校生を招待することとしています。一方では、兵庫県のご支援で設立されました兵庫県建設業育成魅力アップ協議会や建設業界団体で組織される兵庫県建設産業団体連合会の活動に参画し、同じ問題を共有する立場から担い手確保の問題にしっかり取り組んで行きたいと考えております。

３点目は、協会、業界の認知度アップの問題です。他の建設関連団体と比べますと認知度が非常に低いのが悩みです。ＣＭなどは予算的には困難ですので、元気な電業協会としてイメージしてもらえるよう活動を活性化し、また次世代の経営を担う協会の青年部ともジョイントし、地道に業界の認知度を高める努力をしていきたいと考えております。

［平成２８年新年名刺交換会］

１　開催日時　　平成２８年１月２２日（金）
　　１７時３０分～１９時００分
２　開催場所　　生田神社会館　４階　富士
３　出席者数　　１５２人

井戸兵庫県知事をはじめ、兵庫県・神戸市等関係行政機関の幹部、関係団体代表等の来賓をお招きし、平成２８年新年名刺交換会が盛大に開催されました。

開会に先立ち、生田神社の巫女によるお神楽・豊栄の舞を奉納した後、会長挨拶、井戸知事及び松本顧問（兵庫県議会議員）の祝辞、来賓紹介、国土交通大臣表彰を受賞された前田副会長への受賞御祝い金の贈呈、新入会員紹介、賛助会員紹介と次第を進め、小山副会長の乾杯の発声により和やかな懇親パーティーに入り、出席者の交流を図りました。

豊栄の舞

交流・懇親

「快適」で「エコ」な電気設備を まるごと提案 いたします。
電設資材総合卸・パナソニック代理店
小林電工株式会社
URL：http://www.k-denko.co.jp/

理　　事　　会

当協会では、この１年間に次のとおり１０回理事会を開催し、業務の執行について審議し、決定しました。

平成２７年度第８回理事会

１　開催日　　平成２８年２月１８日
２　開催場所　　協会事務局
３　協議事項
（１）　正会員の入会について
（２）　役員選任に係る内規の改正及び次期役員・委員改選のスケジュールについて
（３）　会費の改定（平成２９年度以降）について
（４）　地区懇談会提出資料について
（５）　顧問・相談役規程の改正について
（６）　県との意見交換会の議題について

平成２７年度第９回理事会

１　開催日　　平成２８年３月１７日
２　開催場所　　協会事務局
３　協議事項
（１）　正会員及び賛助会員の入会について
（２）　平成２７年度永年勤続優良従業員表彰受賞者の決定について
（３）　第６４回電設工業展高校生招待の対応について
（４）　平成２８年度青年部会委託事業について
（５）　平成２８年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
（６）　第６４回通常総会（５.１８開催）の開催次第について
（７）　来賓及び賛助会員への総会懇親会の開催案内について
（８）　平成２８年度理事会の開催日程について

平成２８年度第１回理事会

１　開催日　　平成２８年４月２１日
２　開催場所　　協会事務局
３　協議事項
（１）　第６４回通常総会・総会懇親会の開催について
ア　総会次第及び総会運営
イ　総会の招集及び総会懇親会の案内
ウ　総会議案書
エ　総会懇親会次第
（２）　第２回理事会の開催次第について
（３）　特別表彰について
（４）　平成２８年度会費の納入依頼について
（５）　平成２８年度安全衛生推進大会の開催について
（６）　平成２８年度第１回技術講習会の開催企画について

平成２８年度第２回理事会

１　開催日　　平成２８年５月１８日
２　開催場所　　生田神社会館３階　梅の間
３　協議事項
（１）　会長、副会長及び専務理事の選定について
（２）　委員会委員の委嘱について
（３）　地区担当理事の選任について
（４）　相談役の委嘱について

平成２８年度第３回理事会

１　開催日　　平成２８年６月１６日
２　開催場所　　協会事務局
３　協議事項
（１）　平成２８年度収支予算の補正について
（２）　会員増強対策の推進について
（３）　分離発注陳情方針及び県民局等訪問計画について
（４）　県との行政懇談会の開催について
（５）　平成２８年度安全衛生優良工事表彰受賞者の決定について
（６）　電業協会ロゴマークの使用依頼について
（７）　（公財）兵庫県青少年本部からの協力依頼

について

平成２８年度第４回理事会

１　開催日　　平成２８年７月２１日
２　開催場所　　協会事務局
３　協議事項
（１）　平成２９年新年名刺交換会の開催について
（２）　県との行政懇談会の提案議題について
（３）　平成２９年度政府・兵庫県・神戸市予算編成に対する要望について
（４）　会員増強対策の更なる推進について
（５）　暴力団追放対策講習会の開催要領について

平成２８年度第５回理事会

１　開催日　　平成２８年９月１５日
２　開催場所　　協会事務局
３　協議事項
（１）　正会員及び賛助会員の入会について
（２）　会報ＮＯ３６（２０１７.１.１）の発行方針について
（３）　災害対策情報伝達訓練の実施ついて
（４）　経営講演会の開催要領について
（５）　県建設産業団体連合会と県土整備部との意見交換会の開催について

平成２８年度第６回理事会

１　開催日　　平成２８年１０月２５日
２　開催場所　　協会事務局
３　協議事項
（１）　賛助会員の入会について
（２）　会報ＮＯ３６（２０１７.１.１）の発行について
（３）　平成２９年度以降の会費改定について
（４）　平成２９年度３委員会事業計画（素案）について

平成２８年度第７回理事会

１　開催日　　平成２８年１１月１７日
２　開催場所　　協会事務局
３　協議事項
（１）　平成２９年新年名刺交換会の開催について
（２）　平成２９年５月第６５回通常総会の開催日程について
（３）　県との意見交換会の提案議題について
（４）　（公財）ひょうご震災記念２１世紀研究機構からの協力依頼について

平成２８年度第８回理事会

１　開催日　　平成２８年１２月１５日
２　開催場所　　協会事務局
３　協議事項
（１）　平成２９年新年名刺交換会の進行について
（２）　地区懇談会の開催について
（３）　平成２８年度永年勤続優良従業員表彰について
（４）　第２回技術講習会の開催について
（５）　災害対策情報伝達訓練の実施について
（６）　１級実地施工管理技術検定受験対策講習会受講者の合格率調査について

新役員による理事会開催

委　　員　　会

1　総務委員会

総務委員会は、委員長以下７名（平成２８年５月１８日改選）の委員で組織され、この１年間に９回の委員会を開催し、総会・理事会の開催、会員の入・退会、平成２８年度事業計画・予算、県との行政懇談会等要望活動、地区懇談会の開催、永年勤続優良従業員表彰、会報の作成、会員増強対策などについて計画案の策定等を行うとともに、理事会で決定したこれらの事業を執行しました。

新委員による総務委員会開催

2　技術・安全委員会

技術・安全委員会は、委員長以下７名（平成２８年５月１８日改選）の委員で組織され、この１年間に７回の委員会を開催し、技術講習会、施設見学会、１級電気工事施工管理技術検定受検対策講習会、安全衛生推進大会、安全衛生優良工事表彰、災害対策緊急連絡体制の整備、こども１１０番の車パトロール事業、事業所における防犯責任者の設置、暴力団追放対策講習会などについて計画案の策定等を行うとともに、理事会で決定したこれらの事業を執行しました。

新委員による技術・安全委員会開催

3　経営委員会

経営委員会は、委員長以下７名（平成２８年５月１８日改選）の委員で組織され、この１年間に６回の委員会を開催し、インターンシップ受入、ものづくりコンテストへの特別審査員の派遣、全国規模の電設工業展への高校生招待、県管理道路河川等公共施設愛護活動、但馬まるごと感動市への参加、経営講演会、分離発注の陳情活動、社会保険未加入対策のフォローアップ対策などについて計画案の策定等を行うとともに、理事会で決定したこれらの事業を執行しました。

新委員による経営委員会開催

5 事業報告１（総務委員会関係）

県との行政懇談会

１　日　時　　平成 28 年８月９日（火）
　　10 時 26 分～ 11 時 50 分
２　場　所　　ひょうご女性交流館　501 号会議室
３　出席者

兵庫県県土整備部

県土企画局長	衣笠　達也
住宅建築局長	福本　　豊
県土企画局総務課建設業室長	林　　雅彦
建設業室建設業班長	大植　和人
契約管理課長	竹田　安広
契約管理課副課長	前田　憲輝
契約管理課入札制度班長	山中　貞利
契約管理課契約班長	杉本　智彦
技術企画課副課長	大林　哲也
住宅建築局設備課長	古結　丈司
設備課副課長	古川　詞朗
営繕課副課長兼設備課副課長	井上　英幸
設備課設備技術・企画班長	城嶽　芳朗
設備課同班主任技術専門員	荻野　秀樹
設備課同班主査	藤原　京子

一般社団法人兵庫県電業協会

会　　長	小山　惠生
副 会 長	前田　　潮
副 会 長	小坂　哲二
副 会 長	合田　吉伸
理　事（総務委員会委員長）	大川康太郎
理　事（技術安全委員会委員長）	栗原　直樹
理　事（経営委員会委員長）	藤井　洋平
理　事	立山　欽司
専務理事	北野　信雄

一般社団法人兵庫県空調衛生工業協会

会　　長	山口　敬三
副 会 長	原田　高幸
副 会 長	山口　潤一
理　事（総務委員会委員長）	橋本　白民
理　事（技術環境委員会委員長）	原田　　猛
理　事（広報委員会委員長）	山本　繁之
理　事（経営開発安全委員会副委員長）	山本　正幸
理　事（未来ビジョン委員会委員長）	高井　豊司
専務理事	牟禮　正稔

衣笠局長挨拶

懇談始まる

○ 衣笠県土企画局長　開会あいさつ（要旨）

本日は、行政懇談会にご出席いただき、ありがとうございます。

平素から、県有施設設備工事の整備促進、「兵庫県建設業育成魅力アップ協議会」への参画、県立高校インターンシップの受入などを通じ、両協会の皆様方には多大なご協力いただいておりますこと、厚くお礼申し上げます。

今年の夏は大変暑く、夏の甲子園、リオのオリンピック等の開催により例年にも増して非常に暑い夏になっており、日本中が盛り上がっております。

一方、県においては、３年に１度の行革の見直しということで、本年度は例年以上に多忙な夏を迎えており、また、本年度は地域創生スタートの年ということで、人口減少社会の中でも、元気な兵庫づくりを進めていくための諸施策を積極的に展開しているところです。

併せまして、安全・安心な兵庫のまちづくりを進めるため、県土整備部としても、社会基盤の整備、施設の老朽化対策や耐震化対策等に取り組んでおりますので、皆様方の引き続きのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

本日の日本経済新聞では、建設業に携わる人材が不足しており、特に若年層の入職が少ないということで、建設業界においても人材不足に悩んでいることが掲載されておりました。そのような中、建設業育成魅力アップ協議会においても、会員の皆様から様々な意見を頂戴しまして、様々な取り組みを実施するなどご尽力いただいているところですが、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

本日の行政懇談会では、お互いの意見交換を通じて、日頃の課題について共通認識を深め、少しでも前向きに取り組んでいける有意義な場としたいと考えております。

今後とも県と両協会とが連携して諸問題に取り組み、課題を解決していきたいと考えておりますので、ご支援をよろしくお願いいたします。

○ 主要事業説明

（１）平成 28 年度電業協会事業計画について、小山会長から説明を行いました。（内容省略）

（２）平成 28 年度空調衛生工業協会事業計画について、山口会長から説明を行いました。

（内容省略）

（３）県土整備部設備課発注の平成 28 年度建設工事発注見通し一覧表（７月１日公表）について、古川設備課副課長から説明が行われました。

○ 懇談会議題（意見交換）

１　節電・省エネ・防災対策に繋がる設備予算の確保について

東日本大震災による原子力発電事故の影響等により、国内の原子力発電所がすべて停止し、その後、一部で運転が再開されているものの、厳しい電力需給状況は未だに改善されていません。

県では、省エネ・節電・防災対策を喫緊の課題とし、ＣＯ２削減に向けた省エネ対策などに取り組まれるとともに、県有施設の適正冷房、防災にも配慮した施設の省エネ化改修等を実施されています。

一方、空調衛生及び電気工事業界は、快適な居住空間と、工場などの生産活動に不可欠な施設を提供する使命を果たす一方で、設備の設計、施工、運転・管理から設備の廃棄に至るまでの活動を通じて、化石エネルギーの消費、温室効果ガスの排出、石綿含有物の発生及びフロンガスの放出などを削減又は防止するという大きな社会的使命を負っていると考えています。

このため、県のこのような先見性を持った取組みに感謝しているところでありますが、電力不足や、環境への不安等に陥ることなく、県民が安全に安心して暮らせるよう、引き続き、計画的な環境対策に繋がる設備予算の確保をお願いします。

特に、節電・省エネ・防災対策として、学校などの公共施設のトイレの洋式便器への転換を図るとともに、洗面所・トイレなどへの節水型機器の導入や蓄電池付太陽光発電設備の導入の推進をお

願いします。

また、工事発注にあたっては、分離分割発注による小規模工事の確保や、中小企業者への発注目標率の設定など、引き続き、県内経済の活性化にご配慮をお願いします。

回　答　**設備課**

本県では、平成 26 年３月に「第３次兵庫県地球温暖化防止推進計画」を策定し、推し進めています。また、国がパリ議定書を受け、2030 年度の温室効果ガス削減目標として 2013 年度比で 26% 削減すると提示したことから、本県では現在新たな目標を含んだ計画のあり方を検討しているところです。

創エネ・省エネに係る予算措置としては、住宅用太陽光発電設備やエネファーム、高効率給湯器など家庭用を対象としたものに対して低利融資 (年利１％) や、自治会等の再生可能エネルギー設備導入に対して無利子貸付等を実施するなど、温室効果ガスの削減及び再生可能エネルギーの導入促進に向けた事業を推進しているところです。

設備課においても、省エネ化、自然エネルギー利用、長寿命化に配慮して、施設整備を進めています。今後も県有施設の新築・改修時には、照明器具の LED 化、節水機器の採用、太陽光発電の積極的な導入を進めていくこととしています。

蓄電池付き太陽光発電設備については、県立学校を対象に行っており、平成 25 年度７校、26 年度７校、27 年度８校、本年度は３校ですが、蓄電池付き太陽光発電設備を整備する予定です。

県立学校など公共施設の新築や改修時には、便器の洋式化、人感センサー制御の LED 照明器具に更新するなど、省エネ化機能を付加するようにしています。

新しい施策として兵庫県教育委員会では、今年度から県立学校の長寿命化改修事業を始めております。主な工事内容は、構造躯体の劣化対策、外壁・屋上防水改修、設備機器の更新、省エネ・バリアフリー化改修となっています。ただし、授業を行いながら工事を実施していくという方針となっているので、今年度モデル設計を行い、その工法について検討しているところです。

次年度から本格的な予算化を図り、老朽化対策改修事業を進めようとしており、今後とも電業協会、空調衛生工業協会のご協力が必要ですので、よろしくお願いします。

分離分割発注については、県では既に実施しています。まだ実施していない市町に対しても「県市町建築設備主務者会議」等、機会ある毎に分離分割発注の趣旨を伝えているところです。

また、発注目標率の設定については、県では実施していません。発注見通しを早めに公表することで、皆様に事前に入札情報を伝えるよう努めています。

２　入札・契約制度の更なる改善要望について

（１）設備工事と建築業種の入札時期（発注＆入札）の同時性確保について

一般的ないわゆる箱ものの競争入札は、建築業者が先行で入札を行った後、約１か月後に、電気と空調衛生の入札が実施されています。

このため、現地着工は、どうしても建築業者が先行で実施していることになり、約１か月後に設備業者が現地に入った時は、建築工事の進捗状況によっては初期作業を余裕無く、一気に進めなければならないことがあります。

そこで、このようなことを避ける上で、設備業者への発注・入札について、建築業者へのそれと同じ時期に実施するといった、同時性を確保するようにできないでしょうか、ご検討をお願いします。

なお、このことは、作業工程のゆとりや週休の確保にも繋がるものと考えます。

回　答　**設備課**

提案の趣旨は、当然のことだと考えています。

県では、原則として建築工事、電気工事、管工事は、同時期に着工ができるように入札を実施しています。建築工事が県議会承認案件となる場合は、建築工事が着工できる時期に合わせて入札を行い、電気・管工事が建築工事の工事着工時期と同時になるように調整しています。

ただし、太陽光発電設備工事、昇降機設備工事、並びに既存解体工事を含む建築建替工事など、工事着工時期が建築工事と明らかに異なる場合は、適切な時期に入札を行うように調整しています。

（2）入札時積算数量書活用方式の試行について

国土交通省においては、公共工事の品質確保の促進に関する法律（品確法）の趣旨を踏まえ、平成28年度からこれまで入札参加予定者に公開・提供してきた「積算数量書」を契約事項に組み込み、契約後に積算数量に疑義が生じた際には、発注者にその確認を請求することができるとする「入札時積算数量書活用方式」を試行導入しました。

両協会会員の大半を占める中小企業が応札するような工事は、発注者の示される内訳資料をもとに応札価格を算出するのが一般的でありますので、いわば数量書に対する発注者の責務の明確化となるこの方式には、大いに期待するところであります。

そこで、県では、どのように対応しようとされているのか、お伺いします。

回　答　**設備課**

国土交通省においては、平成28年4月から試行されています。

契約後も積算数量に疑義が生じた場合に受発注者間で協議して、必要に応じて数量を訂正し、請負代金額を変更することを契約事項とするものです。ただし、積算数量書の記載数量は、あくまでも、「契約数量」ではなく、当該数量に基づく施工を求めるものではないとされており、また、現場施工数量に基づいた精算変更を目的とするものではないとされています。

設備課では、入札時の積算数量書は、従来から「参考数量」として扱っています。積算数量書は、内訳数量明細書まですべて公開・提供することにしており、入札参加予定者が数量等に疑義が生じた場合は、入札前に質疑回答期間を設け文書で回答するという方法で、真摯に対応しています。

また、数年前からは、契約後も、当初設計と積算数量等に疑義が生じた場合や、現場施工で変更が生じた場合は、受発注者間で協議し、設計変更も行っています。これらのことから、実質的には、既に国土交通省が試行している趣旨に準じた対応ができていると考えており、現時点では試行の予定はありません。ただし、今後、国が試行を通して、修正等を加えると思われるので、国の動向を注視していきたいと考えています。

（3）工事内訳書の積算業務の省力化について

現在、兵庫県の入札・発注に当たってダウンロードしている工事内訳書は、ＰＣより印刷出力された紙をスキャニングし、ＰＤＦ化されたものがアップロードされています。

このため、大半の業者は、入札参加するに当たって、このＰＤＦ化された工事内訳書のすべてのページについて、一言一句まで入力を行い、エクセル化し、積算工事内訳書を作成しております。

一方、長期にわたる建設投資の減少に伴い、競争が激化したことによる技能労働者の就労環境の悪化や復興需要、東京オリンピック・パラリンピック開催等による建設投資の増加に伴って、建設業界では技術者、技能者等の人材不足に陥っているとともに、極めて厳しい企業間競争にさらされていることから、間接部門の合理化は避けて通れません。

ＰＣから直接ＰＤＦ出力されたデータであれば、市販のＰＣソフトで、エクセルデータに容易に変換でき、工事内訳書の積算業務の省力化を図ることができます。

そのような意味において、業務の省力化を図り、適切に入札に参加できますよう、他の自治体でも実施しているＰＣから直接ＰＤＦ出力された工事内訳書をアップロードしていただくことを要望します。

回　答　**契約管理課**

積算に係る工事費内訳書については、建設工事の入札に際して、見積能力の無いような不良不適格業者の参入を排除するとともに、談合等の不正

行為や、ダンピング受注の排除を図る観点から、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律第12条に基づき、平成27年度から提出を求めているところです。

工事費内訳書の項目については、入札公告の添付書類に記載しているとおり、自己積算を原則としており、提出された工事費内訳書の内容から談合等の不正行為やダンピングの有無の確認をしており、この確認のため、設計書の全ての項目の記載を求めているところです。

工事費内訳書については、本県の電子入札サイトの入札情報サービス（PPI）からダウンロードできるようにアップロードしています。ただ、公開に際しては、金抜設計書の添付誤りや変換ミスを防ぐために、営繕積算システムのデータを直接PDF化したり、エクセルデータそのものではなく、いったん紙に出力したものをPDF化して提供する取扱いをしているところです。

なお、提出していただく工事費内訳書の様式については、任意としており、PPIから出力した金抜設計書に直接記入したものを提出することも可能です。

現在、様々な機関において、電子化がなされていますし、またご要望もいただいておりますので、検討は進めていきたいと思います。

回　答　**設備課**

兵庫県では、過去において、金入りの設計書が一般に公開され、入札中止となるということがあり、その防止策として、金抜き設計書原稿について、紙ベースで一冊の書類として取り扱い、金額が入っていないか、落丁はないかということを担当者、主幹、班長など複数の者でチェックし、その確認済みの金抜き設計書原稿をPDF化して提供しています。この方法が最良のチェック体制と考えています。

設備課としては、今後もリスクを軽減するために、確認済みの紙ベースの金抜き設計書原稿をPDF化する方法をとりたいと考えていますが、他府県の状況も考慮しながら、将来に向けて内部で検討を進めていきたいと考えています。

（4）制限付き一般競争入札における本店等所在地規制の緩和について

昨年の行政懇談会では、『入札の参加条件として、主たる営業所の所在地により入札に参加できる県民局のエリアが規制されます。』との趣旨に対し、行政側の回答は、『制限付き一般競争入札における資格設定の地域要件の基本的な考え方は、登録業者が出来る限り平等に入札参加できるよう、工事場所がある県民局を中心として距離要件では無く、応札可能業者数が適正な数となるように設定しています。』ということでした。

ついては、隣接の県民局・センターの本店等所在地の業者が参加する場合には、『一定以上の社会貢献評価点数』を有していることを入札参加要件とすることで、入札参加業者数を抑制することができると考えられますので、是非、隣接の県民局・センターの本店等所在地の業者が入札に参加することができるよう、ご配慮をお願いします。

回　答　**契約管理課**

制限付き一般競争入札については、各県民局・県民センターの地域要件を設定するにあたり、平成18年度まで行っていた公募型指名競争入札の枠組みに大幅な変動が生じないように配慮しつつ、原則として応札可能業者が20者以上となるようにしてきた経緯があります。

それぞれの地域状況に応じた取扱いの変更については、慎重に対応する必要があると考えております。

回　答　**設備課**

制限付き一般競争入札における資格設定の地域要件の基本的な考え方は、登録業者が出来る限り平等に入札参加できるよう、工事場所がある県民局を中心として、原則２０者以上として、応札可能業者数が適正な数となるように設定することが必要と考えています。また、相互に入札可能とすること（相互乗り入れ）についても配慮しています。

例えば、神戸県民センターと東播磨県民局を同

一地域にすることについては、他地域より入札参加可能者数が多くなり、他地域と格差が生じるため、また、片方の地域だけに乗り入れできることも平等性に欠けるため、同一地域とはしていません。

また、「参加者数が多い地区の社会貢献評価点数を上げる」という意見についても、同等工事でありながら、参加者数が多い地区では社会貢献評価点数が高くて入札参加できないが、他地域では社会貢献評価点数が低くても入札参加できるという不公平な状況が生じ、社会貢献評価点数をその地域のみ高くして、入札参加者数を減らすことは県としては平等性に欠けると考えています。

さらに、建築、電気、機械の工事についても同一地区で発注することを原則としていますが、これについても、それぞれの工種が異なっていても同一地区にしたほうがより不公平感が出ないと考えているためです。

このように、入札参加の平等性を確保することが重要と考えて、現状の方式を進めていますが、今後意見交換を行いながら改善すべき点があれば、改善していきたいと考えています。

（5）労務単価の是正について

兵庫県の平成28年度労務単価において、配管工は１７,８００円、普通作業員は１８,０００円に設定されており、従来と逆転現象が起きています。

技術を持っている配管工の労務単価が、普通作業員よりも安価であるということは考えられませんので、早急に是正していただくことを要望します。

回　答　**技術企画課**

国土交通省および農林水産省では、公共工事の工事費の積算に使用するため、毎年、公共工事に従事する労働者の賃金について、都道府県別・職種別に調査する「公共事業労務費調査」を実施し、この調査結果にもとづいて「公共工事設計労務単価」を決定しているところです。

県の職種別の労務単価については、国、県、神戸市、阪神高速道路㈱、西日本高速道路㈱などが、兵庫県域で発注する工事を対象に、この労務費調査を実施し、この調査結果、つまり、賃金の支払い実態をもとに、国が単価設定を行っております。よって、県が独自に単価設定しているものではないということを、先ずは、ご理解いただきたいと思います。

ご承知のとおり、この労務費調査は、労働基準法にもとづく賃金台帳から調査票へ転記することにより賃金の支払い実態を調べるものです。

ご要望の内容は、配管工と普通作業員の労務単価に逆転現象が起きているため、是正をしてほしいということですが、労務単価は、職種の比較ではなく、職種ごとの賃金の支払い実態にもとづき設定されているということについても、ご理解いただきたいと思います。

その上で、この労務費調査ですけれども、審査の段階で、「就業規則等の提出がない」、「所定労働時間が法定労働時間以内であることが確認できない」などの理由により、調査対象者の約半数の標本が棄却されている状況にあるということも、ご理解いただきたいと思います。

県としましては、こうした実態を踏まえ、この労務費調査において、棄却される標本が可能な限りゼロに近づき、より適切に実態が反映されるように、毎年10月頃に計４回、各地域において実施しています事前の説明会等において、さらに指導を徹底していきたいと考えています。

また、両協会の皆さまには、会員企業の全てが、この労務費調査の意味を十分に理解していただき、適切な取扱いが図られるよう、周知徹底をお願いしたいと思います。

3　若年者の入職促進の取組みについて

（1）週休２日制のモデル試行について

かねてから建設業における大きな問題は、「拘束時間」の長さにあり、若い世代が建設業界を敬遠する一因であるとの指摘がなされてきたところです。

この解決に向け、土木工事では、既に平成

２６年度からモデルケースをつくって試行を始めており、本年３月の意見交換会では、工事着手までの準備期間を置くことができれば、週休２日の取得も可能との評価をしている旨、お聴きしました。

その際、建築においても週休２日の工程管理となるような工事発注の仕方をモデル的に行えるものかどうか、庁内で調整し検討してみたいとのご意見もいただいた次第です。

その後、何らかの進展がありましたでしょうか、お伺いします。

回　答　**技術企画課**

土木工事においては、平成 26 年度における豊岡土木事務所の２件を皮切りに、平成 27 年度は 14 件、今年度は 32 件の週休２日制モデル工事の試行に取り組んでいるところです。

平成 27 年度は、地域の実情にも考慮して、工期的な制約の少ない、砂防･急傾斜といった工事の他、修繕工事などを選定し、今年度は全土木事務所において概ね２件づつモデル工事を実施することとしております。

これまでの結果については、平成 26 年度から 27 年度の２年間の 16 件のモデル工事では、週休２日（４週８休）の達成率は 97％、土日の休日取得率は 89％となっています。しかしながら、この週休日は、当該工事現場の作業は休工となっているものの、現場代理人は事務所で工事書類の作成をしたり、作業員は他の工事現場で作業をしたりと、まだまだ週休２日を達成できたとは言いがたい現実もあります。

このため、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、工事着手前に労働者の確保や建設資材の調達を行うことのできる余裕期間を設定したモデル工事を、平成 28 年度から 38 件実施することとしております。今後の土木工事においては、こうしたモデル工事との組み合わせを行うなど、建設業の担い手確保につながる取り組みを進めていきたいと考えております。

回　答　**設備課**

土木工事は、ほぼ単独工事で自らマスター工程を組めることができることから実施が容易かと思われるが、一方、建築工事においては、建築、電気、機械といった各工事間の調整が要ることから、今のところは、実施は困難であると考えています。

国土交通省の営繕工事においても、週休二日制モデル工事の試行は未実施であり、今後の国の動向を注視していきたいと思います。

しかしながら、週休二日制は若年者の入職促進につながると認識しており、工事の規模や難易度、地域・自然条件等を踏まえた適切な工期設定及び工種間の綿密な工程調整や施工上の課題を解決するために迅速な協議と回答を行うとともに、発注の平準化や工事着手までの準備期間を確保するといった発注上の工夫を検討することなどにより休日を取得しやすくしていこうと考えています。

ただし、土木工事と同じような、太陽光発電設備工事や空調熱源改修工事などの電気又は管単独工事については、現在の仕組みの中で週休二日制を十分実施できると考えています。ただ、受注者の取組みがまず必要かと思いますので、今後期待していきたいと考えています。

（２）「建設業若年者入職促進･人材育成事業補助金」の説明会について

建設業界の人手不足に対応していくためには、若年入職者の確保・女性が活躍できる職場環境の整備が喫緊の課題であり、兵庫県では、今年度、「建設業若年者入職促進・人材育成事業補助金」を創設していただき、感謝しているところです。

ところで、建設業若年者入職促進・人材育成事業補助金（建設企業向け）については、「定時制高校生・通信制高校生を含む若年未就業者」という要件があり、実際に補助金を活用するにあたって、学校にどう話をもっていけばいいのか、また、どのタイミングでハローワークに求人登録したらいいのか等、各企業では分からない点が多々あります。

実際、ある企業が当該助成金を活用するに当たって、ハローワークに相談に行きましたが、

そのハローワークでは、そのような助成金のことは聞いていないと言われ、活用に至っていないのが現状です。

ついては、この補助金の活用に当たって、一度、県の説明会をお願いしたいと思います。

今後も、若年者、女性が働きやすい職場環境づくりについて、引き続き、なお一層の積極的なご支援をお願い申し上げます。

回　答　**建設業室**

定時制高校生等入職促進事業については、先ず事業計画の段階で、事業計画書を出していただくということになっています。現在７社から定時制・通信制高校生等９名を受入れる事業計画書が提出されています。両協会会員からは、２社が事業計画書を既に提出しています。計画書の提出を受け、承認し、順次雇用するという形で進めてもらっています。全体７社、９名のうち、４名については、既に受入れをしたとの報告をいただいていましたが、昨日の時点では、そのうち２名は、通信制高校生ですが、学業に専念する等といった理由で辞めてしまったという状況です。結果として、９名の計画ですがなかなか受入れが進んでいないのが現状です。

定時制高校生・通信制高校生が中心ということで、計画を進めているところですが、単に求人票を提出するだけではなかなか進まないというのが現状ですので、企業から高校へも積極的にアプローチをお願いしたいと思います。

高校側の方も単にアルバイトだということで、生徒の方にも情報が行きませんので、定時制・通信制部会の部会長から、本事業についての協力と、こういう企業から求人の事業計画があがっており、企業から採用の相談が来るので対応をお願いしたいということを周知してもらいました。

このことについては、事業計画書を提出した企業に対して説明し、高校へ行ってくださいと連絡しているところです。

本事業については、第１回目は、６月末まで「定時制・通信制高校生、女性未就業者」を優先的に受け付けるということにしていましたが、７月以降は、さらに「29 歳以下の未就業者」も対象とし、現在、随時、受付を行っております。このことについては、各建設業者団体を通じて周知を行っているところです。

当該事業を活用したいという企業は、個別に雇う前に、事業計画書を提出してもらう必要があります。何か不明な点があれば、個別に相談いただければ、対応させていただきますので、その旨、会員に周知をお願いします。

（３）兵庫県立工業高等学校における設備科の復活について

空調衛生工業協会では、県立工業高等学校における設備科がなくなったことから、インターンシップの受入を中断していましたが、平成２６年度より、県立工業高等学校を訪問し意見交換をするとともに、インターンシップの受入を再開する等、若年者の入職促進に努めているところです。

管工事設備業に高校生を含む若年者の入職率を高めるためには、兵庫県立工業高等学校における設備科の復活が必要ですので、是非、復活していただき、若年者入職の促進を図っていただきたいと考えます。

回　答　**設備課**

所掌している教育委員会高校教育課に確認したところ、武庫工業高等学校において、昭和 44 年から平成 17 年まで設備工業科が設置されていた。平成 15 年に同校と統合し開校した武庫荘総合高等学校でも、東播工業高等学校においても、設備に関する科目をしばらくの間開講していたが、受講希望者数の減少等により、両校において設備に関する科目は開講されなくなったということです。

今後、職業学科においては、スペシャリストとして活躍できる人材を育成することが必要である一方で、少子化による学級減により、多様な学びを提供する学科への統合・改編を検討する必要があり、設備のみに関する新学科の設置については難しい状況です。

このような中、工業科を設置する高等学校では、

積極的にインターンシップを進めています。引き続き、インターンシップの受入や現場見学の機会を多く設けていいただくようご協力をお願いします。

○ 福本　豊　住宅建築局長　閉会挨拶（要旨）

本日は、多岐にわたる多様な議題について懇談をいただき、誠にありがとうございました。

本年４月から初めて両協会の皆様方と懇談する場を設けていただきましたが、やはり顔と顔を突き合わせて、意見交換をさせていただくことは非常に重要なことだなと思っております。

しかし、本日は時間的に制約がありましたので、お互いに砕けたやりとりや協議ができませんでした。ぜひとも、次回は自由に討論できる雰囲気づくりに努めまして、より有意義な会議にできればと思っております。

本日の議題でもとりあげられましたが、業界にとって若者の入職促進と技術力の養成は重要なものとなっており、県としても大きな課題であると認識しています。

新たな課題としては、試行的段階での入札時積算数量書の活用、週休二日制の導入といったものがいくつかありましたが、国の動向を見ながら、県としても今までのやり方を検証しながら、改善方向について検討を進めていきたいと考えています。

また、県有施設の整備については、平成 25 年度国補正予算から緊急防災・減災事業を活用して、耐震化対策を進めてまいりました。平成 30 年度までにはほぼ目標達成ができる目処が立ちました。

次の段階としては、県有施設の整備については、いわゆる計画的な管理、ファシリティマネジメントが重要となっており、行革の中でも検討されることとなっております。計画的な管理には、建築そのものや躯体管理はもちろんですが、建築設備の更新やチューニングにも大きなウェイトを占めておりますので、施策を推進するにあたっては、両協会の皆様方のご協力が是非とも必要となります。

県としては、県民サービスの向上につながる、また、環境にやさしい施設や設備の整備に努めてまいりたいと考えておりますので、ご支援をよろしくお願いします。

懇談会場

地　区　懇　談　会

会長、副会長など協会役員出席の下、協会を取り巻く環境や運営方針を説明し、会員から直接協会運営に対する意見・要望をいただくとともに、会員間の交流を図るため、平成２８年２月から３月にかけて県下各地区で懇談会が開催されました。

懇談会では、事務局から　①協会再生計画及び協会事業の推進状況　②行政懇談会等県への要望活動　③平成２８年度の事業展開　④会員増強対策　⑤兵庫県の入札・契約制度と社会貢献活動　⑥若年者の入職促進対策について説明を行い、協会運営に対する意見、要望について意見交換を行いました。

それぞれの開催状況は次のとおりです。

地区名	開催日時	開催場所	出　席	出席役員等
神　戸 （県外本店を含む）	平成 28 年３月 18 日（金）	神戸市男女共同参画センター	１６	会長、前田副会長、専務理事
阪神南・北	平成 28 年２月 29 日（月）	ホテル「ホップイン」アミング	１０	会長、山口副会長、専務理事
東・中・西播磨	平成 28 年３月 ４日（金）	姫路・西はりま地場産業センター	１８	小山副会長、専務理事
北播磨	平成 28 年３月 14 日（月）	四ツ目旅館	7	会長、専務理事
但　馬	平成 28 年３月 11 日（金）	白菱電気設備㈱会議室	7	小山副会長、専務理事
丹　波	平成 28 年３月 22 日（火）	丹波技能訓練センター	4	山口副会長、専務理事
淡　路	平成 28 年３月 ２日（水）	㈱谷電気会議室	3	

神戸地区懇談会

阪神南・北地区懇談会

東・中・西播磨地区懇談会

北播磨地区懇談会

但馬地区懇談会

丹波地区懇談会

行政機関への協会ＰＲ活動

当協会活動を行政機関に周知するため、協会幹部や地区会員が県民局・県民センター等を訪問し、情報交換を行いながら協会活動のＰＲを行っています。

平成２８年２月に阪神南県民センター、１０月には但馬県民局を訪問し、特に県行政と関連の深い次の項目をはじめ分離発注などについて、行政機関幹部の理解を求めました。

① 県との防災協定の締結に基づく県有施設機能復旧対策応援業務
② 県管理道路河川等愛護活動やインターンシップの受け入れ、こども１１０番の車パトロール事業及び事業所防犯責任者の設置など社会貢献活動実施状況の報告
③ 分離発注の推進

訪問日	県民局・県民センター応対者	協会側訪問者
平成２８年２月２３日	松田阪神南県民センター長 市川西宮土木事務所長	平井会長、山口副会長 小坂理事、専務理事
平成２８年１０月２６日	秋吉但馬県民局長 清澤但馬県民局副局長 松田豊岡土木事務所長	小山会長、田中理事 専務理事、地区会員

阪神南県民センター訪問（平成２８年２月）

但馬県民局訪問（平成２８年１０月）

SWCC GROUP Creating for the Future
さらに安心・安全な暮らしの中に。
本社事務所　〒105-6012　東京都港区虎ノ門4-3-1(城山トラストタワー)　産業電線営業部　☎(03)5404-6973
関西支店　中部支店　北海道支店　東北支店　中国支店　九州支店
昭和電線ケーブルシステム株式会社　www.swcc.co.jp/

永年勤続優良従業員表彰

永年勤続優良従業員表彰は、会員企業に永年にわたり勤務され、勤務成績良好で他の模範となる方を対象に表彰する制度です。

表彰の対象者は、当協会の会員企業に勤務する方（事業主及び家族を除く。）で次の３つの条件を満たす方です。

① 勤務成績良好で、他の模範と認められる者

② 平成２８年１月１日現在において、満４５歳以上で、かつ、会員企業に２５年以上継続して勤務する者

③ 正社員又は週３０時間以上勤務の非常勤の従業員

各会員から推薦のあった候補者を選考委員会及び理事会で厳正に審査の結果、次の５名の方を平成２７年度受賞者として決定し、平成２８年５月１８日（水）第６４回通常総会時に小山会長から表彰状と記念品が授与されました。

（受賞者）

稲垣　浩（栄興電機工業株式会社）、坂本芳樹（ミナト電気工事株式会社）、佐々木安男（東洋電気工事株式会社）、森　健一（株式会社谷電気）、山口太（尼崎電機株式会社）の各氏

表彰式

SANWA
株式会社三和電気商会
本社
〒673-1424
兵庫県加東市中古瀬35−1
TEL.0795-42-2059 FAX.0795-42-2057
E-mail:nds@sanwaden.mewnet.or.jp
加古川営業所
〒675-0038
兵庫県加古川市加古川町木村705−1
TEL.079-426-2059 FAX.079-426-2322
E-mail:kako-sanwa@fuga.ocn.ne.jp
姫路営業所
〒671-2222
兵庫県姫路市青山5丁目7−7
TEL.079-268-2059 FAX.079-268-2057
E-mail:sakanishi@sanwaden.mewnet.or.jp

6 事業報告２（技術・安全委員会関係）

技　術　講　習　会

次代の電気設備業界の中核を担う人材を育成するため、基礎知識・技術から最先端技術までニーズに即した技術講習会を計画的に開催しています。

平成２８年２月は、日頃協会活動にご支援頂いている賛助会員と連携し、また８月には(一社)日本電設工業協会の人材育成支援事業を活用して２コースを実施しました。

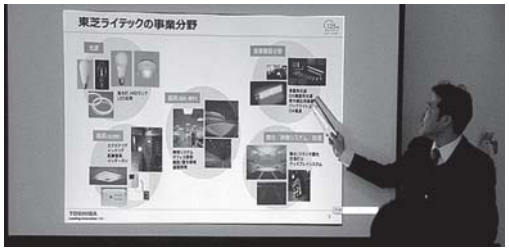
［平成２８年２月講習会］

東芝ライテック株式会社西日本支店と連携し、「ＬＥＤ照明の正しい知識について」をテーマに、同社のＢｔｏＢ向けショールーム「ＣＯ－ＬＡＢ［コ・ラボ］大阪・梅田」において、平成２８年２月１５日に開催しました。

講師は、同支店関西企画担当の方にお務めいただき、ＬＥＤ製品に関連するＪＩＳ規格、照明寿命の考え方、突入電流の起因、非常用照明器具の開発動向、調光制御の技術などについて講義が行われ、代表取締役をはじめ会社で資材や施設営業を担当する幹部社員など１８名の参加がありました。

更に高所までシミュレーションができる昇降天井を備え、実際の照明仕様が体感、実感できるショールーム内で、倉庫、工場、オフィス、店舗などの用途に応じたＬＥＤ照明器具の案内を受け、会員企業が今後の営業活動、事業機会を考えていく上で大いに参考とできる講習会となりました。

開会挨拶



講義の様子

［平成２８年８月講習会］

日本電設工業協会から講師の派遣を受け、「自主検査と現場試験のポイント」をテーマに平成２８年８月２４日神戸市内兵庫県中央労働センターで開催しました。

講師は、株式会社きんでん技術本部安全品質保証部品質保証チームや同社神戸支店品質保証チームの第1線で活躍されている2人の方々にお務めいただき、「電気設備の自主検査」と「電気設備工事の測定・試験」の観点から講義が進められました。

「自主検査」においては、現場内自主検査の計画立案、受入検査から工場立会検査に至る流れ、竣工検査の対象と検査内容が講義され、「測定･試験」では、完成検査のあり方と測定テクニックとしてのクランプ式測定器などの使い方、更には高圧受電設備、各種ケーブルの試験の要点などの講義が行なわれました。

会員企業から参加のあった３９名の受講者にとって、工事の高い品質を保証する上で必要とされる自主検査と現場試験について総合的、体系的に学ぶ機会となりました。

講義始まる

工事事例に即して

施　設　見　学　会

松下幸之助歴史館

企業成長の歴史

世に送り出された製品群

電気設備関連施設などの見学や会員間の交流の促進を図ることを目的として、技術・安全委員会の企画による施設見学会が、４月２２日（金）会員企業１４社、総勢２２名の参加により開催されました。

最初に門真市のパナソニックミュージアム松下幸之助歴史館を訪れました。大正７年大阪市内における松下電気器具製作所創立以来、電気使用の日常化の先導者的な存在として生活の近代化に大きく貢献した松下幸之助の事跡を振り返り、電気設備業界に身を置くものとして、改めて電気使用の歴史に根ざした様々な教訓を得ることを見学の目的としました。

当歴史館では、創業から第２次世界大戦を経、高度経済成長期を通じて世界的な企業に成長していく過程で、世に送り出された多様な電気製品、二股ソケット・ラジオ・テレビ・冷蔵庫・洗濯機をはじめ製品群が製造の歴史を辿れるよう展示され、また映像コーナーやフォトライブラリーでは同氏の考え方や経営理念が紹介されていました。電気設備業界に携わる会員にとっては、いわば自らの歴史を振り返ることにもなり、改めて業界の社会的使命を認識する機会となりました。

次に、西宮市鳴尾浜の朝日新聞阪神工場を訪れました。同工場では、大阪本社からデジタル回線で送られてきた紙面データを製版化し、立体倉庫の巨大な巻取り新聞用紙へ印刷、ベルトコンベアで発送先ごとに自動仕分け・梱包し、輸送トラックへ搭載する等効率的にシステム化された新聞づくりが行われており、日常的に届けられる新聞が生まれてくる過程、そしてこの製作工程に果たす電気設備の役割も学ぶ施設見学となりました。

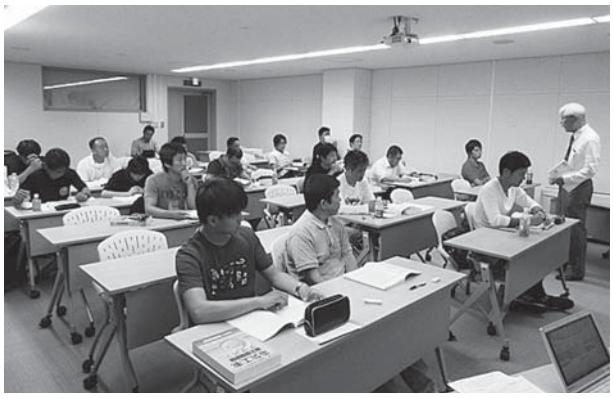
松下幸之助を学ぶ

新聞作りのレクチャー

巨大な新聞用紙

平成 28 年度１級学科及び実地電気工事施工管理技術検定受験対策講習会

開講あいさつ（実地）



講習の様子（実地）

近年、建設工事の施工技術の高度化、専門化、多様化が一段と進展してきており、建設工事の円滑な施工と工事完成品の質的水準の確保を図る上で、施工管理技術の重要性がますます増大しています。

この様な状況に対応して、国土交通省は、建設工事に従事する者の技術力の向上を図るため、建設業法第 27 条に基づく技術検定を実施しています。合格率の低いこの検定試験に対応するため、当協会では１０年前から１級学科及び実地電気工事施工管理技術検定受験対策講習会を実施しています。今年も従業員の皆さんが参加し易いよう、下表のとおり土曜日及び日曜日に開催し、受験対策を支援しました。

なお今回も、会員外に開放し、兵庫県電気工事工業組合組合員企業からも参加がありました。開催状況は次のとおりです。

（学科）

講　習　日		内　　容	場　所	人　員	講　　師
第１回	４月　２日（土）	開講式、オリエンテーション 電気理論、電気機器	兵庫県中央労働センター小ホール	１５名（内会員１２名）	パナソニックエコソリューションズ創研㈱ 田中　英二氏 湯川　　正氏
第２回	４月　３日（日）	構内電力設備			
第３回	４月　９日（土）	発電変電設備、送配電設備 土木・建築関連構内通信設備			
第４回	４月１８日（土）	構内通信設備、機械関連、建設関連法、消防・防災設備			
第５回	４月２３日（土）	消防・防災設備、施行計画、工程管理、品質管理、安全管理	同 ２０１号室		
第６回	４月２４日（日）	電気関連法、労働関連法、その他関連法、終講式			

（実地）

講　習　日		内　　容	場　所	人　員	講　　師
第１回	９月　３日（土）	試験傾向、用語解説、工程表解説 記述問題（解説と注意点）	兵庫県中央労働センター 視聴覚室	１８名 （会員のみ）	学科に同じ
第２回	９月１０日（土）	記述問題添削 （安全・工程・品質管理）			

講義はいずれも午前９時から午後５時まで

講義始まる（学科）

講義の様子（学科）

【 あ ん し ん 】

「損害保険」「生命保険」を通してあらゆる角度から

皆様を取り巻くリスクを分析し「安心」をお届けいたします。

株式会社ベストインシュアランス

〒650-0033　神戸市中央区江戸町 94-2　ファーストプレイスユニオンビル4階

代表電話　078-332-7171　　FAX　078-332-6887

営業時間：午前 9 時～午後 5 時 30 分　（土・日・祝日・年末年始を除く）

ホームページ　http://best-ins.co.jp/　　Mail ：Proagent@best-ins.co.jp

■取扱い保険会社

●損害保険会社

AIU損害保険株式会社・東京海上日動火災保険株式会社・株式会社損害保険ジャパン・三井住友海上火災保険株式会社

日本興亜損保株式会社・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社・富士火災海上保険株式会社

●生命保険会社

大同生命保険株式会社・アメリカンファミリー生命保険会社・損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社・

オリックス生命保険株式会社・東京海上日動あんしん生命保険株式会社・メットライフ生命保険株式会社・

AIG 富士生命保険株式会社・エヌエヌ生命保険株式会社

平成 28 年度安全衛生推進大会の開催

小山会長挨拶

会場風景

平成２８年７月７日（木）午後２時から兵庫県農業共済会館７階大会議室において、平成２８年度安全衛生推進大会が会員１０７名の参加のもと、盛大に開催されました。

この大会は、会員の安全活動を強力に推進し、会員及び従業員の安全意識の高揚と安全活動の定着を図るため毎年実施しているものです。

まず当協会関係物故者並びに建設業殉職者の冥福を祈り黙祷を捧げた後、小山会長の挨拶に続いてご来賓の兵庫労働局労働基準部塩見安全課長及び兵庫県県土整備部住宅建築局古結設備課長からご祝辞を頂戴しました。

兵庫労働局塩見課長挨拶

兵庫県古結課長挨拶

続いて、栗原技術・安全委員長から安全衛生優良工事表彰の選考経過について報告があり、表彰式に移りました。表彰は、国・県・市等から直接受注し、平成２７年度中に完成した県内の工事で、安全管理体制が確立して有効に運営され、工事期間中無事故・無災害で、かつ、施工技術が優秀なものを対象として、１３名の現場代理人に小山会長から表彰状及び記念品が授与されました。

引き続き、出席者を代表して田辺電気株式会社の五島尚行氏が安全宣言を行い、合田副会長の閉会のことばで第１部は終了しました。

表彰状授与

安全宣言

休憩時間を挟んで開催された第２部の安全講話では、中央労働災害防止協会近畿安全衛生サービスセンター専門役（安全・衛生管理士）熊田　彰氏から「ＳＴＯＰ！転倒災害～転倒災害を防ぎましょう～」をテーマに講演をいただきました。講演では国・兵庫労働局で重点事項として取り組まれている転倒防止対策について、ＤＶＤも織り込み、丁寧で分かりやすい説明をいただき、転倒災害防止の重要性について体系的な講話をいただきました。

安全講話

平成 28 年度　安全衛生優良工事表彰受賞者名簿

No.	会員名	受賞者 （現場代理人）	工　事　名	発注者
1	田　辺　電　気　㈱	五　島　　尚　行	朝来市保健センター・南但休日診療所建設工事に係る電気設備工事	朝来市
2	㈱　し　ん　こ　う	三　楠　　仁	上甲子園小学校北校舎改築電気設備工事	西宮市
3	庄野電気工事㈱	久　保　　正　雄	伊丹市立伊丹高等学校体育館舞台機構改修工事	伊丹市
4	新　電　機　工　業　㈱	日　下　部　　誠	布施畑排水管理施設原水流量計更新工事	神戸市
5	オ　ー　ケ　イ　電　設　㈱	梶　川　　義　弘	中央図書館空調設備等更新工事	丹波市
6	ミナト電気工事㈱	小　林　　一　成	西脇小学校太陽光発電設備設置工事	神戸市
7	東洋電気工事㈱	橘　　竜　平	ＲC6.7 バースクレーンケーブル布設他工事	阪神国際港湾株式会社
8	栄興電機工業㈱	藤　田　　和　美	園田小学校北棟改築等工事のうち電気設備工事	尼崎市
9	尼　崎　電　機　㈱	河　辺　　尚　二	武庫川下流流域下水道事業武庫川下流浄化センター次亜塩注入電気設備改築工事	兵庫県
10	西　部　電　工　㈱	宇　田　　真　人	山の学校・森林林業技術センター耐震補強その他電気設備工事	兵庫県
11	中　佐　治　電　工　㈱	足　立　　宗　隆	但馬文教府耐震補強その他電気設備工事	兵庫県
12	藤　井　電　機　㈱	山　本　　滋　樹	乙河内配水区域配水施設設置工事	丹波市
13	大日通信工業㈱	菊　池　　智　則	中国自動車道夢前スマートＩＣ　ＥＴＣ設備工事	西日本高速道路株式会社

以上　13 名

こども110番の車パトロール事業、事業所防犯責任者設置事業

兵庫県では地域社会を構成する様々な主体が連携を深め、犯罪の防止活動への取り組みをはじめ安全で安心して暮らすことができる地域社会づくりを目指して、「地域安全まちづくり条例」が平成１８年４月１日に施行されました。

当協会は、積極的にこの活動に取り組んでいこうと平成２０年３月には、こどもに対する凶悪又は卑劣な犯罪が多発している現状を考慮して、「こども１１０番の車」パトロール事業を発足させました。

協会独自でデザインしたステッカーを作成し、会員企業の事業用車輌に貼付してパトロールしていただくもので、現在１２９社が参加し、３２７台をパトロール車として登録しています。

更に会員企業が「企業市民」として地域安全まちづくりに対する貢献が期待されているとの呼びかけのもと、平成２４年４月から「事業所における防犯責任者」の設置を進めてきました。現在３０の会員事業所に防犯責任者を設置しています。

また、「ひょうご地域安全まちづくり推進協議会」に参画し，犯罪のない安全で安心な兵庫県の実現に努めています。

こども１１０番の車ステッカー

防犯責任者設置事業所ステッカー

たけでんは、「電気・環境・エネルギー」の事業を通じて、快適環境創造の百年企業を目指します。

たけでん

人の為に。人から始まる。人が原点。

本　　社　〒535-0011　大阪市旭区今市1-18-5　　TEL：06-6954-6821（代）
神戸支店　〒651-0087　神戸市中央区御幸通4-2-20　TEL：078-291-4077（代）

暴力団追放対策講習会の開催

会場一杯の講習会参加者

会長挨拶

近年、暴力団排除機運の高まりと暴力団対策法、暴力団排除条例に基づく強力な施策展開によって暴力団は社会から孤立しつつありますが、民事介入暴力、金融、不良債権関連事犯などによる資金源活動は社会経済情勢の変化に対応して一層多様化、巧妙化の傾向を強め、市民社会、建設業界においては依然として大きな脅威となっています。

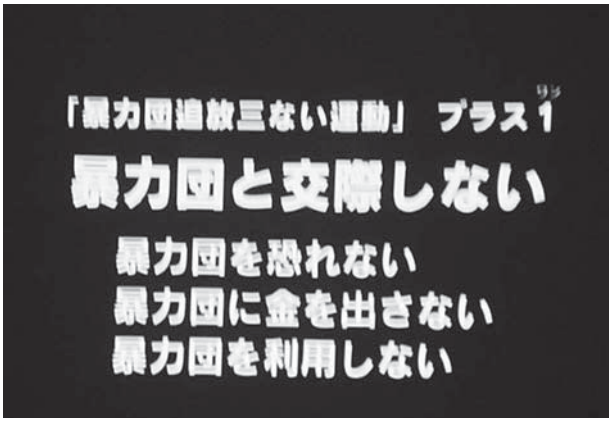
こうした暴力団の現状をよく認識した上で、電設業界として不当要求等に屈しない暴力団への対応を継続していくため、平成２８年度暴力団追放対策講習会を平成２８年１２月６日（火）午後２時から兵庫県農業共済会館において開催しました。

初めに「決断の刻～闇に引き込まれないために～」と題するビデオで、ゼネコンを利用し、建設事業に入り込んでくる暴力団の不当要求とそれに対する企業としての対応方法に関する模範例を学び、公益財団法人暴力団追放兵庫県民センター専任講師の大川清一氏から「暴力団の現状と不当要求に対する対応要領」をテーマに講演いただきました。

大川講師は平成１５年に兵庫県警察を退職された県警の OB で、幾多の暴力団犯罪の事件指揮を取り、解決に結びつけるなど暴力団対策に極めて精通されており、豊富なご経験に根ざしたお話しをいただきました。

この講習会には、会員企業から１０２名が出席し、暴力団の現状、暴力団排除条例の意義、不当要求の実態とその対応要領などについて、改めて研修する機会となりました。

大川講師講演



ビデオで学ぶ

災害対策緊急連絡網情報伝達訓練

大都市地域の直下を襲った阪神・淡路大震災、津波浸水による多大の犠牲をもたらした東日本大震災、平成２８年熊本地震など大規模な災害が頻発しています。

社会インフラである電気の安全・安心な利用を使命とする電業協会として、災害時において最優先の対応が求められる電気設備の復旧に貢献していくため、災害対策緊急体制を確立し、全会員を網羅した災害対策緊急連絡網を整備しています。毎年２回、１月１７日と９月３０日には、「災害対策緊急連絡網情報伝達訓練」を実施し、緊急連絡網の稼動性の維持・向上に努めています。

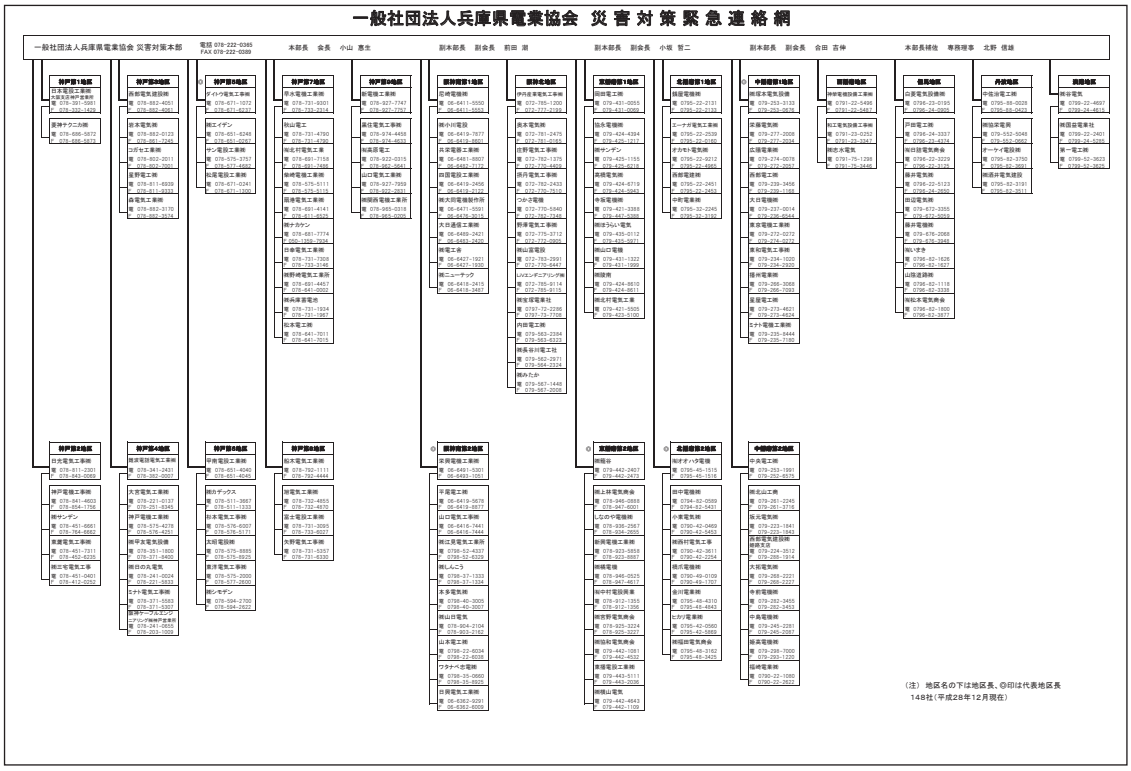
これにより、緊急事態発生時には、協会会員の持てる力を総合化し、有効な初動対応に資するとともに、兵庫県や近畿６電業協会と締結した災害応援協定の実効性の確保に繋げていくこととしています。

（兵庫県との協定「災害時における機能復旧対策業務応援に関する協定」）

災害時に対策本部等が設置される庁舎及び県立病院を対象に、災害により施設の電気設備等に作動不良等の異常が発生した場合に、復旧のための人材の派遣、該当箇所の点検及び応急的な復旧作業などを定めており、平成１８年１２月１日知事と協会会長の間で締結されました。

（近畿６電業協会との協定「災害時等における相互応援に関する協定」）

災害で被災した府県域独自では充分な対応措置が困難で広域の応援を必要とする場合に、近畿の６電業協会（福井県電業協会、滋賀県電業協会、京都電業協会、兵庫県電業協会、奈良電業協会及び和歌山電業協会）が応急対策に必要な人員の派遣や資機材・物資の提供等を相互に応援することなどを定めており、平成２１年１０月２６日近畿６電業協会の会長間で締結されました。



災害対策緊急連絡網

7 事業報告３（経営員会関係）

インターンシップの受け入れ

高校生の教育活動の一環として、産業の現場などで学習内容や進路に関連した就業体験を実施し、生徒が目標を持って主体的に進路選択ができるようにするとともに、生徒に夢を実現する力を身につけさせ、電気設備業界の次代を担う人材を育成するため、平成１２年度からインターンシップの受入を行っています。

本年度は、次のとおり兵庫県高等学校教育研究会工業部会電気系部会から依頼のあった８校、７２名を会員会社４２社で受け入れ、生徒は各社の指導のもと、総務、設計、積算、現場管理、現場作業などの業務を体験しました。

なお、インターンシップ終了後、生徒からいただいた感想文の中から、各校ごとにひとつずつ感想文を掲載しています。

１　県立豊岡総合高等学校　電機応用工学科

ア　人　　員　　２年生４名

イ　受入期間　　平成２８年８月１日（月）～３日（水）の３日間

ウ　受入企業等

受入会員名	生徒氏名
白菱電気設備株式会社	小野　洸佑、森脇　直也
藤井電機株式会社	大谷　剛嗣、三橋　壮磨
２社	４名

エ　生徒の感想

今回インターンシップを通して、学校では体験することができないような作業や工具の使用方法、働くうえで重要なことなどを学習することができました。その中で私が重要だと思ったことは「報告・連絡・相談」、「感謝・返事・礼儀」です。

まず「報告・連絡・相談」は今までもよく言われていますが、会社に就職してから、仕事での大きな失敗を減らすことができると思います。また、工事現場や会社での作業効率が向上したり、欠席者の確認や使用する機材、材料の準備を早期にできるなど、会社全体で様々な点で利

点があることがわかりました。

次に「感謝・返事・礼儀」は人間関係を築くために必要なことだと再確認できました。これは、常識的なことですが、最も大切なことだとも教えて頂きました。これからの生活の中で人との出会いが増え、第一印象が大切になってくると思います。礼儀をわきまえて、相手からの問いかけや質問に対してしっかりと受け答えや返事を返していくのが必要になることが理解できました。感謝は今までに学校で学習することや衣食住不自由ないように生活させてもらった家族や、これから先お世話になる人たちに対して思いを込めて感謝することだと学習しました。

これから先はインターンシップで学んだことを生かして学校生活や日常生活で使っていきたいです。

２　県立西脇工業高等学校　電気科

ア　人　　員　　２年生５名

イ　受入期間　　平成２８年８月１７日（水）～１９日（金）の３日間
　　平成２８年８月２４日（水）～２６日（金）の３日間

ウ　受入企業等

受入会員名	生徒氏名
西部電建株式会社	土本　遥輝
銭屋電機株式会社	坂田　瑞樹

中町電業株式会社	松本　圭祐
株式会社西村電気工事	大谷　賢貴
株式会社福田電気商会	北岡　蒼馬
５社	５名

エ　生徒の感想

最初、西部電建株式会社はどういう会社なのか知らなかったのですが、いざ行ってみるといろいろ現場で働くことが多かったです。１日目は事務所で電気図面を読み取ったり、パソコンで電線の種類や長さなどを入力して電気工事の予算を計算しました。昼からは関西電力への竣工工事の申込書を作成しました。

２日目は重春幼稚園に行って配管工事をしました。朝は現場朝礼をして配管の加工と運搬をしました。とても暑い中作業するのはしんどかったです。実際に作業をしてみると配管は結構重くて１本持って行くだけでも大変でした。

３日目は西脇市の織物工場に行って照明器具の取り換えをしました。工場の中は外よりも熱くて、部活の時よりも汗をかくくらいでした。朝は事務所の中からLED照明器具を大型のトラックに運び込んで、現場に到着してから足場の組み立て作業をしました。照明器具を取り換えるときは、流れ作業で古い照明を取り外して、新しいLEDとその台座を渡す作業を繰り返ししました。最後は工場の電気室を見学させていただきました。電気室は学校の電気室よりも大きく、工場全体をその１ヵ所で動かしているので複雑なものでした。

今回インターンシップを体験して、働くことの大変さや学校とは全く違うことを学びました。

今回学んだことは、これから進路を決めていくにあたって、大変有意義なものとなりました。今後の学校生活や将来に役立てていければと思います。

３　神戸市立科学技術高等学校　電気情報工学科

ア　人　　員　　２年生４名

イ　受入期間　　平成２８年８月２２日（月）
～２４日（水）の３日間

ウ　受入企業等

受入会員名	生徒氏名
ダイトウ電気工事株式会社	三浦稼嗣馬、和田　湧剛
東洋電気工事株式会社	大原　智幸、豊　　公介
２社	４名

エ　生徒の感想

今回３日間にわたり、ダイトウ電気工事（株）様にインターンシップでお世話になりました。

初日は、安全教育や、中央図書館現場作業前を見学しに行きました。安全教育では、危険予知という班に分かれて、危険な場所や作業を危険度でランク付けし、さらにその危険をどうすれば解決できるのかを考えるということを学習しました。この危険予知活動は、実際の現場でも行われており、この活動の重要性はかなり高いものだと思いました。しかし、学校の実習を行う前はこのような危険予知活動を行っていないので、安全に対する意識が低いと感じました。中央図書館では、実際に現場となる場所を見学し、どのように作業を進めていくのかを教えていただきました。

二日目は、新商業高校現場見学をさせていただきました。新商業高校の現場に向かうのは、本社からではなく、家を借りて、そこを仮の事務所として、設計などを行ったり、作業具を置いておいたりすることを始めて知りました。現場に向かうと、電気工事の職人さん以外にも、大工などの数多くの職人さんがいらっしゃいました。そうか、現場ではいろいろな人がいて、その多くの人と協力してひとつの建築物が完成するのかと感じました。現場での作業は、ヘルメットと安全帯の装着が義務となっていて、やはり安全第一というものだなと思いました。作

業は、日中に行うことになるので室内に限らず、室外も暑いので、額から汗がたれるのが止まらなかったのを覚えています。

最終日は、本社、ガレージにて、建て込み配管の仕方、工事写真の撮り方を学びました。建て込み配管は、基本的に、電気工事の実習で行ったことなので、スムーズにことが進んだが、スイッチの外枠をつけるのや、工事写真を撮るのは初めてだったので、とても勉強になりました。

今回このインターンシップを通して、電気工事という仕事の重要さ、またその危険さを知ることができました。何よりもやはり、安全第一であるものだと強く思いました。

4　県立龍野北高等学校　電気情報システム科

ア　人　　員　　２年生４名

イ　受入期間　　平成２８年８月２３日（火）
～２５日（木）の３日間

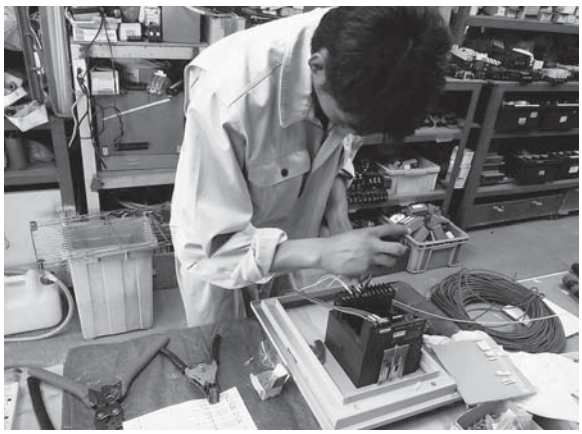
ウ　受入企業等

受入会員名	生徒氏名
株式会社北山工商	矢内　宏明
西部電工株式会社	上田　哲也
大拓電気株式会社	桝井　陸斗
姫高電機株式会社	馬場　美里
４社	４名

エ　生徒の感想

３日間のインターンシップを終えて、私は時間の厳守、安全の大切さを改めて学びました。CADや積算、電気図面など、どんな仕事でも責任があることを実感しました。慣れない仕事に戸惑った時もあったけれど、現場にいる人が見てすぐに分かるようにするにはどうすればいいのだろうと考えることもできました。現場見学、体験では、自分の力の無さや知識の少なさを実感しました。それと同時に自分がやりたい仕事を体験でき、改めてこういう仕事がしたいと強く思うことができました。将来、自分がしたい仕事に就けるように、たくさん勉強して知識をつけないといけないなと思いました。また、他のCADや積算、電気図面などの勉強もしていきたいと思いました。

３日間、貴重な体験させていただきありがとうございました。



5　県立兵庫工業高等学校　電気工学科

ア　人　　員　　２年生２６名

イ　受入期間　　平成２８年１０月２６日（水）
～２８日（金）の３日間

ウ　事前安全講習会
平成２８年１０月　４日（火）

エ　受入企業等

受入会員名	生徒氏名
大宮電気工業株式会社	木寺　　駿、藤原　統偉
株式会社カデックス	井上　直人、小酒井　樹
甲南電設工業株式会社	佐々木和樹、向井　洸太
株式会社甲友電気設備	須藤　博紀、西　　宗士
サン電設工業株式会社	白濱　佐助、三野　元之
新電機工業株式会社	玉川　拓夢、藤川　誉士
杉本電気工事株式会社	田中　裕也、松山　　凌
有限会社高原電工	佐藤　英至、山田　英斗
東洋電気工事株式会社	高田　　剛、田川　陽登
株式会社ナカケン	上田　航大、垣見　　凌
日光電気工事株式会社	立山　柊人、筒見　大貴
松尾電設工業株式会社	管生　　海、北条　　樹
株式会社三宅電気工事	原田　　陽、福井　秀崇
１３社	２６名

オ　生徒の感想

今回、インターンシップを受けさせて頂き、学校では教えてもらうことができない数多くのことを体験させて頂きました。県や市などから仕事を頂くためには入札という制度に参加しなければいけないことや、仕事を受ける段取りなど初めて知ることばかりでした。また、実際の現場で配線の作業等を行う際には、他の業者さんの邪魔になることがないように段取りをしていかなければいけない等、「現場に立たないと気がつかないことだな」と感じました。なかでも、一番印象に残ったことは、難しそうな作業を現場で行っている方が、「終わらない現場はないからねぇ」とぼそっと言われたことでした。その言葉に、電気工事の職人さんとしての仕事に対するプライドを強く感じました。

将来、自分が仕事に就いたときに、どんな仕事であろうとも、やりきれるように強い気持ちで取り組んでいきたいと思います。３日間ありがとうございました。

6　県立洲本実業高等学校　電気科

ア　人　　員　　２年生５名

イ　受入期間　　平成２８年１１月１４日（月）
～１７日（木）の４日間

ウ　受入企業等

受入会員名	生徒氏名
株式会社国益電業社	植松　大輝
第一電工株式会社	神木　太智、川井　一輝
株式会社谷電気	坂本　翔司、三坂　直杜
３社	５名

エ　生徒の感想

僕はインターンシップで谷電気さんにお世話になりました。二日目の午前中は高圧改修の現場の見学へ行きました。現場では、電気工事士さん達は見た目にもこだわって電線を真っ直ぐに配線していました。それを見て、電気工事士さん達は常にプライドをもって仕事をしていることが分かりました。午後に行った積算業務では、僕が思っていたよりも蛍光灯の価格が高くて驚きました。三日目は洲本総合庁舎の工事の見学に行きました。二日目に会った電気工事士さん達がいて、毎日作業場所が異なることに驚きました。さらに、ソーラパネルを見て、パネルの支柱部分にはカバーがあり、安全対策がしっかりされていることに感心しました。

インターシップを通して、一人一人の責任の重さを実感することができました。僕は普段学校では学べない事を現場で学ぶことができました。学校での勉強にも役立つところがあったので、今以上に勉強に力を入れていきたいと感じた実習でした。

7　県立尼崎工業高等学校　電気科

ア　人　　員　　２年生１１名

イ　受入期間　　平成２８年１１月１５日（火）
～１７日（木）の３日間

ウ　事前安全講習会
平成２８年１１月１４日（月）

エ　受入企業等

受入会員名	生徒氏名
尼崎電機株式会社	楢木　将典、田端　裕貴
栄興電機工業株式会社	前川　裕真、渡　理輝也

共栄電器工業株式会社	立石　　蓮、朝倉　健太
大日通信工業株式会社	嶋田　佑介、古野　雅明
株式会社ニューテック	山崎　耕汰
山口電気工事株式会社	東　　真央、花田亮太郎
６社	１１名

オ　生徒の感想

今回インターンシップを経験して、働くという事は改めて大変だと思いました。コミュニケーションを取る大事さ、危険予知をする大事さ、仕事をするには色々な事をこなす必要があることが分かりました。また、仕事をするにあたって効率良く仕事をしなければ、企業の利益や品質の向上につながりません。そのため、何事にも効率を考えて取り組むことが大切だと思いました。

実地体験では、普段見慣れている信号機の中を拝見させて頂き、信号機の構造や結線内容を知る事が出来ました。また、高所作業車に乗り地上１０m以上の高さを体験しました。１０m以上の高さでの作業は、安全を確保し慎重な作業が大切だと感じました。CAD 実習では、経験の無い AutoCAD を体験しました。仕事では AutoCAD を使うとアドバイスされたので、就職するまでに AutoCAD を身に付けたいと思います。

今回のインターンシップで得た経験を今後の学校生活に生かし、立派な社会人になれるように取り組んでいきたいと思います。３日間のインターンシップ、ありがとうございました。

8　県立東播工業高等学校　電気科

ア　人　　員　　２年生１４名

イ　受入期間　　平成２８年１１月１６日（水）
～１８日（金）の３日間

ウ　受入企業等

受入会員名	生徒氏名
岡田電工株式会社	山下　航汰、長井　愛生
株式会社籠谷	原　　慶悟、嶋田　一誠
株式会社協和電気商会	仲田　瑛人、片山　　巧
しなのや電機株式会社	小西　　蓮
東播電設工業株式会社	小林　秀太、中石　竜一
株式会社ほうらい電気	池北　一輝、清水　来渡
株式会社山口電機	河野　光志、吉田爽和人
７社	１３名

エ　生徒の感想

このインターンシップを終えて、まず３日間という期間がとても早く、短い時間だったと思います。その短い時間の中でも学ぶことはたくさんありました。１日目は安全の大切さ、そのための厳しいルールなど、学校では無い社会の厳しさを学べたと思います。そしてＣＡＤの製図体験では、何もかもが初めての体験で、自分で図を１枚完成させることができ、とても達成感がありました。

そして２日目では、１日現場での体験をさせていただきました。その中では、作業をしている側の人の立場に立って考え、その場の環境を作ることや、実際の現場では学校の実習とは違い、教室などよりも悪い環境で作業をしなくてはならないことが分かりました。だからこそ周りの人がそれに気付き、助け合うことが大切なんだなと思いました。そして自分の身を守ることも現場では大切になることを改めて学びました。とても狭い空間で作業をしていて、何度か柱で頭をぶつけてしまうことがありました。その時に、ヘルメットを着用していなかったらと考えると、とても怖かったです。

そして３日目は現場体験と積算などの体験をさせていただきました。現場では、電線の接続や、器具の取り付けなど、電気工事士の資格を取得するための勉強や練習で学んだことを生かすことができたのでとても良かったです。拾い出しと積算の体験では、初めての作業で難しいこと

もありましたが、少し慣れると簡単に作業できたと思います。自分で書いた図から、いくらお金がかかるかなどを計算できると楽しかったです。この３日間本当にたくさんの事を学ぶことができて、楽しい体験でした。

東芝電材マーケティング株式会社

西日本支社　兵庫支店

URL http://www.tsdm.co.jp

東芝電材マーケティングは、総合電設資材に軸足をおいた事業展開で、お客様が期待する以上の満足と信頼をご提供いたします。常に誠意と情熱を持ち、新しいサービスをお届してまいります。

兵庫支店・神戸営業所
〒653-0053　兵庫県神戸市長田区本庄町7-2-9
TEL:078-739-0151　FAX:078-739-0158

淡路営業所
〒656-0014　兵庫県洲本市桑間字椿鼻336-1
TEL:0799-24-2574　FAX:0799-23-0704

尼崎営業所
〒661-0002　兵庫県尼崎市塚口町5-8-1
TEL:06-6423-3663　FAX:06-6423-3443

姫路営業所
〒670-0952　兵庫県姫路市南条568
TEL:079-285-1122　FAX:079-285-1123

TOSHIBA
Leading Innovation

空間を演出するあかりに
ライティングレール®
Ⅵ形シリーズ

美しい仕上がり
設置空間にマッチする色調
3色(白・黒・シルバー)のカラーバリエーションで空間を彩ります。

安全性能の向上
フィードイン、ジョイント類の安全設計
より安心、安全にご使用できます。

軽量化
アルミ製だから切断加工がカンタン
長物の施工や持ち運びがよりラクになります。

照明空間を
もっと
自由に演出
欲しいところに欲しいあかりを

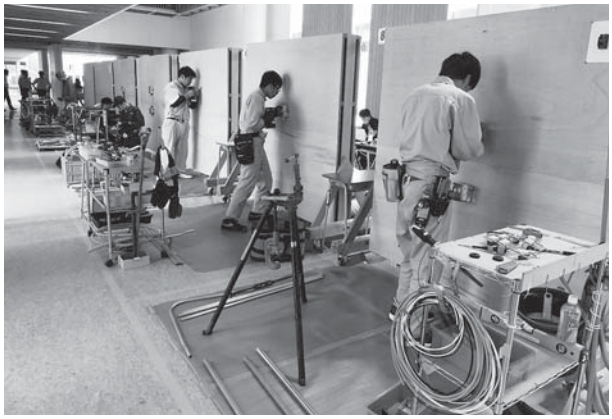
東芝ライテック株式会社 http://www.tlt.co.jp/

高校生ものづくりコンテスト審査員の派遣

兵庫県高等学校教育研究会工業部会電気系部会では、毎年度、工業系高校の生徒の「ものづくり」に対する意識を高め、電気・電子の技能の向上を図るとともに、専門家からの講評やプロとしての心構えを学び、今後の電気・電子教育の向上に資するため、「高校生ものづくりコンテスト兵庫県大会電気工事部門」を開催しています。

平成２８年度は、次の日程で兵庫県大会が開催されました。当協会では、人材育成事業の一環としてものづくりコンテストを支援するため、会員企業から特別審査員を派遣しました。

1　開催日時　　平成２８年７月１７日（日）
2　開催場所　　兵庫県立龍野北高等学校
3　参加校数　　１４校
4　派遣審査員　岸上憲一（西部電気建設㈱）
　　小山修平（西部電工㈱）
5　立会者　　藤井洋平（経営委員会委員長）
6　審査結果
　第１位　尼崎市立尼崎双星高等学校生徒
　第２位　県立姫路工業高等学校　〃
　第３位　県立龍野北高等学校　〃


熱心に課題に取り組む生徒たち

特別審査員を派遣、経営委員長立会

電設機器資材・空調機器・住宅設備機器・衛生機器・エレベーター
総合商社　日製電機株式會社
本　社　〒670-0995 姫路市土山東の町14-10
TEL (079) 294―2221　FAX (079) 293―2979
○各事業所：大阪支社・神戸営業所・姫路営業所・加古川営業所・山崎営業所　http://www.nissei-elec.com

平成 28 年度経営講演会

藤井経営委員長開会挨拶

講演始まる

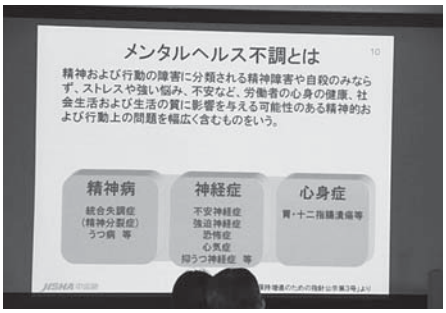
平成２７年度の精神障害の労災支給決定件数が４７２人、勤務問題を原因・動機の一つとしている自殺者が２，２００人に達することなどを踏まえ、職場におけるメンタルヘルス対策が極めて重要な課題として各種の施策が推進されており、大きく社会問題化する当問題への対応は、会員企業にとっても従業員の雇用管理の改善、人材の確保、魅力ある職場づくりを推進していく上で避けて通れない経営課題として認識を新たにしていく必要があります。

そこで平成２８年度の経営講演会は、「メンタルヘルス対策の基本を学ぶ」をテーマに、働く人のストレスとメンタルヘルス，管理監督者の役割、部下との良好なコミュニケーションや相談対応のあり方など基本的な事項を学び、この問題を考えていくきっかけとなるよう、１１月２２日、兵庫県中央労働センターを会場に、講師に中央労働災害防止協会大阪労働衛生総合センター専門役片岡頼博氏をお招きして開催し、会員企業から経営者や幹部職員など３６名の参加がありました。

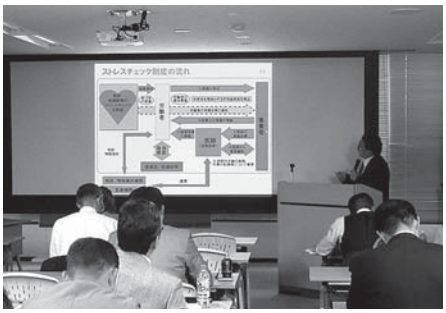
講演は、①職場におけるメンタルヘルス対策の必要性②メンタルヘルスの基礎知識③メンタルヘルス対策と事業者責任　④メンタルヘルスケアのすすめ方の４つのプログラムを柱に進められました。

その中で心理的ストレス要因の見える化に繋がるストレスチェックの項目、うつ状態の人への対応、心の健康の保持増進のための指針とストレスチェック制度の枠組み、そしてセルフケアと管理監督者が行うべきラインによるケアの具体的な進め方などがレクチャーされ、メンタルヘルス対策の基本的な知識を総合的、体系的に学ぶ機会となりました。

また、最低限やっておくべきことして、普段からどういうことに気をつけるべきかについて社内教育に努めるとともに、各都道府県に置かれている産業保健総合支援センター等社外の専門機関を有効に活用していくようアドバイスがありました。



メンタルヘルス不調とは



ストレスチェック制度を学ぶ

県管理道路河川等公共施設愛護活動

道路や河川などの公共施設は、それぞれの管理者が維持管理を行うことになっていますが、すべてについて完全に実施することは難しいところです。こうした状況を踏まえ、道路や河川は地域で生活する者の共有財産であるという認識を持ち、クリーンで安全しかも快適に利用できるよう公共施設愛護運動が県下各地で展開されています。

当協会は民による公益の増進の担い手として期待される一般社団法人として、平成２８年度においても地区担当理事が中心となって、協会単独或いは建設業協会各支部等と連携して、次のとおり県管理道路河川等の公共施設愛護活動に取り組みました。

この事業は、平成２０年度から取り組んでいるもので、今年度で９年目となります。

地区名		実施日	場所・作業内容	参加会員	参加人員
神　戸		７月２６日	河川清掃	３４	４５
阪神南	尼崎	６月　２日	河川清掃	９	１６
	西宮	６月　１日	道路清掃	８	１１
阪神北	伊丹	６月　１日	道路清掃	４	９
	宝塚	６月　１日	道路清掃	１	１
	三田	６月　６日	ダム周辺清掃	３	６
東播磨	明石	６月　２日	公園清掃	６	８
	加古川	１０月　４日	公園清掃	１２	１４
北播磨	西脇	６月　１日	道路清掃	５	１０
	加西	６月　１日	道路清掃	３	３
	加東	６月　１日	道路清掃	４	４
中播磨		１１月　８日	埠頭緑地清掃	１５	１７
丹　波	丹波	６月　６日	河川清掃	３	３
合　計				１０７	１４７

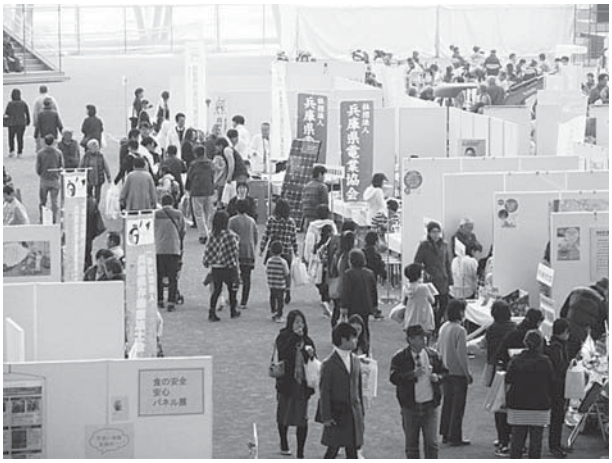
神戸地区の活動

阪神南地区の活動

東播磨地区の活動

コウノトリ翔る但馬まるごと感動市への参加

ステージイベント


電業協会をＰＲ

但馬まるごと感動市実行委員会主催の「平成２８年度コウノトリ翔る但馬まるごと感動市」が平成２８年１１月１２日（土）及び１３日（日）の２日間、神鍋高原の全但バス但馬ドームで開催されました。

この事業は自然環境や地域産業など但馬ブランドや地域づくりに向けた取組を情報発信するとともに、様々な資源を活用したツーリズムを推進するため、「食・物産・観光」をテーマとした集客・交流空間として平成１２年から開催されているものです。

感動市では、地域が誇る資源や多彩な活動を地域内外に発信し、交流人口の一層の拡大を図ろうと、自慢の食と物産の出店、名物料理の実演・販売、ステージイベントや体験イベント、山陰海岸ジオパークフェスティバルなど多彩な催しが行われました。

当協会は、実行委員会の要請に基づき、事業推進のボランティア活動に参加しました。今年も会場清掃を担当し、但馬地区の９会員・９名が協会名の入ったスタッフジャンパーを着用して会場のゴミの分別・収集作業に従事しました。

また、ボランティア参加団体にはＰＲ用ブースが用意され、当協会は太陽光発電モジュール、５０型液晶テレビなどの展示を行うとともに、のぼり旗の設置や協会広報用のポケットティシュを配付して、兵庫県電業協会が「高度な電設技術で安心・安全な社会」づくりに向けた公益活動を行っていることを広くＰＲしました。

ゴミ分別をガイド

会場内ゴミの収集

JECA FAIR 2016　第６４回電設工業展

開場式

出展ブースへ

１「ＪＥＣＡ ＦＡＩＲ２０１６～第６４回電設工業展～」の開催

電気設備機器、資材、工具等の総合展示会である第６４回電設工業展が平成２８年５月２５日から３日間、一般社団法人日本電設工業協会の主催によりインテックス大阪３，４，５号館で開催されました。

当協会は電設工業展の協賛団体に加わり、経営委員長が実行委員会委員として参画しました。

６４回目になる今回は、「夢ある社会　電設技術で明るい未来！」をテーマに、大阪開催過去最多となる２０６社（団体）の出展があり、５月２５日午前１０時から開場式が行われました。

会場では、特別企画として電気設備業界プロモーションコーナーが設けられ、若手技術者によるパネルディスカッションや学生の参加型イベント「電気配線ゲーム」などが行われるとともに、各社の新製品・新技術の粋を集めた製品コンクールには４７製品がエントリーし、国土交通大臣賞、経済産業大臣賞、環境大臣賞などの受賞対象製品が選定されました。

さらに特別講演会や２０社に及ぶ出展者プレゼンテーションセミナーなどが行われ、期間中の入場者は９７，２００人に及びました。

２　ＪＥＣＡ ＦＡＩＲ２０１６高校生招待事業の実施

当協会では、次代を担う若者に電設業界の最新情報に接し、業界への関心を高めてもらおうと県内の４工業高校の電気科生徒２０２名（引率教員を含む）を招待しました。

この招待事業は平成１０年度から実施してきており、これまではバス２台を仕立てて２校を招待していましたが、電設業界の人材確保が大きな課題として浮上してくる中、業界への若者の入職促進にもつなげたいとの思いを込め、平成２８年度においては、４校バス５台に大幅に拡充して実施したものです。

協会の理事等が各学校ごとにバスに添乗し、会場に向かう車中で電設工業展の概要や電設業界の魅力を紹介しつつ会場に誘導しました。招待事業終了後には、各学校から参加生徒の代表的な感想文を提出いただきましたが、新鮮な驚き、勉強への励み、将来の進路選択などが熱く語られていました。

なお、実施に当たっては、バス借上費用について兵庫県及び日本電設工業協会並びに当協会賛助会員から格別のご支援をいただきました。

（招待高校）　　（見学日）

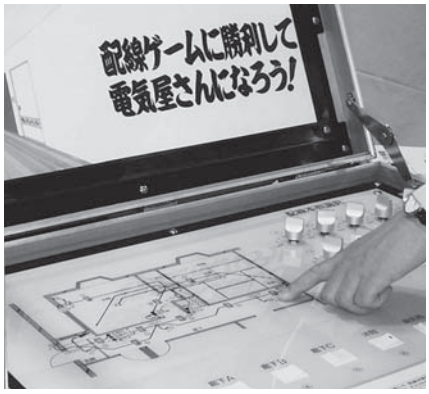
①	県立東播工業高校（加古川市）	電気科（３年生２クラス）	７７名	５／２５
②	〃　西脇工業高校（西脇市）	電気科（２年生）	４１名	５／２５
③	〃　姫路工業高校（姫路市）	電気科（３年生）	４１名	５／２５
④	〃　篠山産業高校（篠山市）	電気科（２年生）	４３名	５／２７

（生徒の感想）

生徒Ａ	出展各企業の最新技術、会社情報などを知ることができ、本当に良い経験になった。
生徒Ｂ	あれほど多くの企業が出展していたのに、同じような製品を展示している会社が無く、各社ごとに一工夫されていることに感心した。
生徒Ｃ	出展各企業が自分たちの会社に誇りを持って、商品の紹介をされていることを強く感じた。自分もこの人たちのように何かに誇りを持って取り組み、将来学生たちに夢を与えられるような人になりたいと思った。
生徒Ｄ	パネルディスカッションで５人の会社員の体験談や仕事の内容を聴いて、やりがいを語るその気持ちが身に染みてきた。自分もそうありたいと将来についてたくさん考えさせられた。
生徒Ｅ	第２種電気工事士試験の受験勉強しているところなので、本に載っていないものに直接触れることができてよかった。気になる会社も見ることができ、良い体験となった。
生徒Ｆ	ケーブルの残りの長さが分かり在庫管理がしっかりできる製品や今までよりスムーズに素早く回せるドライバーなど製品用具が印象深かった。電設業界の一部の企業だけでもこんなにたくさんの企業があるのだと驚いた。
生徒Ｇ	配線ゲームの問題をあらかじめもらっていたので、自分で何度も考え、一度簡単な複線図に直すと解くことができた。会場で本番に挑戦したところしっかり結線ができて、とてもうれしかった。
生徒Ｈ	たくさんの企業の製品を見学、体験したことで、もっと勉強が必要との刺激をもらうことになった。更に学習活動や資格取得に励んで生きたい。
生徒Ｉ	バス社内で見たＤＶＤで、建築の人が、自分たちは箱を造っただけで、それに配線をして電気を流してこそ建物に命が吹き込まれると語っていた。とても良い仕事だと感じ、自分も将来的にこの仕事をしたいと思った。
生徒Ｊ	電設工業展は、自分が思っていた以上のところだったので、とても驚いた。たくさんの出展ブースを見ていろいろな事が学べて、電気について更に興味が持てた。電気工事士２種が受かるように頑張る。

質問してみる

展示に引き込まれる



さあ挑戦

東播工業高校の皆さん

西脇工業高校の皆さん

姫路工業高校の皆さん

篠山産業高校の皆さん

8 3委員会の平成29年度の主な取り組み

委員会で平成29年度に取り組む主な事業

平成２９年度に各委員会で取り組む主な予定事業は、次のとおりです。

（1）総務委員会

項　　目	内　　容	実施時期
1　総会・総会懇親会、新年名刺交換会	通常総会年１回開催、新年名刺交換会	５月・３０年１月
2　理事会	年８～９回開催	
3　地区懇談会	協会運営の現状と課題等意見交換	２～３月
4　県との行政懇談会	兵庫県空調衛生工業協会と合同で開催	７月
5　県土整備部との意見交換会	兵庫県空調衛生工業協会と合同で開催	年２回
6　県民局等訪問	電業協会の事業内容等の説明・周知	随時
7　永年勤続優良従業員表彰	表彰者の決定 (表彰は平成３０年５月通常総会時)	３０年３月
8　会報作成配布	会報№３７を発行	３０年１月
9　会員増強対策	正会員１７０社、賛助会員３０社を目標	通年

（2）技術・安全委員会

項　　目	内　　容	実施時期
1　技術講習会	技術力向上を目的として年２回開催	７月・３０年２月
2　１級（学科・実地）電気工事施工管理技術検定受験対策講習会	１級電気工事施工管理技士の資格取得のための講習会（会員外にも開放）	学科：４月 実地：９月
3　安全衛生推進大会	安全衛生意識の高揚と安全講話の実施 安全衛生優良工事表彰	７月
4　災害対策緊急連絡網情報伝達訓練	年２回実施	９月・３０年１月
5　こども１１０番の車パトロール事業	継続して活動	通年
6　事業所における防犯責任者の設置	継続して実施・活動	通年

（3）経営委員会

項　　目	内　　容	実施時期
1　工業系高校生のインターンシップの受入	電気系高校生のインターンシップを会員企業で受け入れ（７～８校）	８月～１１月
2　高校生ものづくりコンテスト特別審査員の派遣	県高校教育研究会工業部会電気系部会が行うコンテストに会員企業から審査員を派遣	７月
3　分離発注の陳情活動	県民局、市町等への要望	随時
4　経営講演会の開催	タイムリーな経営課題をテーマに実施	１０月
5　社会貢献活動への積極的参加	県管理道路河川等公共施設愛護活動や但馬まるごと感動市等へのボランティア参加	通年
6　社会保険未加入対策問題のフォローアップ	対策の進捗状況のチェックと問題点の把握、会員への周知	随時

9 部会・同好会活動

青年部会のページ

1　第 18 回総会

本年度総会は、平成２８年４月１５日（金）１５：３０～１７：００、神戸市勤労会館３階３０８号室にて開催され、議事についても満場異議無く、青年部会会則第１０条第３項により可決されました。

詳細は右の通りです。

会員総数：４０名
出席会員数：２９名〈うち書面委任７名〉
来賓出席者：＜協会＞　平井会長
　　＜新聞社＞　３名
議事：第１号議案　平成２７年度事業報告の件
　　第２号議案　平成２７年度収支決算の件
　　第３号議案　役員改選の件
　　第４号議案　平成２８年度事業計画の件
　　第５号議案　平成２８年度収支予算の件

2　平成 28 年度組織構成及び委員会配属

平成２８年度の委員会配属は以下の通りとなりました。

部　会　長	副　会　長	委　員　会	委　員　長
山口　寛 〈山口電気工事〉	池田　佳隆 〈サン電設工業〉 福居　一道 〈コガセ工業〉	事　業 委員会	小山　修平 〈西部電工〉
		総　務 委員会	北口　貴朗 〈扇港電気工業〉
		渉外交流 委員会	尾﨑　雅史 〈西部電気建設〉

※監査役　岡田　亮一（岡田電工）

3　平成 28 年度兵庫県県土整備部住宅建築局設備課との懇親座談会

平成28年8月29日(月)13時30分よりラッセホールにおいて、毎年恒例になっている兵庫県県土整備部住宅建築局設備課と青年部会との懇親座談会を開催いたしました。

県設備課からは古結課長、古川副課長、横山班長、清水主幹をはじめ計８名にお越しいただきました。また青年部会員２７名の参加があり、あわせて総勢３５名での開催となりました。

昨年ご好評を頂きました神戸学院大学 現代社会学部教授　中田敬司様を今年もお迎えし、「企業における災害危機管理論」の講演を行っていただきました。今回も座談会形式ではなく、前半・後半通して参加型の講演を行っていただき、住宅建築局設備課様と青年部会員との意見交換を行いました。

講演の様子

古結設備課長挨拶

講演では、災害時の組織運営では何を留意しなければならないのか、中田教授様の災害支援での実体験を交えての説明を行っていただきました。特に「自助・共助」が大切であり、私たち自身の職場や家庭の自助、自衛ができていないと、外部からの支援を受けることもままならない状態になること、そのためには、各家庭や職場で災害時の対応方法や備品などの用意を十分にしておき、災害発生後にまず自分たちの身の保全確保ができなければならないことを学びました。

最後に古結課長の総評、福居副会長の閉会の挨拶で会は無事終了となりました。

午後の忙しい時間からの開始にも関わらず、設備課の皆様、青年部会の皆様には、沢山の方にお集まり頂き本当にありがとうございました。

今後も青年部会の恒例事業として、継続していくためにも年度を重ねる度に、良い事業となるように進歩、発展させ継続していきたいと思います。

4　インターンシップ事前安全講習会報告
～兵庫県立兵庫・尼崎工業高等学校～

青年部会の活動計画の一環であります、インターンシップ事前安全講習会を兵庫県立兵庫工業高等学校（１０月４日）、尼崎工業高等学校（１１月１４日）の両校にて行いました。

開会にあたり、校長先生より挨拶、講師の紹介、また生徒代表による挨拶がありました。

兵庫工業高校の講習会では、藤井理事の挨拶の後、電気工事業についてミナト電気工事　平井氏より説明がありました。日本が世界の中でどれだけの電力を消費しているか、電気の発電から利用者へ到達するまでのしくみ、また工事は竣工、引渡後もアフターサービス、メンテナンス等も行うといった工事を行うまでの一連の流れの説明をしました。

休憩を挟んだ後、現場作業にかかわる安全事項等についてのビデオ上映をしました。現場での事故につながる要因ごとに、それに対する対策が挙げられていました。ビデオ上映後にインターンシップ前の安全講習が行われました。実際の事故の状況からそれに対する安全対策、また危険性の説明、

兵庫工業高校　講師　ミナト電気工事㈱　平井氏

兵庫工業高校　講習風景

尼崎工業高校　山口部会長　挨拶

尼崎工業高校　講師　㈱ニューテック　山中氏

また作業前の打合せの大切さを伝え、安全に作業を行うための環境作りをすることの重要性の説明をしました。そして今後仕事を行う上で、資格取得が何より重要な課題である事も合わせて説明しました。

閉会の挨拶では、生徒代表からインターンシップ事前安全講習会のお礼を述べて頂きました。

緊張感のある空間で生徒の皆さん、先生方と有意義な時間を共有できた事は私達にとって大きな成果でした。これからも青年部会の事業として、さらに内容を充実させていきたいと思います。

5　施設見学事業「書写山圓教寺と姫路城・県立歴史博物館」実施報告

平成28年11月9日(水)に西の比叡山と称される「書写山圓教寺」を訪問し、精進料理を賞味し、世界文化遺産でもある国宝「姫路城」と兵庫県立施設の「兵庫県立歴史博物館」の見学を参加者１６名で行いました。

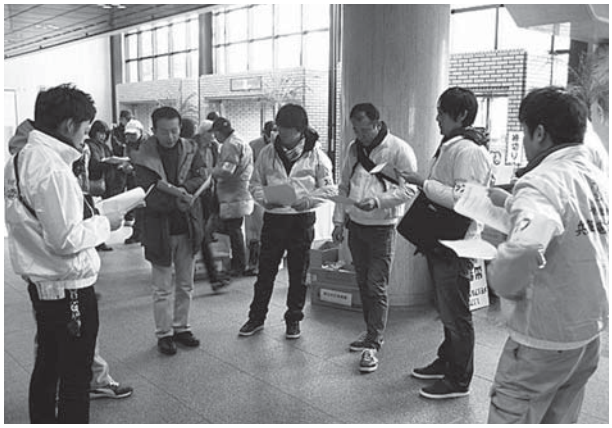
当日午前９時半に姫路駅前を出発、書写山の麓からロープウェイに乗り換え山上駅に到着。そこから紅葉の始まった参道を散策しつつ圓教寺を目指しました。天気が良く山上からは穏やかな瀬戸内海から播磨平野が一望できた。１０分強で“摩尼殿”へと到着。続けて本堂にあたる“大講堂”や“食堂”見学。数多くの映画や大河ドラマ等の撮影にも使用された名刹は、非常に趣があり日々の喧騒を忘れるひと時を過ごせました。拝観ののち“精進料理”を頂きました。参加者全員感謝を込めて『頂きます』。見た目以上にボリュームもありましたが、どの料理も残さず美味しく頂きました。『ごちそうさまでした』。料理を頂いた後に下山し姫路城へと移動しました。姫路城では「姫路歴遊会」のガイドさん２名にガイドをお願いし、“大天守”や“西の丸”を２時間強しっかりと見学。地元の参加者でさえ知らないような沢山の情報を教えて頂けた。おかげで非常に濃い内容の見学ができ姫路城の歴史をより強く感じることができた。そのまま姫路市立動物園を通り抜ける形で「兵庫県立歴史博物館」へ向かいました。ここでも博物館のガイドさんから、姫路城、兵庫県の歴史や文化を紹介して頂き見聞を深めることができた。閉館時間いっぱいまで同館で過ごした後、姫路駅へと戻って解散となった。

最後に今回の事業を開催するに当たり、ご協力して頂いた会員各位の皆様、お世話になった各訪問先の皆様、本当にありがとうございました。

6　ボランティア活動報告

2016　ひょうご安全の日のつどい　１.１７ひょうごメモリアルウォーク２０１６

平成28年1月17日に「2016　ひょうご安全の日のつどい　１.１７ひょうごメモリアルウォーク２０１６」開催におけるボランティア活動とメモリアルウォークに参加しました。この活動は、平成26年より参加し今回で３回目の参加となります。ボランティア活動内容は、各出発地点である①芦屋市川西運動場（東コース１０ｋｍ）５名、②王子公園補助競技場（東コース５ｋｍ）５名、



③県立文化体育館（西コース１０ｋｍ）９名、④神戸市立中央体育館（西コース５ｋｍ）１名、計４か所２０名でメモリアルウォーク参加者の受付・誘導のお手伝いと、その周辺道路で出発地点までの案内を行いました。寒い朝となりましたが４５００名もの方々がこの行事に参加され、無事にご案内することができたと思います。

受付業務が終了すると、各受持ち場所からメモリアルウォークゴール地点である、ＨＡＴ神戸・なぎさ公園へ向けて参加者の方々と同様に、阪神・淡路大震災から復興した街並みや震災モニュメントを巡り、防災意識を高めるとともに、東日本大震災で明らかになった交通機関の途絶による帰宅困難に備えるため、緊急時の避難路、救援路として整備された山手幹線等を歩いて巡りました。ＨＡＴ神戸では防災に係る展示ブースが出展されており、見学を行い無事終了となりました。

この活動について、兵庫県・復興支援課様からお礼を述べて頂き、非常に意義のある活動だと思います。次回の平成 29 年 1 月 17 日も引き続き参加します。最後になりましたが、参加して頂きましたメンバーの方々お疲れさまでした。

7　青年部会会員募集！

平成１０年の発足以来、青年部会では、さまざまな勉強会、講演会の実施や行政との意見交換等、直接仕事に関係する事業のほか、ボランティア活動や懇親会等、さまざまな活動を行っています。

現在、協会加盟社の中から４２名が青年部会に参加いただいています。未加入の会社の皆様におかれましては、ぜひ、若い世代の青年部会への参加をご検討いただけますよう、宜しくお願い致します。

入会に関するお問い合わせは、協会事務局までお願いいたします。

8　委員会活動報告

青年部会での事業を実施するにあたって、それぞれ担当の各委員会で企画から具体的な実施計画まで検討しています。平成２８年度（１２月迄）に開催された委員会は以下の通りです。

運営委員会	６回	青年部会全体の活動方針、及び各事業の検討
総務委員会	２回	総会の実施、アンケート調査の検討
事業委員会	３回	研修事業の企画・実施、ボランティア活動の検討
渉外交流委員会	３回	懇親座談会の実施、インターンシップ事前安全講習会の実施

KDC　株式会社　協電

http://www.kyouden.co.jp

神戸営業所　〒657-0852　神戸市灘区大石南町3-8-15　TEL 078-803-3202 / FAX 078-803-3186

兵庫県電業協会　青年部会　会員名簿

会員氏名	会社名	電　話	ＦＡＸ
秋　山　幸　三	秋山電工	078－731－4790	078－731－4790
清　水　展　弘	尼崎電機（株）	06－6411－5550	06－6411－5553
前　田　知　良	伊丹産業電気工事（株）	072－785－1200	072－777－2199
山　崎　信　彦	栄興電機工業（株）	06－6491－5301	06－6493－1051
田　谷　浩　明	（株）エイデン	078－651－6248	078－651－0267
岡　田　亮　一	岡田電工（株）	079－431－0055	079－431－0069
是　津　宏　樹	（株）小川電設	06－6419－7877	06－6419－8601
河　野　貴　司	（株）カデックス	078－511－3667	078－511－1333
米　分　幹　雄	（株）関西電機工業所	078－965－0318	078－965－0205
福　居　一　道	コガセ工業（株）	078－802－2011	078－802－7001
酒　井　規　和	（株）酒井電気建設	0795－82－3191	0795－82－3511
植　村　英　志	（株）サンデン	078－451－6661	078－764－6662
池　田　佳　隆	サン電設工業（株）	078－575－3757	078－577－4682
橋　本　大　樹	白菱電気設備（株）	0796－23－0195	0796－24－0905
尾　﨑　雅　史	西部電気建設（株）	078－882－4051	078－882－4061
小　山　修　平	西部電工（株）	079－239－3456	079－239－1168
吉　沢　嘉　彦	摂丹電気工事（株）	072－782－2433	072－770－7510
北　口　貴　朗	扇港電気工業（株）	078－691－4141	078－611－6525
施　　政　祥	太昭電設（株）	078－575－8885	078－575－8925
福　岡　秀　樹	ダイトウ電気工事（株）	078－671－1072	078－671－6237
山　下　健　太	ダイトウ電気工事（株）	078－671－1072	078－671－6237
谷　　政　智	（株）谷電気	0799－22－4697	0799－24－4615
中　谷　　実	中央電工（株）	079－253－1991	079－252－6575
塚　本　恭　央	（株）塚本電気設備	079－253－3133	079－253－0676
尾　板　利　幸	東洋電気工事（株）	078－575－2000	078－577－2600
難　波　悌次郎	難波電話電気工業（株）	078－341－2431	078－382－0007
大　畑　篤　志	日興電気工業（株）	06－6362－9291	06－6362－6009
山　中　俊　介	（株）ニューテック	06－6418－2415	06－6418－3487
野　崎　浩　伸	（株）野崎電気工業所	078－691－4457	078－641－0002
川　崎　太　朗	東灘電気工事（株）	078－451－7311	078－452－6235
石　井　伸　洋	ヒカリ電業（株）	0795－42－0560	0795－42－5869
日　野　宏　重	（株）日の丸電気	078－241－0024	078－221－5833
渋　谷　大　介	（株）兵庫蓄電池	078－731－1934	078－731－1967
平　尾　秀　樹	平尾電工（株）	06－6419－5678	06－6419－8877
藤　井　大　祐	藤井電機（株）	079－676－2068	079－676－3948
前　田　賢　則	船木電気工業（株）	078－792－1111	078－792－4444
長　畑　順　二	（株）ほうらい電気	079－435－0112	079－435－5971
髙　田　賢　一	松尾電設工業（株）	078－671－0241	078－671－1300
松　本　一　宏	松本電工（株）	078－641－7011	078－641－7015
平　井　健　一	ミナト電気工事（株）	078－371－5583	078－371－5307
山　口　　寛	山口電気工事（株）	06－6416－7441	06－6416－7444
高　橋　良　之	（株）陵南	079－424－8610	079－424－8611

新生のじぎく会だより

「新生のじぎく会」として発足して１０年が経過しました。昨秋には第２０回記念大会を無事に開催することができました。発足当初には参加者が少なく、ゴルフ好きな方に毎回、参加のお願いの電話を差し上げていたことを思い出します。今では青年部会のメンバーや賛助会員の皆様のご協力により１０組程の盛大なコンペになってきています。

一番思い出に残るのは、東日本大震災直後の第９回大会です。当時は何事においても自粛ムードで流会も覚悟しましたが、当時会長の西村相談役から「こんな時こそやろう！」と背中を押して頂きました。但し、その集まりは災害支援とし、賞金と参加者からの募金の全てを「義援金」として寄付をさせて頂きました。たかが同好会ですが、大会を開催することの意義を改めて考え直し、メンバーの一人ずつの意識が高まった瞬間でした。「継続は力なり」を実感し、これからも皆様のご協力のもと、本会を発展させていきたいです。

第１９回大会は、天気予報の「雨」を吹き飛ばして本当に良いお天気になりました。とても気持ちよくプレー出来ました。古くからの名門コースらしく、落ち着いた雰囲気でしたが、手を抜くと大叩きしてしまう難コースでした。山口前副会長の優勝の弁､「下手くそなゴルフでごめんなさい！」には参加者全員が絶句、でもお人柄らしいコメントでした。

第２０回記念大会は、前記念大会（第１０回）と同様に、六甲国際ゴルフ倶楽部で開催しました。参加者が４４名１２組で過去最多の参加人数となりました。また、賛助会員の皆様からは沢山の豪華賞品を提供して頂きました。改めて御礼申し上げます。

難しいトーナメントコースでしたが、豪華賞品狙いなのか？意外とスコアが良かったです。皆様、実はちゃっかり猛練習してたとか･･･。

第２１回新生のじぎく会は、下記の通りに、開催いたします。皆様、奮ってご参加下さい。

日時：平成２９年４月１３日（木）

場所：高室池ゴルフ倶楽部

第１９・２０回新生のじぎく会成績結果

回　数	開催月日 開催場所	成　　績 （ダブルペリア方式）
第19回	平成２８年　４月14日（木） 花屋敷ゴルフクラブ（ひろのｺｰｽ）	1位　山口　節夫（山口電気工事） 2位　清水　展弘（尼崎電機） 3位　松本　一宏（松本電工）
第20回	平成２８年10月18日（火） 六甲国際ゴルフ倶楽部	1位　栗原　直樹（籠谷） 2位　駒田　和幸（福崎電業） 3位　竹内　秀夫（しんこう）

ベストショット
記念大会で意中の有馬温泉賞をゲット！満面の笑みの駒田さん

第１９回集合写真
（松本顧問が初参加！）

第２０回記念大会優勝の栗原さん
（賞品は４０インチ液晶テレビ！）

10 一般社団法人日本電設工業協会の動き ――

一般社団法人日本電設工業協会会員大会

平成２８年度一般社団法人日本電設工業協会会員大会が、１０月２０日（木）岡山市内のホテルグランヴィア岡山で会員企業など全国から５２０名の参加のもと、盛大に開催されました。

大会では、国土交通省中国地方整備局副局長をはじめ岡山県、岡山市等からの多数の来賓の出席のもと基調報告、大会決議の採択が行われました。

基調報告は、「担い手の育成・確保に向けて」をテーマに、池田人材委員会副委員長から、また「『不思議な会社』に不思議なんてない」をテーマに荒木島根県電業協会会長から行われました。

次に新アクションプランに挙げる５つの重点目標を柱とする会員大会決議案が満場一致で採択されて、会員大会が終了しました。

大会終了後、元マラソンランナー・五輪メダリストの有森裕子氏から「ひとつのことをやり抜く力」と題した記念講演があり、講演終了後、会員懇親会が行われ、その席上平成２９年の大会開催支部となる北陸支部長に中国支部長から会旗が伝達されました。

会員大会決議

平成２８年度新アクションプラン

［１］担い手の育成及び確保＆生産性向上

1　人材確保・育成事業の展開

2　魅力ある業界の発信

3　登録電気工事基幹技能者の社会的地位向上・若年技能者の活躍

4　生産性向上

［２］適正な工期・適正な価格での受注の確保

5　適正な受電時期の設定

6　設計図書の精度向上

7　適正工期算定プログラム策定への参画

［３］分離発注の促進

8　分離発注の浸透に向けた提案力の強化

［４］電力新時代への対応

9　電力新時代に向けた諸課題の整理と新たなビジネスモデルの構築

［５］国際貢献、海外展開の取組

10　国際貢献の取組

11　海外展開の支援

５つの目標の達成に向け「**戦略的情報発信・関係団体等との連携強化**」

11 兵庫県の入札・契約制度

兵庫県の入札・契約制度について

兵庫県では、企業の技術力や社会貢献状況を適正に評価し、健全な育成を図るため技術・社会貢献評価数値が入札参加要件となっています。当協会では、社会貢献活動を協会活動の柱の１つとして取り組んでおり、会員に対してこれらの活動への積極的な参加を呼び掛けています。

技術・社会貢献評価数値に係る入札・契約制度は次のとおりです。詳細は兵庫県のホームページ（兵庫県発注の建設工事に係る入札・契約制度）をご覧下さい。

１　入札参加要件とする技術・社会貢献評価数値

⑴　入札参加要件

公募型一般競争入札及び制限付き一般競争入札については、格付等級や施工実績のほか技術・社会貢献評価数値が、次のとおり必要です。

区　　分	契約予定金額	必要評価点数
公募型一般競争入札	２．５億円～	６０点
制限付き一般競争入札	１億円～２．５億円	５０点
	５千万円～１億円	１５点
	１．３千万円～５千万円	１０点

⑵　技術・社会貢献評価数値

ア　技術評価数値

項目	要件	評価点数
１　ＩＳＯ認証取得	ＩＳＯ９００１認証取得	１６点
２　各種賞受賞	さわやかな県土づくり賞	１６点
	人間サイズのまちづくり賞	８点
	県優秀施工者賞	４点
３　ＶＥ提案・採用等		１件８点、上限４８点
４　建設労働災害防止活動		６点
５　工事成績	平均工事成績点	１２０点～ －４０点

イ　社会貢献評価数値

項目	要件		評価点数
１　障害者雇用	法定雇用率達成		４０点
	報告義務はないが雇用		２０点
	法定雇用率未達成	達成率２／３以上	２４点
		達成率１／３以上	１６点
		達成率１／３未満	８点

2　ＩＳＯ認証取得	ＩＳＯ１４００１シリーズ	１６点
3　エコアクション２１認証取得（上記１４００１との重複なし）		１６点
4　各種賞受賞	建設雇用改善優良事業所知事表彰	８点
	兵庫県納税功労者表彰	４点
	ひょうご優良経営賞	６点
5　県との協定締結	男女共同参画社会づくり協定	８点
	子育て応援協定	８点
6　社会貢献活動	災害応急対策業務協定締結	基準点１２点
	上記協定に基づく出動	１６点
	地域づくりのために資する重要な活動	８点
	県管理道路河川等公共施設の愛護活動	６点
	県の関係事業に対する寄附	６点
	就業体験事業等への協力	８点
	若年技術者（２９歳以下）の新規採用	４点／人、上限２０点
	地域安全まちづくり活動	６点
	協力雇用主として保護観察対象者等を雇用	１６点
	建設業暴力追放活動	６点

ウ　資格制限・指名停止数値

項目	要件	評価点数
1　資格制限	入札参加者資格制限を受けた場合	－１６点
2　指名停止	６月以上の指名停止を受けた場合	－１６点

株式会社　SDS　姫路支店

〒672-8071 姫路市飾磨区構４丁目216
TEL(079)235-7555 FAX(079)234-3675
URL:http://www.swcc.co.jp/sdt/

本　社　〒105-6008 東京都港区虎ノ門4丁目3-1
城山トラストタワー８階
TEL(03)3432-2320 FAX(03)3432-2349

12 協会の動き

新入会員の紹介（平成 28 年中）

1　正会員

［平成２８年４月１日入会］

会員名	代表者名	電話 ＦＡＸ	〒	所在地
栄藤電気㈱	榮藤　高士	079－277－2008 079－277－2034	670－0952	姫路市南条 ４３１－２
ＬｉＶエンヂニアリング㈱	橋本　剛志	072－785－9114 078－785－9115	664－0022	伊丹市中野東 ３－１３０

［平成２８年１０月１日入会］

会員名	代表者名	電話 ＦＡＸ	〒	所在地
㈱上林電気商会	上林　和弘	078－946－0888 078－947－6001	674－0084	明石市魚住町西岡 ６２７－１
㈱関西電機工業所	米分　幹雄	078－965－0318 078－965－0205	675－0068	加古川市加古川町中津 津８０６－５
㈲北村電気工業	北村　宏樹	078－691－7158 078－691－7486	653－0875	神戸市長田区丸山町 ３－５－１２
阪神ケーブルエンジニアリング㈱	矢辺　保行	0798－48－1320 0798－48－1811	663－8186	西宮市上鳴尾町 ２７－１１
㈱横山電気	杉田百美子	079－442－4643 079－442－1109	676－0043	高砂市高砂町東宮町 ２０３

2　賛助会員

［平成２８年４月１日入会］

会員名	代表者名	電話 ＦＡＸ	〒	所在地
マックスレイ㈱大阪支店	坂地　　学	06－6304－0505 06－6304－0345	532－0011	大阪市淀川区西中島 ６－１－１ 新大阪プライムタワー６Ｆ
㈱扶洋神戸営業所	志水　貴之	078－651－2481 078－651－6053	652－0881	神戸市兵庫区松原通 ４－４－９

［平成２８年１０月１日入会］

会員名	代表者名	電話 ＦＡＸ	〒	所在地
㈱カンキ	問谷　　悟	078－733－2221 078－735－5074	654－0043	神戸市須磨区外浜町 ２－９－１９
ホーチキ㈱ 大阪支店神戸支社	前田　英人	078－272－5781 078－272－5788	651－0086	神戸市中央区磯上通 ２－２－２１ 三宮グランドビルディング１０Ｆ

受賞おめでとうございます。

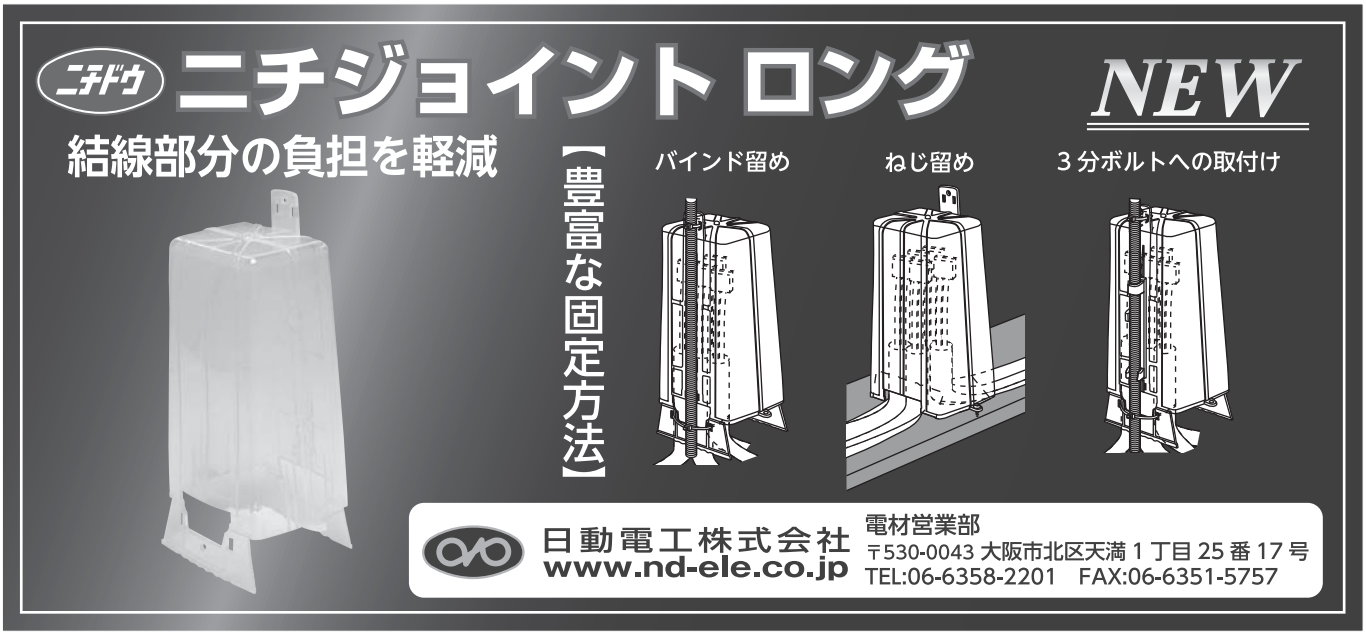
平成２８年度さわやかな県土づくり賞受賞

兵庫県が発注した建設工事のうち、施工状況が特に優秀な工事を賞し、建設業者の施工技術の向上や優れた公共施設の整備を目的とする「さわやかな県土づくり賞」が、次のとおり会員に授与されました。

［　授賞式　］　　平成２８年１１月１８日（金）（於）兵庫県公館

○　受賞工事　　県立こども病院電気設備工事

○　施 工 者　　銭屋電機株式会社（西脇市）
　　サン電設工業株式会社（神戸市）



会 務 日 誌

月　　日		行　事　名	場　　所	出　　席　　者
1／　4（月）		兵庫県関係者新年交礼会	兵庫県公館	平井会長、北野専務理事
1／　4（月）		平成28年新年合同祝賀会	神戸国際展示場	平井会長
1／　8（金）	※	県幹部への新年挨拶	兵庫県庁	平井会長、３副会長、北野専務理事
1／12（火） 13（水）		平成27年度第２回実技講習会	きんでん学園	会員
1／14（木）		兵庫県建築会新春交流会	東急ＲＥＩＨ	北野専務理事
1／15（金）	※	災害対策緊急連絡網情報伝達訓練	全地域	会員
1／15（金）		兵庫県空調衛生工業協会新年交礼会	Ｈクラウンパレス神戸	平井会長、小山副会長、山口副会長、北野専務理事
1／20（水）		近畿６電業災害対策応援要請情報伝達訓練	福井、滋賀、京都、兵庫、奈良、和歌山	６電業協会会長連絡協議会構成員
1／21（木）		第３回兵庫県建設産業担い手確保・育成地域連携ネットワーク会議	兵庫県民会館	北野専務理事
1／21（木）		近畿地方整備局打合せ（６電業関係）	近畿地方整備局	平井会長
1／21（木）		日本電設工業協会関西支部賀詞交歓会	Ｈニューオータニ大阪	平井会長、前田副会長、山口副会長
1／22（金）	※	平成28年新年名刺交換会	生田神社会館	会員、来賓
1／26（火）		JECA FAIR 2016 第２回実行委員会	帝国Ｈ大阪	小坂経営委員長
2／　9（火）		第４回社会保険未加入対策推進近畿地方協議会	大阪マーチャンダイズ・マート	前田副会長、小坂経営委員長
2／12（金）	※	第８回総務委員会	協会事務局	委員、小山副会長
2／15（月）	※	第２回技術講習会	コ・ラボ大阪梅田	会員
2／17（水）		兵庫工業高校課題研究合同発表会	県立兵庫工業高校	小坂経営委員長
2／18（木）		平成27年度第３回兵庫県建設業育成魅力アップ協議会	神戸市教育会館	平井会長、北野専務理事
2／18（木）	※	第８回理事会	協会事務局	理事、監事
2／19（金）		子どもを守る１１０番ネットワーク会議	三宮研修センター	北野専務理事
2／23（火）	※	阪神南県民センター訪問	阪神南県民センター	平井会長、山口副会長、小坂理事、北野専務理事
2／29（月）	※	第７回技術・安全委員会	協会事務局	委員

月　日		行　事　名	場　所	出　席　者
2/29（月）	※	阪神南・北地区懇談会	Hホップインアミング	地区会員、平井会長、山口副会長、北野専務理事
3/ 1（火）		近畿6電業協会と近畿地方整備局営繕部との意見交換会	近畿地方整備局会議室	平井会長
3/ 1（火）		第4回近畿6電業協会会長連絡協議会	H京阪天満橋	平井会長
3/ 2（水）	※	淡路地区懇談会	㈱谷電気社屋内	地区会員
3/ 2（水）		電気系部会教員対象研修会	県立龍野北高等学校	小坂理事・経営委員長
3/ 3（木）	※	第7回経営委員会	協会事務局	委員、前田副会長
3/ 4（金）	※	東・中・西播磨地区懇談会	姫路じばさんビル	地区会員、小山副会長、北野専務理事
3/ 8（火）	※	第9回総務委員会	協会事務局	委員、小山副会長
3/ 9（水）		兵庫県建設産業団体連合会第2回理事会	兵庫県民会館	平井会長、小山副会長
3/11（金）	※	但馬地区懇談会	白菱電気設備㈱社屋内	地区会員、小山副会長、北野専務理事
3/14（月）	※	北播磨地区懇談会	四ツ目旅館	地区会員、平井会長、北野専務理事
3/16（水）		建設雇用改善推進対策会議	ハローワークプラザ三宮	北野専務理事
3/17（木）		兵庫県との意見交換会	ひょうご女性交流館	平井会長、3副会長、合田総務委員長、北野専務理事
3/17（木）	※	永年勤続優良従業員表彰選考委員会	協会事務局	3副会長、3委員長
3/17（木）	※	第9回理事会	協会事務局	理事、監事
3/18（金）		自民党兵庫県連との意見交換会	県議会自民党会議室	平井会長、3副会長
3/18（金）	※	神戸地区懇談会	神戸市男女共同参画センター	地区会員、平井会長、前田副会長、北野専務理事
3/22（火）	※	丹波地区懇談会	丹波技能訓練センター	地区会員、山口副会長、北野専務理事
4/ 2（土）	※	1級学科電気工事施工管理技術検定受験対策講習会開講式	兵庫県中央労働センター	大川技術・安全委員長、北野専務理事
4/ 8（金）		JECA FAIR 2016　第3回実行委員会	帝国H大阪	小坂経営委員長
4/ 8（金）	※	県幹部職員挨拶	兵庫県庁	平井会長、3副会長、北野専務理事
4/ 8（金）	※	正副会長会	兵庫県庁	平井会長、3副会長、北野専務理事
4/11（月）	※	平成27年度監事監査	協会事務局	宮崎監事、諏訪監事、先山監事、北野専務理事
4/12（火）	※	第1回経営委員会	協会事務局	委員、前田副会長

月　日		行　事　名	場　所	出　席　者
4／15（金）		青年部会第18回総会	神戸市勤労会館	平井会長
4／15（金）	※	第1回技術・安全委員会	協会事務局	委員、山口副会長
4／15（金）		自民党兵庫県連各種友好団体との政策セミナー	Hオークラ神戸	合田理事
4／15（金）		青年部会総会懇親会	山手迎賓館	理事
4／18（月）	※	第1回総務委員会	協会事務局	委員、小山副会長
4／21（木）	※	第1回理事会	協会事務局	理事、監事
4／22（金）	※	施設見学会	松下幸之助歴史館、朝日新聞阪神工場	会員
4／24（日）	※	1級学科電気工事施工管理技術検定受験対策講習会閉講式	兵庫県中央労働センター	大川技術・安全委員長、北野専務理事
4／28（木）		平成28年度第1回兵庫県建設業育成魅力アップ協議会	兵庫県民会館	平井会長、北野専務理事
5／17（火）		日本電設工業協会関西支部地区協議会	中央電気倶楽部	平井会長、前田副会長
5／18（水）	※	第64回通常総会・総会懇親会	生田神社会館	会員、来賓
5／20（金）		近畿6電業災害対策応援要請情報伝達訓練	福井、滋賀、京都、兵庫、奈良、和歌山	6電業協会会長連絡協議会構成員
5／23（月）		兵庫県建築会会員交流会	東急REIH	北野専務理事
5／24（火）		兵庫県建設業暴力追放協議会定時総会	兵庫建設会館	北野専務理事
5／24（火）	※	県関係機関挨拶	兵庫県庁	小山会長、3副会長、北野専務理事
5／25（水）		JECA FAIR 2016 電設工業展開場式・レセプションパーティー	インテックス大阪	小山会長、藤井経営委員長
5／25（水）	※	JECA FAIR 2016 電設工業展招待（県立東播工業高校）	インテックス大阪	脇谷経営委員
5／25（水）	※	JECA FAIR 2016 電設工業展招待（県立西脇工業高校）	インテックス大阪	岡田青年部会員
5／25（水）	※	JECA FAIR 2016 電設工業展招待（県立姫路工業高校）	インテックス大阪	塚本理事
5／27（金）	※	JECA FAIR 2016 電設工業展招待（県立篠山産業高校）	インテックス大阪	小坂副会長
5／31（火）		兵庫県空調衛生工業協会総会懇親会	Hクラウンパレス神戸	小山会長、3副会長、北野専務理事
6／　1（水）		西宮地区公共施設愛護活動	県道各所	地区会員
6／　1（水）		伊丹地区公共施設愛護活動	県道各所	地区会員
6／　1（水）		宝塚地区公共施設愛護活動	県道各所	地区会員

月　日		行　事　名	場　所	出　席　者
6／　1（水）		加西地区公共施設愛護活動	県　道　各　所	地区会員
6／　1（水）		西脇地区公共施設愛護活動	県　道　各　所	地区会員
6／　1（水）		加東地区公共施設愛護活動	県　道　各　所	地区会員
6／　2（木）		尼崎地区公共施設愛護活動	武庫川河川敷	地区会員
6／　2（木）		明石地区公共施設愛護活動	明　石　公　園	地区会員
6／　4（土）		石井国土交通大臣政策要望懇談会	ＡＮＡクラウンプラザＨ	小山会長
6／　6（月）		三田地区公共施設愛護活動	青野ダム周辺	地区会員
6／　6（月）		丹波地区公共施設愛護活動	河　川　堤　防	地区会員
6／　6（月）	※	第２回経営委員会	協会事務局	委員、前田副会長、小山会長
6／　9（木）		兵庫県建設産業団体連合会第１回理事会	兵庫県農業共済会館	小山会長、小坂副会長
6／　9（木）		兵庫県建設産業団体連合会第２回定時総会	兵庫県農業共済会館	小山会長
6／１０（金）	※	第２回総務委員会	協会事務局	委員、小坂副会長、小山会長
6／１３（月）	※	第２回技術・安全委員会	協会事務局	委員、合田副会長
6／１６（木）	※	安全衛生優良工事表彰選考委員会	協会事務局	３副会長、３委員長
6／１６（木）	※	第３回理事会	協会事務局	理事、監事
6／１７（金）		第１回近畿６電業協会会長連絡協議会	京　都　市　内	小山会長、平井相談役
7／　3（日）		松本顧問自民党議員団幹事長就任激励会	明石市民会館	小山会長、小坂副会長、合田副会長、北野専務理事
7／　5（火）		第５回社会保険未加入対策推進近畿地方協議会	大阪マーチャンダイズ・マート	前田副会長、藤井経営委員長
7／　7（木）	※	安全衛生推進大会	兵庫県農業共済会館	会員
7／　8（金）	※	第３回総務委員会	協会事務局	委員、小坂副会長
7／１１（月）		兵庫県空調衛生工業協会との意見交換会	協会事務局	小山会長、３副会長、大川総務委員長、北野専務理事
7／１２（火）	※	会員増強対策打合せ会	協会事務局	小山会長、３副会長、３委員長、北野専務理事
7／１３（水）	※	第３回経営委員会	協会事務局	委員、前田副会長
7／１４（木）		兵庫県建設業育成魅力アップ協議会第１回推進チーム会議	兵庫県林業会館	北野専務理事

月　日		行　事　名	場　所	出　席　者
7/16（土）		高校生ものづくりコンテスト兵庫県大会	県立龍野北高校	藤井経営委員長、西部電気建設㈱、西部電工㈱
7/19（火）	※	インターンシップ受入説明会（豊岡総合高校）	県立豊岡総合高校	受入会員、田中理事
7/19（火）	※	第3回技術・安全委員会	協会事務局	委員、合田副会長
7/21（木）	※	第4回理事会	協会事務局	理事、監事
7/26（火）	※	神戸地区公共施設愛護活動	明石川河川敷	地区会員
7/26（火）		第1回兵庫県建設産業担い手確保・育成地域連携ネットワーク会議	兵庫県民会館	小山会長、北野専務理事
7/29（金）	※	インターンシップ受入説明会（神戸市立科学技術高校）	神戸市立科学技術高校	受入会員、難波経営委員、北野専務理事
8/　1（月）	※	インターンシップ受入説明会（西脇工業高校）	県立西脇工業高校	受入会員、福岡経営委員、北野専務理事
8/1（月）～3（水）	※	インターンシップ（豊岡総合高校）	受入会員企業等	
8/　2（火）	※	インターンシップ受入説明会（龍野北高校）	県立龍野北高校	受入会員、宗接経営副委員長、北野専務理事
8/　9（火）		兵庫県との行政懇談会	ひょうご女性交流館	小山会長、3副会長、3委員長、立山理事、北野専務理事
8/10（水）		雇用管理改善事業啓発実践推進委員会	兵庫労働基準連合会会議室	北野専務理事
8/17（水）～19（金）	※	インターンシップ（西脇工業高校）	受入会員企業等	
8/22（月）～24（水）	※	インターンシップ（神戸市立科学技術高校）	受入会員企業等	
8/23（火）～25（木）	※	インターンシップ（龍野北高校）	受入会員企業等	
8/24（水）	※	第1回技術講習会	兵庫県中央労働センター	会員
8/24（水）～26（金）	※	インターンシップ（西脇工業高校）	受入会員企業等	
8/26（金）		電気設備工事総合補償制度説明会	あいおいニッセイ･同和損保フェニックスタワー	北野専務理事
8/29（月）		社会保険未加入対策に関する説明会	国民会館	前田副会長、北野専務理事
9/　1（木）	※	第4回技術・安全委員会	協会事務局	委員、合田副会長
9/　2（金）		公明党政策要望懇談会	ひょうご女性交流館	3委員長
9/　3（土）	※	1級実地電気工事施工管理技術検定受験対策講習会開講式	兵庫県中央労働センター	栗原技術・安全委員長、北野専務理事
9/　7（水）	※	第4回総務委員会	協会事務局	委員、小坂副会長
9/　8（木）	※	第4回経営委員会	協会事務局	委員、前田副会長

月　日		行　事　名	場　所	出　席　者
9/10（土）	※	１級実地電気工事施工管理技術検定受験対策講習会閉講式	兵庫県中央労働センター	栗原技術・安全委員長、北野専務理事
9/12（月）		自民党兵庫県支部との意見交換会	県会自民党会議室	小山会長、３副会長
9/15（木）	※	第５回理事会	協会事務局	理事、監事
9/20（火）		近畿６電業災害対策応援要請情報伝達訓練	福井、滋賀、京都、兵庫、奈良、和歌山	６電業協会会長連絡協議会構成員
9/27（火）		第２回近畿６電業協会会長連絡協議会	リーガロイヤルＨ京都	小山会長
9/30（金）	※	災害対策緊急連絡網情報伝達訓練	全地域	会員
10/ 3（月）		兵庫県建設産業団体連合会第１回担当者会議	兵庫県民会館	北野専務理事
10/ 4（火）		加古川地区公共施設愛護活動	松風公園	地区会員
10/ 4（火）	※	インターンシップ事前安全講習会（兵庫工業高校）	県立兵庫工業高校	青年部会、藤井経営委員長
10/6（木） 7（金）		平成28年度第１回実技講習会	きんでん学園	会員
10/11（火）	※	インターンシップ受入説明会（兵庫工業高校）	協会事務局	受入会員、藤井経営委員長、北野専務理事
10/13（木）		兵庫県建築会７０周年記念講演会	兵庫県公館	前田副会長
10/13（木）	※	第５回総務委員会	協会事務局	委員、小坂副会長
10/13（木）		神戸市長久元きぞうと語る会	ポートピアＨ	合田副会長
10/18（火）	※	インターンシップ受入説明会（洲本実業高校）	県立洲本実業高校	受入会員、塩出経営副委員長、北野専務理事
10/19（水）	※	第５回経営委員会	協会事務局	委員、前田副会長
10/20（木）	※	第５回技術・安全委員会	協会事務局	委員、合田副会長
10/20（木）		日本電設工業協会臨時総会、会員大会	Ｈグランヴィア岡山	小山会長
10/20（木）		日本空調衛生工業協会全国会議懇親会	Ｈオークラ神戸	小坂副会長、北野専務理事
10/21（金）	※	インターンシップ受入説明会（東播工業高校）	県立東播工業高校	受入会員、脇谷経営委員、北野専務理事
10/24（月）		兵庫県建設産業団体連合会第２回理事会	神戸市教育会館	小山会長、小坂副会長
10/24（月）		兵庫県建設産業団体連合会と兵庫県との意見交換会	神戸市教育会館	小山会長、小坂副会長
10/24（月）		兵庫県建設業育成魅力アップ協議会	神戸市教育会館	小山会長、北野専務理事
10/25（火）	※	第６回理事会	協会事務局	理事、監事

月　日		行　事　名	場　所	出　席　者
10/26（水）～28（金）	※	インターンシップ（兵庫工業高校）	受入会員企業等	
１０/２６(水)	※	但馬県民局訪問	但馬県民局	小山会長、田中理事、但馬地区会員、北野専務理事
１０/２８(金)	※	インターンシップ受入説明会（尼崎工業高校）	県立尼崎工業高校	受入会員、宮井経営委員、北野専務理事
１１/　８（火）		暴力団追放兵庫県民大会	神戸文化ホール	北野専務理事
１１/　８（火）		中播磨地区公共施設愛護活動	姫路港	地区会員
１１/　９（水）	※	第６回総務委員会	協会事務局	委員、小坂副会長
１１/１２(土) １３(日)		コウノトリ翔る但馬まるごと感動市	県立但馬ドーム	地区会員、北野専務理事
１１/１４(月)	※	インターンシップ事前安全講習会（尼崎工業高校）	県立尼崎工業高校	青年部会、北野専務理事
11/14（月）～17（木）	※	インターンシップ（洲本実業高校）	受入会員企業等	
11/15（火）～17（木）	※	インターンシップ（尼崎工業高校）	受入会員企業等	
11/16（水）～18（金）	※	インターンシップ（東播工業高校）	受入会員企業等	
１１/１７(木)	※	第７回理事会	協会事務局	理事、監事
１１/１８(金)		新生兵庫講演会	神戸国際会館	理事
１１/２２(火)	※	経営講演会	兵庫県中央労働センター	会員
１１/２４(木)		官庁懇談会（近畿地方整備局）	國民会館	小山会長、前田副会長
１２/　２（金）		第３回近畿６電業協会会長連絡協議会	京都市内	小山会長
１２/　６（火）		近畿６電業災害対策応援要請情報伝達訓練	福井、滋賀、京都、兵庫、奈良、和歌山	６電業協会会長連絡協議会構成員
１２/　６（火）	※	暴力団追放対策講習会	兵庫県農業共済会館	会員
１２/　６（火）	※	第６回技術・安全委員会	兵庫県農業共済会館	委員、合田副会長
１２/　８（木）	※	第７回総務委員会	協会事務局	委員、小坂副会長
１２/１５(木)	※	第８回理事会	協会事務局	理事、監事
１２/２１(水)		兵庫県との意見交換会	ひょうご女性交流館	小山会長、３副会長、大川総務委員長、北野専務理事
１２/２１(水) ２２(木)		平成 28 年度第２回実技講習会	きんでん学園	会員

※は当協会主催

一般社団法人兵庫県電業協会役員名簿

２９．１．１現在

［理事・監事］

役職名	氏　名	会　員　名
会　長	小山　惠生	西部電工㈱
副会長	前田　潮	西部電気建設㈱
〃	小坂　哲二	栄興電機工業㈱
〃	合田　吉伸	東洋電気工事㈱
専務理事	北野　信雄	事務局
理　事	足立　和隆	中佐治電工㈱
〃	大川　康太郎	ダイトウ電気工事㈱
〃	大畑　康洋	㈲オオハタ電機
〃	神谷　栄幸	神榮電機設備工業㈱
〃	栗原　直樹	㈱籠谷
〃	小塩　健治	新電機工業㈱
〃	塩出　浩一	甲南電設工業㈱
〃	立山　欽司	日本電設工業㈱大阪支店神戸営業所
〃	田中　良彦	白菱電気設備㈱
〃	谷　政智	㈱谷電気
〃	塚本　栄	㈱塚本電気設備
〃	東仲　淳隆	伊丹産業電気工事㈱
〃	藤井　洋平	藤井電機㈱
〃	宮井　正昭	尼崎電機㈱
〃	宗接　博史	播州電業㈱
監　事	岡田　亮一	岡田電工㈱
〃	先山　一矢	会員外
〃	諏訪　芳一	東京電機工業㈱

［顧問・相談役］

顧　問	松本　隆弘	兵庫県議会議員
〃	高田　巖	元神戸市会議員
相談役	藤井　宏明	藤井電機㈱
〃	西村　善明	尼崎電機㈱
〃	平井　伸幸	ミナト電気工事㈱

正　会　員　名　簿

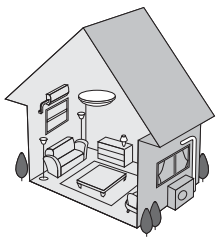
神戸地区

会員名	代表者名	電　話 FAX	〒	所在地
東灘区				
神戸電機工事㈱	伊藤　生夫	078－841－4603 078－854－1756	658－0044	神戸市東灘区御影塚町2－7－14
㈱サンデン	植村　英志	078－451－6661 078－764－6662	658－0082	神戸市東灘区魚崎北町7－8－3
日光電気工事㈱	末岡　靖彦	078－811－2301 078－843－0069	658－0026	神戸市東灘区魚崎西町3－5－31
東灘電気工事㈱	川崎　太朗	078－451－7311 078－452－6235	658－0014	神戸市東灘区北青木2－1－36
㈱三宅電気工事	三宅　誠治	078－451－0401 078－412－0252	658－0025	神戸市東灘区魚崎南町3－21－12
灘　区				
岩本電気㈱	岩本　弘志	078－882－0123 078－861－7245	657－0015	神戸市灘区篠原伯母野山町3－3－4
コガセ工業㈱	福居　一道	078－802－2011 078－802－7001	657－0864	神戸市灘区新在家南町2－3－15
西部電気建設㈱	坂上　　彰	078－882－4051 078－882－4061	657－0844	神戸市灘区都通4－1－1
星野電工㈱	古志　博通	078－811－6939 078－811－9333	657－0037	神戸市灘区備後町2－2－4
森電気工業㈱	川田　　隆	078－882－3170 078－882－3574	657－0844	神戸市灘区都通3－3－26
中央区				
大宮電気工業㈱	宮崎　和郎	078－221－0137 078－251－8345	651－0084	神戸市中央区磯辺通3－2－23
㈱北村電気工業	北村　隆彦	078－681－4051 078－681－3716	650－0044	神戸市中央区東川崎町4－1－1
神戸電機工業㈱	村迫　孝幸	078－575－4278 078－576－4251	650－0025	神戸市中央区相生町5－16－10
㈱甲友電気設備	田中　祐一	078－351－1800 078－371－8400	650－0011	神戸市中央区下山手通8－16－28
難波電話電気工業㈱	難波祐一郎	078－341－2431 078－382－0007	650－0015	神戸市中央区多聞通3－2－16
日本電設工業㈱ 大阪支店神戸営業所	立山　欽司	078－391－5981 078－332－1429	650－0021	神戸市中央区三宮町2－11－1 センタープラザ西館6階605－1号室
㈱日の丸電気	日野　　実	078－241－0024 078－221－5833	651－0067	神戸市中央区神若通2－5－11

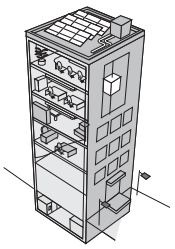
会員名	代表者名	電　話 FAX	〒	所在地
ミナト電気工事㈱	平井　伸幸	078－371－5583 078－371－5307	650－0017	神戸市中央区楠町6－1－12
兵庫区				
㈱エイデン	岡野　克弘	078－651－6248 078－651－0267	652－0846	神戸市兵庫区出在家町2－6－8
㈱カデックス	河野　貴司	078－511－3667 078－511－1333	652－0042	神戸市兵庫区東山町1－11－2
甲南電設工業㈱	塩出　浩一	078－651－4040 078－651－4045	652－0882	神戸市兵庫区芦原通1－2－12
サン電設工業㈱	池田　佳隆	078－575－3757 078－577－4682	652－0804	神戸市兵庫区塚本通3－1－3－2
杉本電気工事㈱	杉本　　衛	078－576－6007 078－576－5171	652－0816	神戸市兵庫区永沢町2－1－4
太昭電設㈱	岡田　敏男	078－575－8885 078－575－8925	652－0035	神戸市兵庫区西多聞通1－3－20
ダイトウ電気工事㈱	大川康太郎	078－671－1072 078－671－6237	652－0822	神戸市兵庫区西出町2－3－20
東洋電気工事㈱	合田　吉伸	078－575－2000 078－577－2600	652－0898	神戸市兵庫区駅前通5－1－18
松尾電設工業㈱	松尾新二郎	078－671－0241 078－671－1300	652－0882	神戸市兵庫区芦原通2－2－3
菱神テクニカ㈱	橘　　浩司	078－681－1770 078－681－1841	652－0871	神戸市兵庫区浜山通6－1－1
北区				
㈱シモデン	下岸　　功	078－594－2700 078－594－2622	651－1132	神戸市北区南五葉5－3－3
長田区				
秋山電工	秋山　幸三	078－731－4790 078－731－4790	653－0054	神戸市長田区長楽町3－8－14
㈲北村電気工業	北村　宏樹	078－691－7158 078－691－7486	653－0875	神戸市長田区丸山町3－5－12
柴崎電機工業㈱	柴崎　章裕	078－575－5111 078－575－5115	653－0015	神戸市長田区菅原通3－207－1
扇港電気工業㈱	北口　貴朗	078－691－4141 078－611－6525	653－0805	神戸市長田区片山町2－18－22
㈱ナカケン	中野　　健	078－681－7774 050－1359－7934	653－0022	神戸市長田区東尻池町2－13－4
日幸電気工業㈱	小塩　祥延	078－731－7308 078－733－3146	653－0054	神戸市長田区長楽町2－1－14
㈱野崎電気工業所	野崎　　猛	078－691－4457 078－641－0002	653－0882	神戸市長田区長田天神町5－7－5
早水電機工業㈱	門野内幸晴	078－731－9301 078－733－2314	653－0052	神戸市長田区海運町2－5－11

会員名	代表者名	電　話 FAX	〒	所在地
㈱兵庫蓄電池	西岡　康裕	078－731－1934 078－731－1967	653－0052	神戸市長田区海運町8－6－14
松本電工㈱	松本　一宏	078－641－7011 078－641－7015	653－0867	神戸市長田区高東町3－4－13
須磨区				
旭電気工業㈱	金藤　泰祥	078－732－4855 078－732－4870	654－0036	神戸市須磨区南町1－3－24
富士電設工業㈱	柏原　良行	078－731－3095 078－733－6027	654－0044	神戸市須磨区稲葉町2－2－11
船木電気工業㈱	船木　靖夫	078－792－1111 078－792－4444	654－0103	神戸市須磨区白川台3－38－2
矢野電気工事㈱	吉野　光治	078－731－5357 078－731－6330	654－0024	神戸市須磨区大田町4－2－22
西区				
黒住電気工事㈱	黒住　　浩	078－974－4458 078－974－4633	651－2117	神戸市西区北別府4－2118－5
新電機工業㈱	小塩　健治	078－927－7747 078－927－7757	651－2143	神戸市西区丸塚1－25－7
㈲高原電工	原　　昇	078－922－0315 078－962－5641	651－2146	神戸市西区宮下2－5－10
山口電気工業㈱	山口　忠男	078－927－7959 078－922－2831	651－2131	神戸市西区持子3－52－2

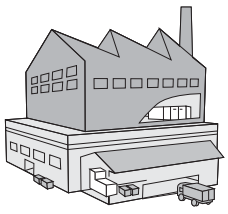
豊かな快適環境を創造する　INABA



HOUSING
住宅・店舗
感性の時代にマッチした
生活シーンの実現を支援



BUILDING
建物
インテリジェント化が進む
都市機能の円滑化



FACTORY
工場
生産の場に求められる
合理化対策に対応

PUBLIC
公共施設
快適な社会生活を形成する
都市づくりへの貢献

因幡電機産業株式会社
〒550-0012 大阪市西区立売堀4-11-14　tel(06)4391-1781 fax(06)4391-1806
URL http://www.inaba.co.jp/

阪神南地区

会員名	代表者名	電　話 FAX	〒	所在地
尼崎市				
尼崎電機㈱	宮井　正昭	06－6411－5550 06－6411－5553	660－0843	尼崎市東海岸町1－46
栄興電機工業㈱	小坂　圭一	06－6491－5301 06－6493－1051	661－0971	尼崎市瓦宮1－9－15
㈱小川電設	是津　宏樹	06－6419－7877 06－6419－8601	660－0893	尼崎市西難波町2－4－27
共栄電器工業㈱	柳楽　信義	06－6481－8807 06－6482－7172	660－0815	尼崎市杭瀬北新町1－16－1
四国電設工業㈱	堀口　　繁	06－6419－2456 06－6419－3158	660－0052	尼崎市七松町3－16－8
㈱大同電機製作所	池田　雄二	06－6471－5591 06－6476－3015	660－0824	尼崎市東本町3－1
大日通信工業㈱	吉森　直紀	06－6489－2421 06－6483－2420	660－0806	尼崎市金楽寺町1－2－65
㈱電工舎	岩倉　英保	06－6427－1921 06－6427－1930	661－0012	尼崎市南塚口町5－10－13
㈱ニューテック	山中　俊介	06－6418－2415 06－6418－3487	660－0095	尼崎市大浜町2－12
平尾電工㈱	平尾　秀樹	06－6419－5678 06－6419－8877	660－0055	尼崎市稲葉元町2－4－9
山口電気工事㈱	山口　節夫	06－6416－7441 06－6416－7444	660－0064	尼崎市稲葉荘1－13－5
西宮市				
㈱江見電気工業所	江見　一三	0798－52－4337 0798－52－6329	662－0884	西宮市上ヶ原十番町6－32
㈱しんこう	竹内　秀夫	0798－37－1333 0798－37－1334	662－0856	西宮市城ヶ堀町2－22
阪神ケーブルエンジニアリング㈱	矢辺　保行	0798－48－1320 0798－48－1811	663－8186	西宮市上鳴尾町27－11
本多電気㈱	山本　悟史	0798－40－3005 0798－40－3007	663－8156	西宮市甲子園網引町8－19
㈱山日電気	庄治　竹吉	078－904－2104 078－903－2162	651－1421	西宮市山口町上山口1－12－19
山本電工㈱	山本甲子生	0798－22－6034 0798－22－6038	662－0928	西宮市石在町11－10
ワタナベ忠電㈱	渡辺　真一	0798－35－0660 0798－35－8925	662－0947	西宮市宮前町6－12

阪神北地区

会員名	代表者名	電　話 FAX	〒	所在地
伊丹市				
伊丹産業電気工事㈱	東仲　淳隆	072－785－1200 072－777－2199	664－0836	伊丹市北本町2－259
奥本電気㈱	奥本　耕司	072－781－2475 072－781－0165	664－0027	伊丹市池尻3－340
庄野電気工事㈱	庄野　隆二	072－782－1375 072－770－4409	664－0012	伊丹市緑ヶ丘1－324
摂丹電気工事㈱	吉沢　静也	072－782－2433 072－770－7510	664－0846	伊丹市伊丹4－6－7
つかさ電機	政　　康夫	072－770－5840 072－782－7348	664－0028	伊丹市西野6－28－1
野澤電気工事㈱	野澤　幹夫	072－775－3712 072－772－0905	664－0852	伊丹市南本町5－1－16
㈱山富電設	山村　信介	072－783－2991 072－770－6447	664－0007	伊丹市北野5－6－12
ＬｉＶエンヂニアリング㈱	橋本　剛志	072－785－9114 072－785－9115	664－0022	伊丹市中野東3－130
宝塚市				
㈱宝塚電業社	北川　　努	0797－72－2286 0797－73－7708	665－0033	宝塚市伊孑志3－2－28
三田市				
内田電工㈱	内田　知洋	079－563－2384 079－563－6323	669－1528	三田市駅前町19－14
㈱長谷川電工社	長谷川　実	079－562－2971 079－564－2324	669－1513	三田市三輪4－2－34
㈱みたか	宮嵜　　薫	079－567－1448 079－567－2008	669－1311	三田市加茂656－1

東播磨地区

会員名	代表者名	電　話 FAX	〒	所在地
明石市				
㈱上林電気商会	上林　和弘	078－946－0888 078－947－6001	674－0084	明石市魚住町西岡627－1
しなのや電機㈱	藤田　義明	078－936－2567 078－934－2655	674－0051	明石市大久保町大窪247
新興電機工業㈱	吉田庄太郎	078－923－5858 078－923－8887	673－0023	明石市西新町3－11－12
㈱橘電機	橘　　勉	078－946－0525 078－947－4617	674－0065	明石市大久保町西島750－2
㈲中村電設興業	田中　敏勝	078－912－1355 078－912－1356	673－0882	明石市相生町2－11－20
㈱宮野電気商会	宮野　　隆	078－925－3224 078－925－3227	673－0028	明石市硯町1－7－23
加古川市				
岡田電工㈱	岡田　亮一	079－431－0055 079－431－0069	675－0051	加古川市東神吉町升田844
㈱関西電機工業所	米分　幹雄	078－965－0318 078－965－0205	675－0068	加古川市加古川町中津806－5
協永電機㈱	長永　光記	079－424－4394 079－425－1217	675－0062	加古川市加古川町美乃利472
㈱サンデン	三好　元旦	079－425－1155 079－425－6218	675－0012	加古川市野口町野口129－94
髙橋電気㈱	髙橋　弘樹	079－424－6719 079－424－5943	675－0061	加古川市加古川町大野989－3
寺坂電機㈱	寺坂　孝博	079－421－3388 079－447－5388	675－0054	加古川市米田町平津671－1
㈱ほうらい電気	蓬莱　昭治	079－435－0112 079－435－5971	675－0113	加古川市平岡町中野684－6
㈱山口電機	山口　雅也	079－431－1322 079－431－1999	675－0053	加古川市米田町船頭523－1
㈱陵南	高橋　良之	079－424－8610 079－424－8611	675－0068	加古川市加古川町中津566－1
高砂市				
㈱籠谷	栗原　直樹	079－442－2407 079－442－2473	676－0005	高砂市荒井町御旅2－1－17
㈱協和電気商会	脇谷　政孝	079－442－1081 079－442－4532	676－0005	高砂市荒井町御旅2－2－6
東播電設工業㈱	覚野　成広	079－443－5111 079－443－2036	676－0005	高砂市荒井町御旅1－3－14
㈱横山電気	杉田百美子	079－442－4643 079－442－1109	676－0043	高砂市高砂町東宮町203

北播磨地区

会員名	代表者名	電　話 FAX	〒	所在地
西脇市				
エーナガ電気工業㈱	栄永　史朗	0795－22－2539 0795－22－0160	677－0054	西脇市野村町1795－403
オカモト電気㈱	岡本　隆史	0795－22－9212 0795－22－4965	677－0055	西脇市高松町467
西部電建㈱	金井　郁智	0795－22－2451 0795－22－2453	677－0015	西脇市西脇885－120
銭屋電機㈱	前川　康二	0795－22－2131 0795－22－2133	677－0015	西脇市西脇1033
三木市				
田中電機㈱	田中　真吾	0794－82－0589 0794－82－5431	673－0402	三木市加佐231－3
加西市				
小東電気㈱	小東敬三郎	0790－42－0469 0790－42－5453	675－2312	加西市北条町北条137－18
㈱西村電気工事	西村　昌也	0790－42－3611 0790－42－2254	675－2323	加西市北条町西南377
橋爪電機㈱	橋爪　重憲	0790－49－0109 0790－49－1707	675－2102	加西市中野町1635－5
加東市				
㈲オオハタ電機	大畑　康洋	0795－45－1515 0795－45－1516	673－1401	加東市上鴨川208－29
金川電業㈱	金川　次男	0795－48－4310 0795－48－4843	679－0211	加東市上滝野2038
ヒカリ電業㈱	石井　伸洋	0795－42－0560 0795－42－5869	673－1445	加東市大門294－3
㈱福田電気商会	福田　　歩	0795－48－3162 0795－48－3425	679－0213	加東市光明寺46
多可郡				
中町電業㈱	梅田　雅広	0795－32－2245 0795－32－3192	679－1113	多可郡多可町中区中村町23

中播磨地区

会員名	代表者名	電　話 FAX	〒	所在地
姫路市				
栄藤電気㈱	榮藤　高士	079－277－2008 079－277－2034	670－0952	姫路市南条431－2
㈱北山工商	北山　　茂	079－261－2245 079－261－3716	679－4201	姫路市林田町久保184－7
広陽電業㈱	森井　重成	079－274－0078 079－272－2057	671－1145	姫路市大津区平松56－4
坂元電気㈱	坂元　宣之	079－223－1841 079－223－1843	670－0935	姫路市北条口2－2
西部電気建設㈱ 姫路支店	坂上　　彰	079－224－3512 079－288－1914	670－0804	姫路市保城981－1
西部電工㈱	小山　惠生	079－239－3456 079－239－1168	671－1124	姫路市広畑区鶴町2－31
大拓電気㈱	小林　勝士	079－268－2221 079－268－2227	671－2221	姫路市青山北3－250－1
大日電機㈱	松永　　浩	079－237－0014 079－236－6544	671－1141	姫路市大津区西土井289－19
中央電工㈱	中谷　　勉	079－253－1991 079－252－6575	671－0218	姫路市飾東町庄61－3
㈱塚本電気設備	塚本　　栄	079－253－3133 079－253－0676	671－0232	姫路市御国野町御着721－6
寺前電機㈱	久後　弘毅	079－282－3455 079－282－3453	670－0953	姫路市三条町1－78
東京電機工業㈱	諏訪　良介	079－272－0272 079－274－0272	671－1234	姫路市網干区新在家355－2
東和電気工事㈱	三和　敬典	079－234－1020 079－234－2920	670－0974	姫路市飯田2－51－1
中島電機㈱	中島　　功	079－245－2281 079－245－2087	672－8023	姫路市白浜町丙466－1
播州電業㈱	宗接　和人	079－266－3068 079－266－7093	671－2214	姫路市西夢前台3－26
姫高電機㈱	廣岡　卓実	079－298－7000 079－293－1220	670－0974	姫路市飯田491－12
星屋電工㈱	丸尾　宣孝	079－273－4621 079－273－4624	671－1133	姫路市大津区吉美216－2
ミナト電機工業㈱	髙島　宗浩	079－235－8444 079－235－7180	672－8076	姫路市飾磨区入船町2－4
神崎郡				
福崎電業㈱	駒田　和幸	0790－22－1080 0790－22－2622	679－2205	神崎郡福崎町東田原1201－1

西播磨地区

会員名	代表者名	電　話 FAX	〒	所在地
相生市				
神榮電機設備工業㈱	神谷　栄幸	0791－22－5496 0791－22－5487	678－0031	相生市旭1－17－13
和工電気設備工事㈱	中安　良介	0791－23－0252 0791－23－3347	678－0063	相生市佐方1－175－2
たつの市				
㈱志水電気	志水　照実	0791－75－1298 0791－75－3446	679－4324	たつの市新宮町觜崎155

但馬地区

会員名	代表者名	電　話 FAX	〒	所在地
豊岡市				
白菱電気設備㈱	伊地智　渉	0796－23－0195 0796－24－0905	668－0013	豊岡市中陰399－12
戸田電工㈱	戸田　恒雄	0796－24－3337 0796－23－4374	668－0063	豊岡市正法寺652－3
㈲日詰電気商会	日詰　克則	0796－22－3229 0796－22－3125	668－0032	豊岡市千代田町2－21
藤井電気㈱	藤井　久雄	0796－22－5123 0796－24－2650	668－0063	豊岡市正法寺614－1
朝来市				
田辺電気㈱	田辺　秀夫	079－672－3355 079－672－5059	669－5203	朝来市和田山町寺谷724－6
藤井電機㈱	藤井　洋平	079－676－2068 079－676－3948	669－5198	朝来市山東町末歳705－1
美方郡				
㈲いまき	今木　逸平	0796－82－1626 0796－82－1627	669－6702	美方郡新温泉町浜坂2346－3
山陰道路㈱	株本　高志	0796－82－1118 0796－82－3338	669－6747	美方郡新温泉町三谷132
㈲松本電気商会	松本　洋二	0796－82－1800 0796－82－3877	669－6702	美方郡新温泉町浜坂229－1

丹波地区

会員名	代表者名	電　話 FAX	〒	所在地
篠山市				
㈱協栄電興	石田　壽和	079－552－5048 079－552－0662	669－2436	篠山市池上266
丹波市				
オーケイ電設㈱	足立　勝昭	0795－82－3750 0795－82－3691	669－3631	丹波市氷上町賀茂81
㈱酒井電気建設	酒井　信行	0795－82－3191 0795－82－3511	669－3464	丹波市氷上町石生1763－8
中佐治電工㈱	足立　和隆	0795－88－0028 0795－88－0423	669－3834	丹波市青垣町中佐治646

淡路地区

会員名	代表者名	電　話 FAX	〒	所在地
洲本市				
㈱国益電業社	向山　和義	0799－22－2401 0799－24－5285	656－0012	洲本市宇山3－4－12
㈱谷電気	谷　　政智	0799－22－4697 0799－24－4615	656－0031	洲本市千草乙147
南あわじ市				
第一電工㈱	森　美耶子	0799－52－3623 0799－52－3625	656－0514	南あわじ市賀集812

大阪地区

会員名	代表者名	電　話 FAX	〒	所在地
大阪市				
日興電気工業㈱	大畑　秀樹	06－6362－9291 06－6362－6009	530－0045	大阪市北区天神西町3－18

賛 助 会 員 名 簿

会員名	代表者名	電 話 / FAX	〒	所在地
アイホン㈱ 神戸営業所	住友　石大	078－577－4891 078－577－4001	652－0802	神戸市兵庫区水木通4－1－25
因幡電機産業㈱ 近畿電設事業部 第2営業部 西営業所	吉村　隆一	06－6430－1783 06－6430－1787	660－0062	尼崎市浜田町3－66
㈱SDS 姫路支店	野田　良一	079－235－7555 079－234－3675	672－8071	姫路市飾磨区構4－216
カナフレックスコーポレーション㈱ 神戸営業所	田中　博和	078－304－5240 078－303－6166	650－0047	神戸市中央区港島南町3－5－5
㈱カンキ	問谷　　悟	078－733－2221 078－735－5074	654－0043	神戸市須磨区外浜町2－9－19
㈱協電 神戸営業所	坂本　茂章	078－803－3202 078－803－3186	657－0852	神戸市灘区大石南町3－8－15
小林電工㈱	小林　義昭	079－293－1230 079－292－8381	670－0056	姫路市東今宿3－10－17
㈱三和電気商会	宮崎　良平	0795－42－2059 0795－42－2057	673－1424	加東市中古瀬35－1
ダイキンHVACソリューション近畿㈱ 神戸オフィス	青山　隆信	078－262－8611 078－262－8620	651－0083	神戸市中央区浜辺通2－1－17 三宮国際ビル別館2F
㈱たけでん 神戸支店	日吉田　敏	078－291－4077 078－291－4001	651－0087	神戸市中央区御幸通4－2－20
TOA㈱ 神戸営業所	西岡　　毅	078－303－5625 078－303－5626	650－0046	神戸市中央区港島中町7－2－1 本社ビル3F
東芝電材マーケティング㈱ 西日本支社	山崎　正見	078－252－1233 078－252－1259	651－0086	神戸市中央区磯上通4－1－6 シオノギビル6F
東芝ライテック㈱ 西日本支店	森恒　　章	06－6130－2333 06－6130－1160	530－0017	大阪市北区角田町8－1 梅田阪急ビルオフィスタワー
日製電機㈱	桂井　善章	079－294－2221 079－293－2979	670－0995	姫路市土山東の町14－10
日本電機産業㈱	出水　康祐	06－6341－5331 06－6341－5334	530－0003	大阪市北区堂島1－3－18
日本電設資材㈱ 神戸支店	島津　宗治	078－882－8701 078－882－8700	657－0852	神戸市灘区大石南町3－8－15
パナソニック㈱エコソリューションズ社 神戸営業所、姫路営業所	中村　行秀	078－333－1006 078－333－1030	650－0031	神戸市中央区東町126 住友生命神戸シルクセンタービル4F
福西電機㈱ 関西支社	振木　一久	06－6530－0623 06－6530－0625	530－0053	大阪市北区末広町3－3 大同パークサイドビル4F
㈱扶洋 神戸営業所	志水　貴之	078－651－2481 078－651－6053	652－0881	神戸市兵庫区松原通4－4－9
㈱ベストインシュアランス	橘　　英嗣	078－332－7171 078－332－6887	650－0033	神戸市中央区江戸町94－2 ファーストプレイスユニオンビル4F
ホーチキ㈱ 大阪支店神戸支社	前田　英人	078－272－5781 078－272－5788	651－0086	神戸市中央区磯上通2－2－21 三宮グランドビルディング10F
マックスレイ㈱ 大阪支店	坂地　　学	06－6304－0505 06－6304－0345	532－0011	大阪市淀川区西中島6－1－1 新大阪プライムタワー6F
三菱電機住環境システムズ㈱ 関西支社 姫路支店	芳田　茂樹	079－221－8860 079－221－8861	670－0965	姫路市東延末3－50

編　集　後　記

平成２８年５月１８日の役員改選に伴い、総務委員会も委員の交代があり、新しい体制で委員会活動が始まりました。前委員会の委員をはじめこれまで委員会活動を支えていただいた諸先輩の功績の上に立って、新委員会としての創意工夫も加えながら委員会運営に努めてきました。会員各位のご支援、ご協力に改めて御礼を申し上げる次第であります。

さて、昨年の熊本地震を振り返ってみても、災害の度に思い起こされるのは、普段当たり前のように使われている電気が、その電気が点くということが如何に人々に勇気をもたらし、心の支えとなっていくかということです。電気設備業界に身をおくものとして、改めて我々の社会的使命の大きさを反芻していく必要があると考えています。

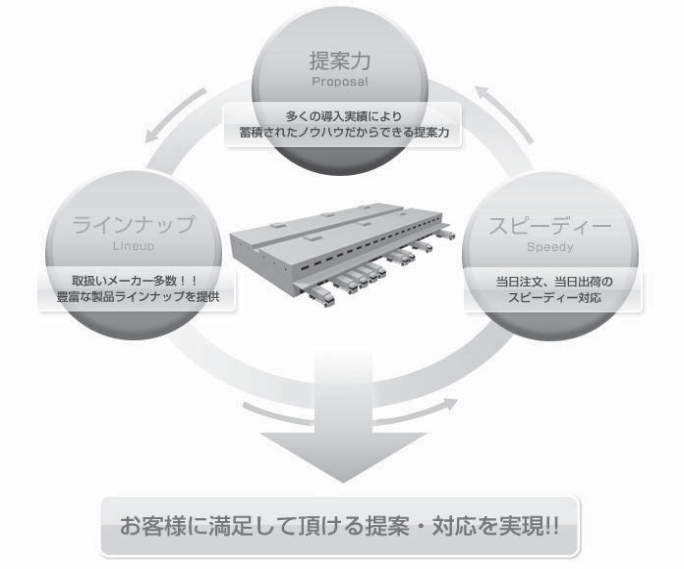
今号の表紙写真は、電気の灯りを表現する素材として、神戸港の夜景を取り上げてみました。神戸大橋と大型クルーズ客船「ダイヤモンド・プリンセス」、そして背景に街の明かりが配されています。社会インフラである電気の安全･安心な利用に、今後とも貢献していきたいと念じております。

最後になりましたが、会報の発行に当たり、ご多忙の中ご寄稿賜りました官公庁の皆様、ご協力・ご協賛をいただいた賛助会員、企業の皆様をはじめ関係各位には心から御礼申し上げますとともに、新しい年のますますのご発展、ご多幸を祈念いたしております。

総務委員会

委員長	大　川　康太郎
副委員長	田　中　良　彦
副委員長	塚　本　　栄
委　員	篠　原　　潔
委　員	末　岡　靖　彦
委　員	東　仲　淳　隆
委　員	松　永　　浩

日本電設資材は『いつでも、なんでも、どこへでも』をコンセプトに、
スピーディー且つ柔軟性のある対応でお客様との信頼を築いております。



NDS 日本電設資材株式会社

http://www.n-ds.co.jp

兵庫グループ

神戸支店　〒657-0852 神戸市灘区大石南町３－８－１５ TEL 078-882-8701（代）

姫路支店　〒670-0940 姫路市三左衛門堀西の町２１９ TEL 079-224-8321（代）

加古川営業所　〒675-0039 加古川市加古川町粟津字富家４８２－１ TEL 079-426-9500（代）

スマートフォンを新入社員教育ツールへ

速戦力

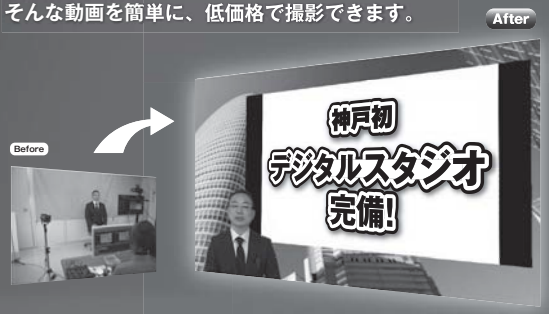
電子マニュアル

新入社員の理想の成長を
手助けするには
「電子マニュアル」が有効です。

御社オリジナルの
電子マニュアルを作成します。

速戦力 検索

動画は今、営業に欠かせないツールになりました。
そんな動画を簡単に、低価格で撮影できます。



いつでも、どこでも、気楽で気軽。簡単に撮影・収録・配信が可能。

ムービーをスマートに活用
スマスタ™
●神戸初 デジタルスタジオ

スマスタ 神戸 検索

会社案内・ポスターなどのデザイン、ホームページ制作など広報物の企画・制作はトライスにお任せください。

お客さまとのコミュニケーションを通じて
「何が必要なのか」「何を生み出すのか」「何を伝えるのか」
情報の問題提起からその必要性・方向性・創造・伝達まで
総合的にご提案いたします。

トライスはお客様とユーザーのコミュニケーションを繋ぐ情報加工コンサルティングです。

株式会社トライス　〒650-0016 神戸市中央区橘通1丁目1-9　TEL.078-341-2241　FAX.078-371-3876

トライス 神戸 検索

環境への取り組みは、ものづくりの一部です。

乾杯をもっとおいしく。
SAPPORO

サッポロビールの環境への取り組みは、おいしさを追求するものづくりの過程で生まれてきました。
その中には、素材やつくり方にこだわって、提供の仕方にもこだわっているからこそできた
オンリーワンの取り組みがあります。100年後も、この地球でおいしい乾杯をお届けできるように、
サッポログループ全体で環境活動を推進しています。

オンリーワンを積み重ね、No.1へ。

畑でオンリーワン※1

生産者と共に
環境保全型農業へ

100%協働契約栽培

サッポロビールには、フィールドマンと呼ばれる原料の専門家がいます。すべての産地に出向き原料の安全・安心と高品質を追求しながら、生態系への配慮・温室効果ガスの抑制などの環境課題に取り組んでいます。

研究所でオンリーワン※2

発酵技術から
水素エネルギーへ

最先端バイオ技術

ビールづくりの発酵技術の応用から、温室効果ガスを削減し、廃棄物の発生も抑制できる水素エネルギー生成の技術を開発しました。世界でもっとも実用化に近いと言われている最先端バイオ技術です。

お店でオンリーワン※3

樽生ビールの
品質を守り廃棄物削減へ

生ビール品質管理システム

独自開発したサッポロセパレシステムは、ビール回路部を交換・洗浄して新品同様に戻すことができます。おいしさを維持しながら、ビールサーバーの廃棄台数を削減して資源を有効活用しています。

ep eco products awards 2011
エコプロダクツ大賞優秀賞

乾杯をもっとおいしく、サッポロビール。

※1：国内大手ビール会社で唯一、麦芽とホップが100%“協働契約栽培” ※2：インドネシアで日本初の商業規模バイオエタノール製造プラント竣工等の実績 ※3：ビール業界で唯一、次世代ビールサーバー「セパレ」を採用

STOP! 未成年者飲酒

飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。お酒は楽しく適量で。のんだあとはリサイクル。

www.sapporobeer.jp サッポロビール株式会社

pokka sapporo

ポッカサッポロ フード&ビバレッジ株式会社

http://www.pokkasapporo-fb.jp/

Fukunishi

企業と企業、技術と技術をつなぐ総合エレクトロニクス商社です。

人と人、技術と技術、企業と企業が
結びあうと、
素晴らしい明日が生まれる。
そんな明日をしっかりと
時代に根付かせることが、

技術力
～メーカー1社では完結
できない事を可能にする

人材
～SEとの密な連携で
受注を促進

施工力
～腕が良いは当たり前
対応も良いが本当の施工力

ネットワーク
～人と人のネットワークから
誕生したコラボ商材

営業力
～企業を営業することで
広がっていく商談

信頼
～自分がされて嫌なことは
決してしない

情報力
～確かな情報が
お客様と仕入先をつなぐ

サポート力
～営業の先にいるユーザーを
見据えたサポートが身上

詳しくは、HPをご覧下さい。 http://www.fukunishi.com

福西電機株式会社
関西第一支店
〒652-0833 神戸市兵庫区島上町1-4-18
TEL 078-682-7411 FAX 078-682-7419

平成29年１月１日

第 36 号

一般社団法人 兵庫県電業協会

神戸市中央区琴緒町5－5－13
協和ビル４階
電　話（078）222－0365
ＦＡＸ（078）222－0389
URL：http://www.hyogodengyo.jp
E-mail：office@hyogodengyo.jp

発行責任者　大 川　康太郎

HYOGO